令和５年度

企業ボランティア活動促進モデル事業所が行う
社会貢献活動の事例集

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会

はじめに

この事例集は、「企業ボランティア活動促進モデル事業所」に指定された企業等の社会貢献活動の事例を紹介することで、山口県における企業等の社会貢献活動の充実と発展を図る目的で作成されたものです。

「企業ボランティア活動促進モデル事業所」とは、
県内の企業の社会貢献活動を促進する為、他の規範となる事業所を山口県と協議の上、社会福祉法人山口県社会福祉協議会が指定する事業（１４４頁「実施要項」参照）です。
平成８年度から始まり令和５年度で２８年目となります。

目　次

はじめに ―――― 表紙裏

目次 ―――― 001

企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定年度一覧表 ―――― 004

社会貢献活動事例（50 音順）

青山商事株式会社（洋服の青山　山口店） ―――― 006

秋吉台自然動物公園サファリランド ―――― 007

イオンリテール株式会社　イオン光店 ―――― 009

イオンリテール株式会社　イオン防府店 ―――― 012

医療法人社団　曙会　佐々木外科病院 ―――― 015

ANA クラウンプラザホテル宇部 ―――― 016

ENEOS 株式会社　麻里布製油所 ―――― 022

大村印刷株式会 ―――― 024

小野田商業開発株式会社 ―――― 026

株式会社イズミ　ゆめタウン山口 ―――― 028

株式会社　大谷山荘 ―――― 031

株式会社片岡計測器サービス ―――― 032

株式会社コープ葬祭 ―――― 033

株式会社ダスキンせらい ―――― 035

株式会社中電工　山口統括支社 ―――― 037

株式会社　ナベル　山口工場 ―――― 038

株式会社　成匠 ―――― 040

株式会社　日立製作所　鉄道ビジネスユニット ―――― 042

株式会社フジ・リテイリング　フジグラン岩国 ―――― 044

株式会社フジ・リテイリング　フジグラン宇部 ―――― 046

株式会社フジ・リテイリング　フジグラン山口 ―――― 048

株式会社ブリヂストン下関工場 ―――― 051

株式会社ブリヂストン防府工場 ―――― 052

株式会社フジマ ―――― 054

株式会社　丸久 ―――― 056

株式会社三宅商事 ―――― 058

株式会社ヤクルト山陽 ―――― 060

目　次

株式会社山口井筒屋 ―――― 062
株式会社　山口銀行 ―――― 064
株式会社レノファ山口 ―――― 066
菊川郵便局 ―――― 067
協和建設工業株式会社 ―――― 068
澤田建設株式会社 ―――― 071
サンタキッズ&ファミリークリニック ―――― 074
サンテレコム株式会社 ―――― 075
山陽建設工業株式会社 ―――― 077
シマダ株式会社 ―――― 079
下関市営宿舎サングリーン菊川 ―――― 081
西部石油株式会社　山口製油所 ―――― 082
青藍会グループ ―――― 087
積水ハウス株式会社　山口工場 ―――― 090
中国電力株式会社・中国電力ネットワーク株式会社 ―――― 092
中特グループ（株式会社中特ホールディングス） ―――― 096
帝人株式会社　岩国事業所 ―――― 098
東ソー株式会社　南陽事業所 ―――― 101
東洋鋼鈑株式会社　下松事業所 ―――― 102
西日本高速道路ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ中国　株式会社　山口施設事務所 ―――― 104
西日本電信電話株式会社　山口支店 ―――― 106
日産化学株式会社　小野田工場 ―――― 108
日本化薬株式会社　厚狭工場 ―――― 110
日本精蠟株式会社徳山工場 ―――― 112
東山口信用金庫 ―――― 114
深川養鶏農業協同組合 ―――― 116
冨士高圧フレキシブルホース株式会社 ―――― 118
POLA Este・in・Ree ―――― 119
マックスバリュ西日本株式会社　ザ・ビッグ大内店 ―――― 121
マツダ株式会社　防府工場 ―――― 122
三菱重工業株式会社　下関造船所 ―――― 124
村田株式会社 ―――― 125

目　次

明治安田生命保険相互会社 山口支社 萩営業所 ―――― 127
明治安田生命保険相互会社 山口支社 山口営業所 ―――― 131
山口県東部ヤクルト販売株式会社 ―――― 135
山口トヨペット株式会社 ―――― 137
山口三菱自動車販売株式会社　山口店 ―――― 139
有限会社ひらお ―――― 140
有限会社　星山商店 ―――― 141
UBE 株式会社　宇部ケミカル工場 ―――― 143

関係資料

企業ボランティア活動促進モデル事業所実施要領 ―――― 146
企業ボランティア活動促進モデル事業所実施要領　別表 ―――― 147
企業ボランティア活動促進モデル事業所実施要領　別紙１・別紙２ ―――― 148
「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」加入案内 ―――― 150
「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」加入申込書 ―――― 151
「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」企業一覧 ―――― 152
市町社会福祉協議会事務局一覧表（山口県） ―――― 154
メールマガジン「ボラジン」登録会員募集 ―――― 156
「ボランティア活動保険」のご案内 ―――― 157
「しせつの損害補償」のご案内 ―――― 158

企業ボランティア活動促進モデル事業所一覧表

指定年度	企　業　名
Ｈ８年	株式会社トクヤマ
Ｈ８年	マックスバリュ西日本株式会社 ザビッグ大内店
Ｈ８年	マツダ株式会社　防府工場
Ｈ８年	協同組合長門コミュニティタウン
Ｈ８年	西部石油株式会社 山口製油所
Ｈ８年	中国電力株式会社　岩国営業所
Ｈ９年	イオンリテール株式会社　イオン光店
Ｈ９年	中国電力株式会社　山口営業所
H10年	西日本電信電話株式会社 山口支店
H10年	株式会社山口銀行
H10年	株式会社湯本観光ホテル西京 ホテルマネジメントインターナショナル株式会社
H11年	株式会社西京銀行
H11年	株式会社フジ　フジグラン岩国
H11年	株式会社日立製作所 笠戸事業所
H11年	東山口信用金庫
H12年	中国電力株式会社　萩営業所
H12年	株式会社フジ フジグラン宇部
H12年	株式会社中電工 山口統括支社
H13年	山口三菱自動車販売株式会社　山口店
H13年	株式会社イズミ　ゆめタウン山口
H14年	小野田商業開発株式会社「おのだサンパーク」
H14年	株式会社フジ　フジグラン山口
H14年	株式会社ダスキンせらい
H14年	帝人株式会社　岩国事業所
H15年	富士ゼロックス山口株式会社
H15年	日本郵便株式会社　菊川郵便局
H15年	日本郵便株式会社　小郡郵便局
H15年	東ソー株式会社　南陽事業所
H15年	株式会社丸久

指定年度	企　業　名
H15年	株式会社大谷山荘
H16年	東洋鋼鈑株式会社　下松事業所
H16年	フジマグループ
H16年	下関市市営宿舎　サングリーン菊川
H16年	中国電力株式会社　山口支社
H17年	林兼産業株式会社
H17年	JX日鉱日石エネルギー株式会社 麻里布製油所
H17年	中国電力株式会社　周南営業所
H18年	中国電力株式会社　下関営業所
H18年	有限会社装和
H18年	積水ハウス株式会社　山口工場
H19年	シマダ株式会社
H19年	阿知須まちづくり株式会社「サンパークあじす」
H19年	中国労働金庫 萩支店
H19年	日産化学株式会社　小野田工場
H20年	中国電力株式会社　山口電力所
H20年	宇部興産株式会社　宇部ケミカル工場
H20年	コカ・コーラウエスト株式会社　山口支店
H21年	山口トヨペット株式会社
H21年	株式会社ブリヂストン　防府工場
H21年	株式会社ナベル　山口工場
H22年	山口ケーブルビジョン株式会社
H23年	三菱重工業株式会社　下関造船所
H23年	山口県東部ヤクルト販売株式会社
H23年	ヤマト運輸株式会社　山口主管支店
H24年	株式会社山口井筒屋
H24年	秋吉台自然動物公園サファリランド
H25年	株式会社三宅商事
H25年	株式会社リング

（令和５年８月１日現在）

指定年度	企　業　名
H26年	有限会社星山商会
H26年	山口ヤクルト販売株式会社
H27年	株式会社成匠
H27年	日本化薬株式会社　厚狭工場
H28年	西日本高速道路エンジニアリング中国 山口支店　山口施設事務所
H28年	株式会社　ブリヂストン　下関工場
H29年	医療法人社団　曙会　佐々木外科病院
H30年	青藍会グループ
R１年	青山商事株式会社（洋服の青山　山口店）
R１年	ANAクラウンプラザホテル宇部
R１年	山陽建設工業株式会社
R１年	サン・ロード株式会社
R１年	富士高圧フレキシブルホース株式会社
R１年	村田株式会社
R２年	イオンリテール株式会社　イオン防府店
R２年	株式会社イズミ　ゆめタウン防府
R２年	株式会社片岡計測器サービス
R２年	協和建設工業株式会社
R２年	澤田建設株式会社
R２年	はるやま山口店
R２年	日立建設株式会社
R２年	有限会社ひらお
R３年	大村印刷株式会社
R３年	株式会社コープ葬祭
R３年	株式会社ダイナム
R３年	中国電力株式会社　下関発電所
R３年	中村被服株式会社
R３年	萩市田町商店街振興組合連合会
R３年	株式会社レノファ山口

指定年度	企　業　名
R４年	サンタキッズ＆ファミリークリニック
R４年	サンテレコム株式会社
R４年	中特グループ
R４年	日本精蠟株式会社　徳山工場
R４年	深川養鶏農業協同組合
R４年	POLA　Este.In.Ree
R４年	明治安田生命保険相互会社 山口支社　萩営業所
R４年	明治安田生命保険相互会社 山口支社　山口営業所

計　95事業所

青山商事株式会社（洋服の青山　山口店）

■事業所データ

所　在　地	〒753-0811　山口県山口市吉敷下東１丁目 17-1		
T　E　L	083-923-5487	F　A　X	083-923-5597
HP アドレス	WWW.aoyama-syouji.co.jp		
代　表　者	店長　高畑　芳隆		
業 務 内 容	各種衣料品の販売		
創　業　年	昭和 39 年		
事業所の形態	県外本社の支社		
従業員構成	正社員　６名　　派遣・パート等　２名　　男女比 ５：３		
経営方針・社是・社訓	働く人のために働こう		
社会貢献活動指針	持続的な成長をもとに生活者への小売・サービスを通じてさらなる社会への貢献を目指す		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	下記は青山商事㈱全体での社会貢献活動の主な実績を記載致します。 東日本大震災被災地支援活動にて日本赤十字社を通じて義援金寄贈及び物資の支援 広島市豪雨災害地支援活動にて広島市に義援金寄贈 西日本豪雨被災地支援活動にて日本赤十字社を通じて義援金寄贈及び物資の支援		

■社会貢献活動

〇中学校の職場体験を実施

・毎年、近隣中学校の学生様の職場体験の受け入れを行って、学生様の学習活動に貢献させて頂いております。

〇子供 110 番の家の登録を行って緊急避難所として貢献

・子供たちに子供 110 番の家である事を認知しやすいように「子供 110 番の家」の幟を設置しています。子供たちが危険を察知した時にお店に入りやすいようにスタッフの雰囲気にも気を配っております。

〇高校、専門学校、大学等で無料のスーツ着こなし講座

・毎年、就職活動をする学生や新社会人として就労する方たちに正しいスーツの着こなしを学んで頂くことで、就活や新社会人生活を支援しております。

秋吉台自然動物公園サファリランド

■事業所データ

所　在　地	〒754-0302　山口県美祢市美東町赤 1212		
T　E　L	08396-2-1000	F　A　X	08396-2-1005
E －mail	safari@tanakahotelg.co.jp		
HP アドレス	http://www.safariland.jp/		
代　表　者	池邉　祐介		
業 務 内 容	サファリ形式の動物園、ゆうえんち、レストラン、お土産		
創　業　年	昭和 52 年		
事業所の形態	県内の本社の支社		
従業員構成	正社員　57 名　　派遣・パート等　12 名　　男女比　　6：4		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 24 年度　企業ボランティア活動推進モデル事業所　指定		

■社会貢献活動

○ドリームナイト・アト・ザ・ズー

・毎年 6 月の第一金曜日の夜に、障がいのある子供たちとそのご家族を動物園に招待し、気兼ねなく楽しいひとときを過ごしてもらう国際的なイベント。1996 年にオランダのロッテルダム動物園が癌を患っている子供たち 175 人とそのご家族を招待した事から始まりました。現在は世界 47 カ国、300 園館（国内 27 園館）へとその活動が広がっています。
秋吉台サファリランドは平成 19 年 12 月に登録。当園では、参加者の利便性を考え 6 月の第一土曜日に開催。

・2022 年は 6 月 4 日（土）に開催
昨年は 267 家族 1056 名の申し込みがあり、当日は 255 家族 868 名の招待者を迎えた。
閉園後の 17:00～18:30 動物ふれあい広場を開放し、動物を観察したり、ふれあいやエサやり、乗馬も行い、楽しんでもらった。





ドリームナイト・アト・ザ・ズー開催の様子

○地域イベントでの移動動物園開催協力

・里山フェス（10 月）秋吉台家族旅行村で開催
・ふくしの市（10 月）美東町健康福祉センターで開催
・リフレッシュパーク祭り（11 月）景清洞リフレッシュパークで開催
・萌サミット（3 月）秋芳洞商店街で開催
・大正洞桜まつり（4 月）大正洞エコミュージアムで開催

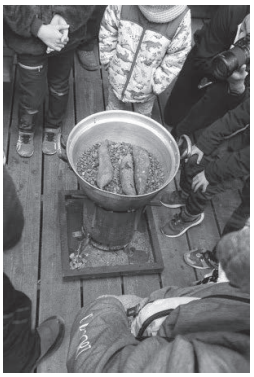




移動動物園開催の様子

○Mine 秋吉台ジオパークイベント協力

・美祢市で採掘されていた無煙炭を使い、
焼き芋を行うイベント（1 月）
サファリランドの草食動物からつくる堆肥
（ゾウさん堆肥）で育てたサツマイモを提供。
堆肥がつくられる行程を説明。



焼き芋イベント

○地域環境美化活動

・二反田カキフバタ群生地清掃活動
・園周りの草刈り、清掃活動

○近隣学校への授業協力

・獣医師や飼育技師による職業講話。
・美祢市内小学校の体験学習、職場見学の受け入れ



体験学習

○職場体験学習、飼育実習、インターンシップ受け入れ

・近隣小中学校の職場体験の受け入れ
・専門学校生の飼育体験学習の受け入れ
・大学生インターンシップ受け入れ

○山口大学獣医学部との連携協定

・獣医師によるエキゾチックアニマル実習

○こども SDGｓ　せかい環境会議

・動物の立場に立って、子供たちが環境について考える取組。
於福小学校、大田小学校をまねいて開催。

○高齢者雇用

・65 歳定年だが、再雇用で続けて働くことも可能。現 65 歳以上が約 20 名在籍。

○育児出産支援

・出産・育児制度があり、安心して出産育児ができる。

イオンリテール株式会社　イオン光店

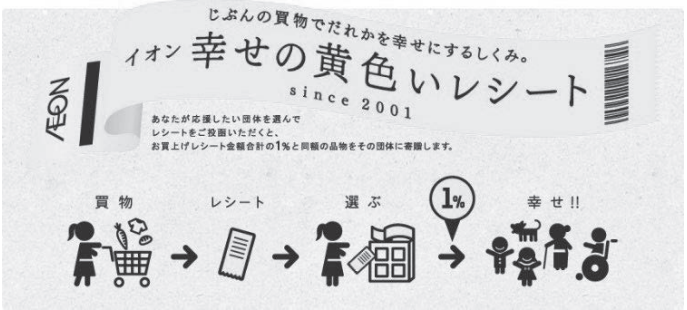
■事業所データ

所　在　地	〒743-0046　山口県光市浅江木園 1756-1		
T　E　L	0833-71-2922	F　A　X	0833-71-2903
E　-mail	担当者 E-mail：tanaka-i@aeonpeople.biz		
HP アドレス	https://www.aeon.com/store/イオン/イオン光店/		
代　表　者	宝迫　健二		
業 務 内 容	総合小売業		
創　業　年	平成７年（オープン年）		
事業所の形態	県外本社の支社(支店)		
従業員構成	正社員　　21 名　　派遣・パート等　134 名　　男女比　　1：4		
経営方針・社是・社訓	「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」		
社会貢献活動指針	企業市民として地域の人々とともに、地域社会の発展と生活文化の向上に貢献する代表的な企業を目指します。		
社会貢献活動担当	CS 同友店販促マネージャー　田中　郁生		
基金・.財団	公益財団法人イオンワンパーセントクラブ（イオングループ主要企業が税引き前利益の 1%相当額を拠出し、「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」の３つを柱とする、環境・社会貢献活動に取り組んでいます。）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成９年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

〇イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

・毎月 11 日に実施。当日お買上いただいたレシートを店内の BOX に投函いただくと、レシート合計金額の 1%分の物品を地域のボランティア団体(事前に登録済みの団体)に寄贈する取組みです。





〇ご当地 WAON(電子マネー)・・応援する地域のご当地 WAON

・応援する地域のご当地 WAON を購入して、ご利用いただきます。ご利用金額の 0.1%をイオンが各自治体の基金等に寄付し、地域の活性化にお役立ていただいています。





〇自治体との連携

・山口県とイオンの包括連携協定の締結。イオンは、全国各地の地域行政と協働し、防災・福祉・環境保全の推進や、「ご当地 WAON」などを活用した商業・観光の振興など、さまざまな分野で双方が持つ資源を有効に活用するための協定を締結しています。

〇募金活動の取り組み

・災害時の復興支援募金活動、24 時間テレビチャリティ募金への協賛、赤い羽根募金への協力等、各種募金活動に取り組んでいます。

〇クリーン＆グリーン活動

・毎月 11 日に店舗周辺の清掃をおこなう活動です。

〇イオンチアーズクラブの活動

・店舗近隣の小中学生たちが集まり、環境と社会をテーマにした活動を行っています。
2022 年は、農場での農業体験学習をおこないました。

〇職場体験学習の受け入れ

・近隣小学校の職場体験学習の受け入れをおこなっています。（2022 年は 4 校の受け入れをおこないました。）

〇フードドライブ活動

・お客さまより「ご家庭で消費されずに残っている未開封の加工食品」を店頭にお持ちいただき、その後フードバンク団体さまを通じて、必要とされる福祉団体、施設などに寄付する活動です。



〇施設を活用した社会貢献活動

・自治体等の広報物の設置・スペースの提供等を継続しておこなっています。
・献血車へのスペースの提供を定期的におこなっています。
・2023 年では、警察署と連携したパトカー展示・音楽隊による演奏会を開催しました。









イオンリテール株式会社　イオン防府店

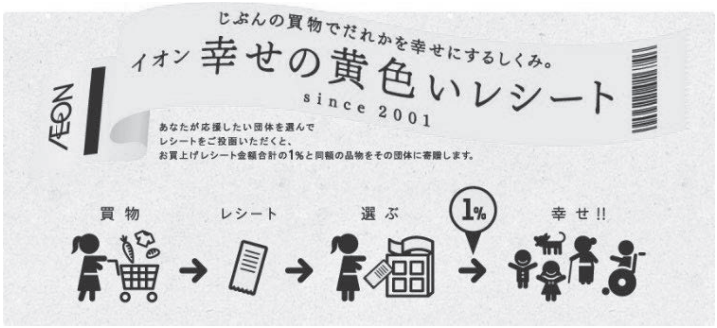
■事業所データ

所　在　地	〒747-0802　山口県防府市中央町 1-3		
T　E　L	0835-24-5721	F　A　X	0835-24-5733
E　-mail	担当者 E-mail：minoda-k@aeonpeople.biz		
HP アドレス	http://www.aeon.com/store/イオン/イオン防府店/		
代　表　者	店長　粟屋　伸介		
業 務 内 容	総合小売業		
創　業　年	昭和 57 年		
事業所の形態	県外本社の支社(支店)		
従業員構成	正社員 39 名　　派遣・パート等 145 名　　男女比 1：3		
経営方針・社是・社訓	「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」		
社会貢献活動指針	企業市民として地域の人々とともに、地域社会の発展と生活文化の向上に貢献する代表的な企業を目指します。		
社会貢献活動担当	CS 同友店販促課長　箕田　賢司		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 2 年度企業ボランティア活動促進モデル事業所の指定		

■社会貢献活動

○イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

・毎月 11 日に実施。当日お買上いただいたレシートを店内の BOX に投函いただくと、レシート合計金額の 1%分の物品を地域のボランティア団体(事前に登録済みの団体)に寄贈する取組みです。





○ご当地 WAON(電子マネー)・・応援する地域のご当地 WAON

・応援する地域のご当地 WAON を購入して、ご利用いただきます。ご利用金額の 0.1%をイオンが各自治体の基金等に寄付し、地域の活性化にお役立ていただいています。





○自治体との連携

・山口県とイオンの包括連携協定の締結。イオンは、全国各地の地域行政と協働し、防災・福祉・環境保全の推進や、「ご当地 WAON」などを活用した商業・観光の振興など、さまざまな分野で双方が持つ資源を有効に活用するための協定を締結しています。

○募金活動の取り組み

・災害時の復興支援募金活動、24 時間テレビチャリティ募金への協賛、赤い羽根募金への協力等、各種募金活動に取り組んでいます。

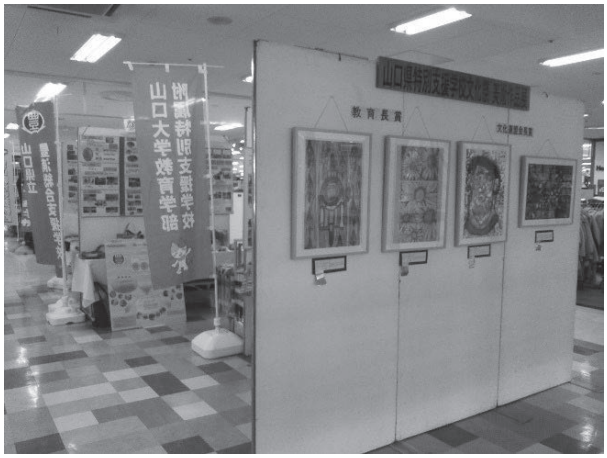
○クリーン＆グリーン活動

・毎月 11 日に店舗周辺の清掃をおこなう活動です。

○近隣学校への支援

・例年１月に、県内総合支援学校の活動紹介パネル展へのスペースの提供をおこなっています。（年間で１回開催予定。本年は 2022 年１月 13 日・14 日。）





○施設を活用した社会貢献活動

・自治体等の広報物の設置・スペースの提供等を継続しておこなっています・



自治体広報物の掲示



自治体広報物の掲示

医療法人社団　曙会　佐々木外科病院

■事業所データ

所　在　地	〒753-0076　山口市泉都町９番 13 号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-923-8811	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-932-2477
Ｅ－ｍａｉｌ	renkei@sasaki-geka.jp		
HP アドレス	http://sasaki-geka.jp/		
代　表　者	理事長・院長　佐々木　明		
業 務 内 容	医療・福祉		
創　業　年	昭和３４年		
事業所の形態	本社（本部）		
従業員構成	正社員　１５５名　　派遣・パート等　70 名　　男女比　２：８		
経営方針・社是・社訓	地域の皆様の保健・医療・福祉の為に貢献し、皆様に信頼され、地域とともに発展する組織をめざします。		
社会貢献活動指針	地域に開かれた病院、地域住民への社会的役割としての貢献を目的に、地域との交流を図り、健康増進に寄与する活動を行う。		
社会貢献活動担当	法人内　サービス委員会		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 26 年度　山口県救急医療功労者知事表彰 平成 29 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 令和４年度　救急医療功労者厚生労働大臣表彰		

■社会貢献活動

〇管理栄養士による栄養教室を開催

・山口市内のサロンへ出向き、地域の高齢者がより健康に過ごせるように日頃に食生活における注意点や旬の野菜を使った手軽にできる料理の紹介などアドバイス活動を行っている。

ANAクラウンプラザホテル宇部

■事業所データ

所　在　地	〒755-8588　山口県宇部市相生町８番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0836-22-0232	Ｆ　Ａ　Ｘ	0836-22-0125
Ｅ－ｍａｉｌ	takayoshi.aso@anacrowneplaza-ube.jp		
HP アドレス	www.anacrowneplaza-ube.jp		
代　表　者	桜田　隆		
業 務 内 容	宿泊、婚礼、宴会、レストラン		
創　業　年	40 年		
事業所の形態	宿泊業（単独事業所）		
従業員構成	正社員　72 名　　派遣・パート等　44 名　　男女比　６：４		
経営方針・社是・社訓	共存同栄		
社会貢献活動指針	ホテルならではの社会貢献		
社会貢献活動担当	営業企画（支配人）麻生隆義		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	2020 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○「虹の架け橋」プロジェクト

・宇部のランドマークホテルとしての特性を活かした、これまでにない新しい形のボランティア活動に取り組んでいます。活動内容は、宇部近郊の社会福祉団体(NPO)や障害者支援団体と、宇部市内の企業や市民とのマッチングの場を無償で提供する活動です。





○開催日時

2023 年 2 月 8 日(水)11:00～15:00

○開催場所

ANA クラウンプラザホテル宇部（3 階）国際会議場

〈県下最大のバンケットホール(収容人数 1,200 名/1,200 ㎡)〉

■社会貢献活動　　ANAクラウンプラザホテル宇部

〇開催目的

・社会福祉団体（ＮＰＯ）や障害者支援団体（企業）と、宇部市内の企業や市民との架け橋となるべく、ホテルの大きな宴会場「国際会議場」を無償提供し、ここに NPO や障害者支援団体の方々（今年は 15 団体）がブースを立ち上げ、それぞれの活動内容を紹介。そこに、宇部市内の企業や市民の方々（約 450 名）にご来場いただき、各団体の認知と理解を深め、活動への支援や障害者の雇用につなげることを目的としています。また、ホテルらしいこれまでにない新しい形のボランティア活動として、その窓口的な役割を果たすことで持続可能な社会貢献に結び付けたいと考えています。

〇開催内容

・合計 15 の団体がブース(窓口)を設置し、それぞれの活動内容についてご紹介。
来場された企業関係者や市民に、社会福祉や障害支援(雇用)などに必要な情報を提供しました。
＜パンフレット（参加団体一覧）＞

【参加団体一覧】ブース出展団体のご紹介

団体名と主な活動内容(連絡先・代表者)
① ＮＰＯ法人うべネットワーク （宇部市民活動センター「青空」） TEL：0836-36-9555　理事長：伊藤一統 市民活動団体やボランティアを支援する中間支援組織、宇部市民活動センター「青空」の運営が主たる業務。 会議室や備品の貸出し、各団体の情報の発信や相談など。
② ＮＰＯ法人子ども劇場山口県センター TEL：0836-32-4287　理事長：山田節子 子どもと文化に関する活動の交流・サポート・連絡・調整（子どもと舞台芸術の出会いをつくる）等。 チャイルドラインやまぐち常設人材育成、報告書発行。各分野 NPOとの連携、ネットワークづくり。
③ ＮＰＯ法人山口女性サポートネットワーク TEL：0836-37-5611　代表理事長：小柴久子 DV被害女性とそのこどもの支援をしている。その内容は相談事業、一時保護事業、自立支援事業、研修・中高生のデート DV 防止教育に取り組んでいる。女性の生活全般にわたる困り事の相談を「つながりサポート山口」で受けている。電話、メール、チャット相談あり。
④ 傾聴ボランティア「ピア山口」 TEL：0835-32-1368　代表：中司美佐子 傾聴（よい聴き方）のスキルを学び、トレーニングを積んだ、高齢者とのお話し相手のボランティアです。 高齢者施設や在宅高齢者のお宅で、貴重な体験などのお話を聴かせていただいて、一緒に楽しい有意義なひと時を過ごしています。 超高齢社会になって、私たちは今こそ「相互扶助」「傾聴」で、高齢者が心豊かに過ごされることを願っています。
⑤ 社会福祉法人宇部市社会福祉協議会（宇部ボランティアセンター） TEL：0836-33-3134　会長：有田信二郎 「誰もが自分らしく暮らせる地域社会」をキーワードに地域共生社会の実現に向け、様々な活動に取り組んでいます。 中でも"宇部ボランティアセンター"は、ボランティアの相談受付・活動紹介・団体支援を行います。
⑥ 宇部手話会 TEL/FAX：0836-41-0312（川島）　代表者：西田真由美 宇部市聴覚障害者福祉協会にご協力頂き手話を学び、交流会や講演会など活動を共にしています。県内の手話サークルや中国5県と共同での行事にも参加。聴覚障害者の言語である手話への興味を醸成し、企業や店舗への普及をお願いすると共に行事や講演への参加や支援を募集。 【２つの活動日時】：（夜の部）毎週金曜日の19時～20時半、（昼の部/手の花）毎週木曜日の10時～11時半　【活動場所】：福祉会館。
⑦ ＮＰＯ法人ライフ・ワーク TEL：0836-39-5374　代表者：竹内叔江　【URL】https://lifework.or.jp 青少年・若者の職業的自立の支援、就職支援、キャリアカウンセリング、適性検査、就職支援セミナー等うべ若者サポートステーションの運営。 ブースで簡易適性検査を実施します！　うべ若者サポートステーション　TEL　0836-36-6666　【URL】https://ube-saposute.com
⑧ 日本労働者協同組合ワーカーズコープ連合会センター事業団　山口宇部出張所 TEL：0836-37-0637　所長：安部能義 私たちは困難にある人と共に働く、協同労働による持続可能な地域づくりを目指します。地域をどうしていきたいか、どうありたいか、という「未来の地域像」を地域のみんなで分かち合う。そして、そのためにはどうするかを"自分たち"で決めて、力を出し合い、わたしたちが地域を創ってゆく。そんな社会を目指しています。
⑨ 夢つむぎ宇部（就労継続支援A型・B型事業所） TEL：0836-39-9160　代表者：星木武三 キクラゲ生産・販売、店舗・アパート清掃
⑩ 障害者支援センターしせい（就労継続支援A型事業所） TEL：0836-39-5259　代表者：唐下晋輔 海産物の袋入れ・計量・発送、ハウスクリーニング
⑪ 自律支援型就労マーレ（就労継続支援A型・就労移行支援 事業所） TEL：0836-45-2424　代表者：瀬川規夫 ハンドメイド(クラフト、木工品、アクセサリー)・農業等の6次産業化(生産、加工、販売)・就労移行支援(開拓、支援、定着、勉強、訓練)
⑫ 宇部市パラスポーツクラブ TEL：090-4655-5074　代表者：大畑喜美 誰にでもできどの世代も一緒に楽しむことができるパラスポーツを体験し紹介する団体です。 今回はボッチャを通して交流の場を深めていきます。「自分でできる。」「誰とでもできる。」
⑬ ＮＰＯ法人スペシャルオリンピックス日本・山口 TEL: 090-2290-1831　理事長：松村久 知的障害のある人たちに日常的にスポーツの機会を提供して自立と社会参画を促す活動を行う国際的なボランティア組織です。 4年に一度の世界大会や全国大会に選手を送り出しています。
⑭ ＮＰＯ法人ｉＣｏｍ TEL：0836-35-2151　理事長：神代ちよみ アルコール、ギャンブル、薬物等の依存にとらわれてしまった方々や大人の発達障がいの方々が、社会の中で自分らしく生きていくために当事者とその方の家族や親しい方々と一緒に考え共に活動していく団体です。
⑮ ウォーターアート®パフォーマー　堀川玄太 【URL】http://waterart-genta.com　メールアドレス：waterartoffice@gmail.com 1994年山口県生まれ。路面にほうきや霧吹きを使って水で絵を描くパフォーマンスで全国各地のイベントで活躍中。 2017年RPGパフォーマンスコンテスト審査員特別賞受賞。TV出演多数。2021年6月に「宇部ふるさと大使」就任。

■**社会貢献活動**　　**ANAクラウンプラザホテル宇部**

〇催しの開催

・東京 2020 パラリンピック競技大会　視覚障がい女子マラソン(T12)金メダリスト道下美里さんのトークショーをはじめ、いろいろな催しを企画した結果、たくさんの方(約 450 名)にご来場いただき、活発な情報交換が行われました。
また、篠﨑市長にもご挨拶を賜り、市長自らボッチャ体験をされるなど大盛況となりました。
＜パンフレット（催しの内容）＞

【催し等のスケジュール】

時間	内容
11:00～11:15	オープニング
11:45～12:15	【金メダリスト】に聞いてみよう！ 道下美里さん 1977年1月19日生まれ、山口県下関市出身。 2004年盲学校在学中に陸上競技と出会う。 2008年からフルマラソンに挑戦。 144ｃｍと小柄だが「あきらめない心」「挑戦する心」で次々と各地の大会へ出場。 2016年リオパラリンピック視覚障がい女子マラソンにて【銀メダル】を獲得。 2017年防府読売マラソンで世界記録を樹立。 その後自ら二度更新（2020年12月2時間54分13秒） 東京2020パラリンピック競技大会では念願の【金メダル】を獲得。
【抽選会】第1回目 12:15～12:30	ＡＮＡクラウンプラザホテル宇部のレストランお食事券が当たる！！
12:30～13:00	コンサート 音楽ユニット 西村和幸＆佐々木真人さん 床波のお寺のご住職と旧下関盲学校の卒業生のお二人からなる音楽ユニット。 ポップスやオリジナル曲の数々を自由に楽しく♬
13:00～13:05	宇部市長(篠崎市長)ご挨拶
13:30～14:00	ウォーターアート®パフォーマンス 堀川玄太さん 普段は山口県宇部市のときわ公園で定期的にパフォーマンスを行っており、イベントへの出演依頼や結婚式などでのサプライズパフォーマンスなども承っております。 当日はグッズ販売も行っています。
【抽選会】第2回目 14:00～14:15	ＡＮＡクラウンプラザホテル宇部のレストランお食事券が当たる！！
14:15～14:45	野菜のつめ放題【先着100名/無料】 FOOD FARMやまぐち 農事組合法人ふるさと吉見 玉ねぎ、じゃがいも、ニンジンなど・・・ 採れたての新鮮野菜が、なんと"無料"でつめ放題！
14:45～15:00	クロージング









【ユービーイーホテルズ労働組合 ボランティアズデイの催し内容】

◆カレー、バンナコッタ、コーヒーなどの軽食販売(11:00～15:00)

◆献血(14:00～16:00)･･･1階ホテル正面駐車場にて

◆募金及び寄付･･･日本盲導犬協会、日本ユニセフ協会、日本骨髄バンク、あしなが育英会etc
その他、ベルマーク、使用済み切手、書き損じはがき、インクリボンetcの回収も行っています。



■社会貢献活動　　ANAクラウンプラザホテル宇部

○会場の風景

＜開場内ブース展示及び見学の様子＞



＜催しの様子＞



※コロナ禍を経て３年振りの開催に大変盛り上がりました。

■**社会貢献活動** **ANAクラウンプラザホテル宇部**

＜同会場内での労働組合カレー販売の様子＞



＜2020 年 モデル事業所認定式の様子＞



・更に、ユービーイーホテルズの労働組合が、阪神淡路大震災以降毎年続けている募金活動や献血、カレー・プリン・バザー商品などの販売を、労使が協力する形で同会場にて共同開催したことで集客は勿論、募金等の増加に繋げることができました。

この組合と会社が同じ会場内で社会貢献活動を共同開催したことも、これまでにない新しい取り組みであると、2020 年に「企業ボランティア活動促進モデル事業所」の指定をいただく際に、大変お褒めをいただいた点であります。

○来場者を増やすための工夫

・できるだけたくさんの方々に来ていただきたいと考え、次の①～⑧のような工夫をしました。

①ホテルの HP への掲載による参加の呼び掛け

②メディアを使った宣伝広告（宇部日報・経済新聞への掲載、ケーブル TV への予告出演）

③宣伝広告用リーフの作成と配布（参加団体の方々と協力して配布）

④ホテル取引業者や、グループ会社への積極的な参加の呼び掛け

⑤参加団体の方々による関係各所（養護学校など）への参加案内

⑥ホテルのレストラン日本料理「雲海」やブッフェレストラン「サルビア」などのお食事券が当たる抽選会の実施

⑦実行委員会のメンバーにより、地元企業に協賛のお願いを呼び掛け、集まった協賛金により東京 2020 パラリンピック【金メダリスト】道下美里さんに講演をお願いする等、催しを充実させたことで来場者数が大幅増となった。(前回 300 名⇒今回 450 名)

⑧弊社労働組合が、阪神淡路大震災以降 27 年間続けているボランティア活動との共同開催

※特に、労働組合との共同開催については、献血やバザー、古切手やハガキの収集、協賛による食材で作ったカレーを販売し、その収益を寄付するというもので、昼食を兼ねてご来場された方も多く、集客増に大きく貢献し、募金額も例年の約 3 倍に増える結果となりました。

○良かったこと（ブース出展者のアンケートより･･･）

●団体の活動や取組のアピール・宣伝ができた。　●他の事業所との交流ができた。

●初対面の方が多く、活動の紹介ができた。　●情報交換ができた

●準備した品物が完売できた。　●イベント以降に交流が始まった。

●署名活動で、多数の方の協力を得ることができた。

●知らない人に会の活動を知ってもらう良い機会となりありがたい。

●取り組んでいる作業等をアピールすることが出来た。生産している商品を買っていただき利用者の自信になった。

●時間も長すぎずコンパクトで、イベントもあったので来場者が途切れず丁度よかった。
●この機会が定着するようにこれからも継続してほしい。
●事業所の見学につながりそうな当事者、企業の方が来られた。
●事業を PR する機会が少ないので、今回のようなイベントは大変ありがたい。
●幅広い団体や法人が集う機会としては、非常に良い。
●見学に行かせてほしいとの声もあり、当事業所を知っていただく事につながって良かった。
●様々な方に事業のことを知っていただけて良かった。何かにつながれば良いと思う。
●当法人の事業に関心があり、相談したいと思ってもなかなかハードルが高く来所を躊躇していた方がここなら多くのブースの中のひとつだからと来られた。
ブースで行った適性検査がきっかけで、来られた方もおられた。
●他のブース(団体)を見学して知らなかったことが多く勉強になった。
●他の福祉に関わるいろいろな団体があることが知れて良い機会となった。
●TYS の香川アナウンサーが司会進行としてステージイベントや PR ブースへの人の流れを作り、会場全体の一体感を作って盛り上げていらっしゃったことも良い点でした。
●開催時間を短縮したことで、集客がまばらにならず常に会場内に賑わいがあって良かった。
●イベント等で多数の参加者がおり、周知・啓発等を多くの方に行うことができた。
また、実際にボランティア登録につながった団体もあった。
●イベントを通じて地域の課題を共有することができた。
●今回は TV 局にも取材もあり TV 放映を見たという方から沢山お言葉をいただいた。

〇まとめ

・この活動は、2019 年 2 月に立ち上げて以降、年に一度の頻度で毎年 2 月に開催しておりました昨年、一昨年とコロナ感染防止の観点から 2 年連続で中止となっておりましたが、この度ようやく 3 年振りに、第 3 回目の開催にこぎ着ける事ができました。

まだまだ反省点も少なくありませんが、参加者の皆さんからは「大変ありがたい」・「これからも続けて欲しい」というお言葉をたくさんいただいております。ご期待に応えるべく、更なる活動内容の充実を図りながら、本プロジェクトの最終的な成果（目的）である団体への支援や障害者の雇用という実績が生まれて来るきっかけ作りの場になるよう、これからも続けて参りたいと思います。

ENEOS株式会社　麻里布製油所

■事業所データ

所　在　地	〒740-0061　山口県玖珂郡和木町和木六丁目１番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0827-24-6100	Ｆ　Ａ　Ｘ	0827-24-6170
HP アドレス	http://www.eneos.co.jp		
代　表　者	麻里布製油所長　根本　裕一		
業 務 内 容	石油製品の精製		
創　業　年	1943 年		
事業所の形態	単独事業所		
従 業 員 構 成	正社員　359 名　　派遣・パート等　32 名　　男女比　9：1		
経営方針・社是・社訓	地球の力を、社会の力に、そして人々の暮らしの力に。エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、社会の発展と活力ある未来づくりに貢献します。		
社会貢献活動指針	・私たちは、事業活動のあらゆる拠点において、環境、文化、慣習を尊重し、地域社会、自治体、市民団体等との対話・連携・協働を行います。 ・私たちは、社会貢献活動を通じて、市民社会の発展に貢献します。		
社会貢献活動担当	総務グループ　松尾萌乃		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 17 年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○森林保全活動（山口県 ENEOS わき愛あいの森設置）

・「ENEOS の森」は、ENEOS が地方自治体または（社）国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動で、当社製油所所在地近郊６ヵ所に設置しています。当地域においては、和木町の町有林に設置し、間伐・植栽などの森林保全活動や環境教育を実施しています。



○公共護岸の清掃活動

・毎年、製油所に隣接する小瀬川護岸および岩国港に面した護岸の清掃活動を実施しています。本活動には従業員および協力会社社員が多数参加し、流木・発砲スチロール・空き缶などのゴミを回収しています。

○「ENEOS 杯　中学校選抜野球大会」

・1981 年から、毎年５月、近郊中学校より選抜された８校（記念大会は 16 校）により軟式野球大会を開催しています。



○「ENEOS バスケットボールクリニック」

・2011 年から、毎年３月、近郊のミニバスケットボールチーム約８チームの男女（主に５・６年生対象）に ENEOS サンフラワーズの OG がコーチを務め、バスケットボールの魅力や技術を教えています。



○「ENEOS 野球教室」

・毎年 12 月、地元の小学５・６年生を対象に ENEOS 野球部の現役選手が野球の魅力を伝えるとともに、技術指導を行っています。



○錦川の水を育む森林づくり交流会への参加

・山口県農林水産事務所主催の森林整備体験活動に参加しています。森林が有する水源かん養機能や地球温暖化防止機能について理解を深め健全な森林づくりに向けて、当日はのこぎりを使った除伐作業を行っています。



大村印刷株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒747-8588		
T　E　L	0835-22-2555	F　A　X	0835-25-1616
E －mail	master@omura.co.jp		
HP アドレス	https://www.omura.co.jp/		
代　表　者	代表取締役社長　板村 至		
業 務 内 容	印刷業及び同関連業、情報サービス業		
創　業　年	1921 年3月 10 日		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員 259 名　　派遣・パート等 35 名　　男女比 7：3		
経営方針・社是・社訓	我々は総力を結集し、顧客の信頼に応える 我々は挑戦と創造により、企業の永続的発展に努める 我々は企業を支える人々に感謝し、誠意をもって相互の共栄をはかる		
社会貢献活動指針	地域や社会に信用され、必要とされる企業を目指す		
社会貢献活動担当	総務部　伊達 望		
従業員支援制度	技能･資格取得表彰制度、研修費会社負担制度、社員持株会、確定拠出型年金など		

■社会貢献活動

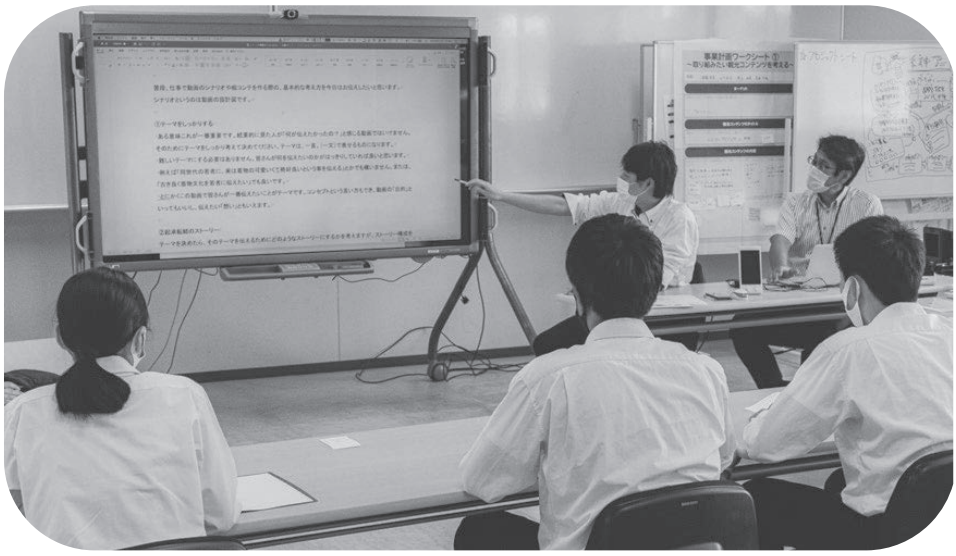
〇佐波川河川敷の美化活動

・毎年７月に社員有志が集まって一級河川である佐波川の河川敷の清掃活動に取り組んでいます。



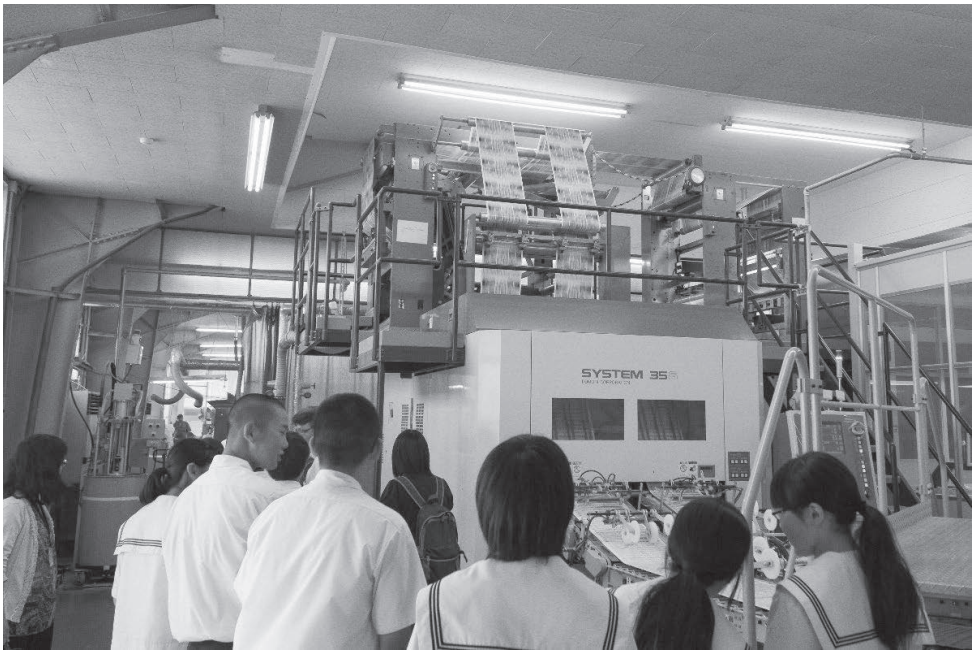
〇職場体験学習の受け入れ

・地元高校からの要請でプロボノ活動を実施したり、インターンシップの受け入れを行っています。



〇会社見学の受け入れ

・県内の小中学校などから会社見学のご希望を頂いた時には出来るだけお応えしています。



〇災害発生時の避難場所を提供

・事務所棟内の食堂を災害発生時に近隣の方々の避難場所として提供する契約を防府市と締結。

〇地域行事への積極的な参加

・市内イベントである「春の幸せますフェスタ」の女神輿パレードや、防府総踊り、防府天満宮御神幸祭の裸坊奉仕･女神輿奉仕など、様々な地域行事へ積極的に参加しています。

小野田商業開発株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒756-8585　山口県山陽小野田市中川６丁目４番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0836-83-3333	Ｆ　Ａ　Ｘ	0836-83-5775
Ｅ－ｍａｉｌ	k-nagata@sunpark.co.jp		
HP アドレス	http://www.sunpark.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　藤田　敏彦		
業 務 内 容	ショッピングセンター「おのだサンパーク」の運営・管理など		
創　業　年	昭和 55 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　２０名　　派遣・パート等　４名　　男女比　３：２		
社会貢献活動担当	営業部　　部長　永田　清隆		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 14 年度 企業ボランティア活動推進モデル事業所指定 平成 29 年度 献血運動推進表彰 令和　４年度 共同募金活動感謝状表彰		

■社会貢献活動

〇環境美化活動

・毎月第一水曜日の開店前に店舗スタッフ有志により、サンパーク敷地内のゴミ拾いや草抜きを行っております。

・『日本列島クリーン大作戦』に参加しております。

〇文化・スポーツ振興

・サンパーク杯少年野球大会、サンパーク杯少年サッカー大会、サンパーク杯グラウンドゴルフ大会、サンパーク杯ビーチバレー大会等を開催しております。

〇地域の祭りや行事の支援

・24 時間テレビ・チャリティー募金会場の提供
・赤い羽根共同募金や歳末助け合い募金活動の場所提供
・おのだ七夕まつりや山陽町お祝い夢花火への協賛
・消防署主催『消防展』会場提供
・警察署主催『交通安全フェスタ』会場提供
・市内園児の作品を展示

〇職場体験

・大学、高専、高校からのインターンシップを受け入れています。

〇高齢者雇用及び就労支援

・定年は６５歳ですが、再雇用制度で、さらに働くことも可能です。

〇防犯、交通安全、防災、災害支援、その他

・年２回　防災訓練を実施
・９月９日（救急の日）に急患を想定した訓練実施
・年１回　防犯訓練を実施
・交通安全無事故チャレンジ１５０への参加

株式会社イズミ　ゆめタウン山口

■事業所データ

所　在　地	〒753-0251　山口市大内千坊 6-9-1		
T　E　L	083-928-9500	F　A　X	083-928-9511
代　表　者	支配人　勝本　忍		
業 務 内 容	小売業		
創　業　年	1961 年		
事業所の形態	県外本社の支店		
従 業 員 構 成	正社員　38 名　　派遣・パート等　208 名　　男女比　2：8		
経営方針・社是・社訓	社員が誇りと喜びを感じ、地域とお客さまの生活に貢献し続ける。		
従業員支援制度	社員購買制度　等		

■社会貢献活動

○山口大学パッケージ型インターンシップの受け入れ（９月）

・就職の方向性が決まってない学生を対象に、行政＆地元企業で体験会を実施しました。
ゆめタウンでは、５人受け入れ、会社説明会の後、５日間に渡って売場での業務を体験頂きました。





■社会貢献活動　　株式会社イズミ　ゆめタウン山口

○大学生によるSDG`sイベントを開催（９月）

・山口大学と県立大学の学生による「山口県内の企業のSDG’ｓ活動パネル展」でパネル展示と活動報告の場を提供しました。ゆめタウン山口のテナント７社へのインタビューの結果をパネルにて紹介頂きました。また、期間中は一般のお客様に向けてのプレゼンも実施し、日頃の研究の成果をアピールしていただきました。



○山口大学管弦学部による演奏会（10月）

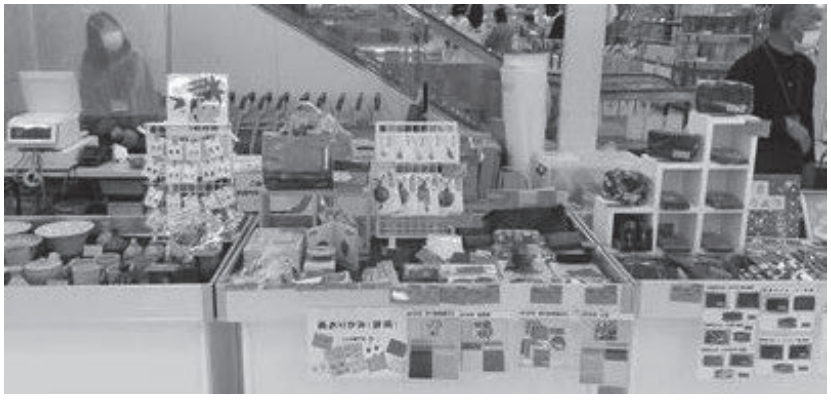
・山口大学管弦学部の学生による演奏会でゆめタウン１階中央の「ゆめ広場」を開放、演奏していただきました。買い物中の多くのお客様にも喜んで頂きました。





○山口刑務所　作品販売会（４月）

・１階中央の催事スペースにて、山口刑務所の作品販売会を開催しました。
作品はどれも品質が良く、お客様にも好評で予想を上回る結果になりました。



○山口市議会議員選挙期日前投票所の開設（４月）

・１階西側入り口そばに期日前投票所を開設し、買い物に来店された多くのお客様に投票頂きました。



○マイナンバーカード登録会場の開設（11 月、12 月）

・２階中央吹き抜け周りに臨時でマイナンバーカード登録会場を設置、買い物に来られた多くのお客様に利用頂きました。



○高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に積極的に取り組んでいます。定年は 65 歳ですが、再雇用制度でさらに働くことも可能です。現在 60～65 歳が 25 名、66 歳以上も 22 名が元気に働いています。

○障碍者雇用促進

・障碍者の雇用を促進しています。現在は２名が在籍しており、貴重な戦力をなっています。

○出産・育児支援

・従業員の子育てを支援しています。出産、育児休暇制度があり、安心して出産や育児ができる環境をつくっています。産休育児後に仕事に復帰することも定着しており、状況に応じた柔軟な働き方を選択できます。昨年度は育休制度を取得した男性社員も２名おりました。

株式会社 大谷山荘

■事業所データ

所　在　地	〒759-4103 長門市深川湯本 2208 番地		
T　E　L	0837-25-3221	F　A　X	0837-25-3434
E -mail	yumoto@otanisanso.co.jp		
HP アドレス	otanisanso.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長 大谷 和弘		
業 務 内 容	旅館業（宿泊、昼食、夕食、婚礼、入浴）		
創　業　年	1954 年 6 月 1 日		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員 129 名　　派遣・パート等 98 名　　男女比　4：6		
経営理念	新しい旅館文化を創造し、山草花のおもてなしの心を繋いで、 喜びと感動をもたらす「こころの場所」を目指します		
社是	心からお客様に親切にいたしましょう。 お互いを尊重し協力して働きましょう。 健康で明るく規律正しい毎日を送りましょう。		
社会貢献活動担当	総務部 総務 金子展之		

■社会貢献活動

〇環境美化活動

・会社付近の歩道、遊歩道清掃の実施

〇高齢者雇用

・定年は６０歳ですが、希望があれば再雇用として勤務することが可能です。
　６０歳以上の方も職種に合わせ、新規採用に取り組んでおります。
　現在 60 歳以上の方は 35 名、70 歳以上の方 33 名勤務されております。

〇職場体験

・大学生、高校生、中学生と申し出がある限り、随時受入をしています。

〇子育て支援

・従業員の産休、育児休業、復帰後の希望勤務及び時短勤務の実施。

〇障害者雇用

・働く意思のある方は、個々に合わせた対応を行います。

〇福祉

・エコキャップの収集活動。

株式会社片岡計測器サービス

■事業所データ

所　在　地	〒753-0871　山口県山口市朝田 541 番地 1		
T　E　L	083-925-5252	F　A　X	083-923-7878
E -mail	kms@kms-inc.jp		
HP アドレス	http://www.kms-inc.jp/		
代　表　者	代表取締役社長　川久保　雄太		
業 務 内 容	各種計測機器販売、技術サービス		
創　業　年	昭和 50 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　　26　名　　派遣・パート等　　0　名　　男女比　8：2		
経営方針・社是・社訓	May I Help You?(お役に立ちます) プロの目・プロの技術で販売から技術サービスまで一貫した業務の提供をする		
社会貢献活動指針	自然環境を監視することを通して、次世代に繋がる人たち・地域・社会に貢献する		
基金・.財団	山口きらめき財団…1978 年以来、毎年寄付を続けている		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 2 年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○地域清掃活動への参加（今年度も状況を見ながら検討中）
・社内周辺の清掃実施（年 2 回実施、1 回目 5 月実施予定）

○社屋壁面へのグリーンカーテンの設置（6 月設置）

○男女共同参画の推進
・シンクロナイズネットの学習会等（年 3 回実施予定、1 回目 6 月 10 日）

○長期にわたる県民活動への支援
・1978 年以来、山口きらめき財団への寄付を通じて県民活動への支援をしている

○エコドライブ選手権の実施
・エコアクション 21 の取組
・CO2 削減を目指して、社内での取組

○SDGs への取組
・社内にプロジェクトチームを設置し、具体的活動について検討中
・社内使用用紙の再生紙への切換え

株式会社コープ葬祭

■事業所データ

所　在　地	〒758-0011　山口県萩市大字椿東 3043 番地		
T　E　L	0838-25-4040	F　A　X	0838−26−1212
E -mail	hagi@coop-s.co.jp		
HP アドレス	https://www.coop-s.co.jp		
代　表　者	代表取締役　藤原 由佳		
業 務 内 容	葬祭業　葬儀、法要の請負、供物、ギフトの小売り　等		
創　業　年	昭和 58 年 5 月		
事業所の形態	4 支店　葬儀式場 11 ホール		
従業員構成	正社員　68　名　　派遣・パート等　18　名　　男女比　5：4		
経営方針・社是・社訓	感謝をつなげ　笑顔をさかせ　幸福をつむぐ		
社会貢献活動指針	地域と人生の先輩へご恩返しをする。 ご恩返しを通して地域に 1 つでも多くの笑顔を増やす。		
社会貢献活動担当	経営企画部、営業部		
基金・.財団	長門市光浄寺主催子ども食堂「ルンルン食堂」へ毎月食品を寄付 山口市こども食堂「笑顔のれすとらん」へ毎月食品を寄付 「猫庭プロジェクト」トイレットペーパーを社内で使用、購入費の一部が「ねこを救う活動」に寄付される		
特 記 事 項			

■社会貢献活動

○「月に 1 度、各支店が所在している市内の清掃活動」

・始業前に会社周辺、またはゴミが目立つところへ出向き、清掃をはじめます。
職業柄、朝早くにお客様のところにお伺いする社員も多いので、その時参加できる社員で取りかかります。
また支店ごとに在籍社員も異なるので、参加人数はその都度変動します。



■社会貢献活動　　株式会社コープ萩祭

○「音楽体操で楽しく健やかに」

・弊社の会員制度「コリスクラブ」から命名した「コリス音楽体操」
営業圏の高齢者施設、高齢者団体さんのイベント、サロンへ専用の機械やモニターを持参し　音楽に合わせてできる音楽体操を提供しています。
去年 1 年間の開催回数は 60 回、参加人数は 1,355 名でした。
現在、定期的にお伺いしている参加者の方々に楽しみながら参加していただけるよう、スタンプカードもお渡し、記念の回数にはちょっとしたプレゼントも準備しています。



○「セミナーやワークショップで日々のくらしにいろどりを」

・こちらも営業圏内の高齢者施設やイベントへお伺いし「終活セミナー」や「ハンドメイドのワークショップ」等を開催しています。
高齢の方々が集う場所、長門市「おしゃべりカフェうさぎ」、寺院の集いへお伺いしたり、ご要望に応じ、営業圏内ならどこにでもお伺いしています。



○「マルチクールストッカー（お米などの保冷庫）を寄付」

・2022 年 6 月萩市明倫学舎内に誕生した日本財団子どもの居場所・萩拠点「Waku②BASE」にクールストッカーを寄付しました。
ここでは月に 1 回子ども食堂が開催されており、活用していただいていると思います。

○高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に積極的に取り組んでいます。定年は 65 歳ですが、再雇用制度でさらに働くことも可能です。
現在 65 歳以上が 2 名、元気に働いています。

株式会社ダスキンせらい

■事業所データ

所　在　地	〒743-0011 山口県光市光井１-１４-１７		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0833-71-0360	Ｆ　Ａ　Ｘ	0833-71-0388
Ｅ -ｍａｉｌ	duskin.serai@gmail.com		
HP アドレス	https://hanasakamura.net		
代　表　者	代表取締役　瀬来清美		
業 務 内 容	清掃用具レンタル、ケミカル商品販売、清掃、害虫駆除、介護用品レンタル販売		
創　業　年	1973 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　２４名　　派遣・パート等　　５名　　男女比　６：４		
経営方針・社是・社訓	私たちならびに私たちに関わる全ての人たちを幸せにする		
社会貢献活動指針	ひとつ拾えば、ひとつだけきれいになる		
社会貢献活動担当	3S 委員会　委員長　岡村　和矩		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 令和元年　中央募金会、山口県募金会感謝状授与		

■社会貢献活動

〇路上清掃・環境美化活動

・社屋の周りに樹を植え、花壇をつくり、地域の方々にも四季折々の花などを楽しんで頂いています。
・毎朝社屋に面している歩道の清掃、毎月１回従業員全員で会社周辺の路上のゴミ拾いをしています。

〇ゴミ０の日イベント参加

・毎年恒例の「ゴミ０の日のイベント」に参加しています。虹ヶ浜海岸清掃をしています。
　昨年度は雨天のため中止となりました。

〇その他

・アルミ資源回収運動　社会福祉協議会へ寄贈
・ペットボトルキャプ回収　ライオンズクラブへ寄贈

〇職場体験学習の受入れ

・2022 年１１月に２校を受け入れました。

〇高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に積極的に取り組んでいます。定年は 60 歳ですが、65 歳までは社員として働いてもらっています。それ以降も心身共に健康であればさらに働くことも可能です。
現在 60～65 歳が２名、66 歳以上も１名が元気に働いています。

〇出産・育児支援

・従業員の子育てを応援しています。出産・育児休暇制度があり、安心して出産や育児が出来、また産休、育休後の仕事への復帰がしやすい環境をつくっています。

株式会社中電工　山口統括支社

■事業所データ

所　在　地	〒753−0251　山口市大内千坊６丁目８番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083−９25−1960	Ｆ　Ａ　Ｘ	083−925−3340
Ｅ −ｍａｉｌ	yamaguchi.e@chudenko.co.jp		
HP アドレス	https://www.chudenko.co.jp		
代　表　者	執行役員支社長　野津　交起		
業 務 内 容	電気・空調・給排水・情報通信設備工事		
創　業　年	昭和 19 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　97 名　　派遣・パート等　　１２名　　男女比　８：２		
経営方針・社是・社訓	経営方針：総合設備エンジニアリング企業として、お客様のために高度な価値を付加した生活・事業環境を創出することにより、社会の発展に貢献する。 社是・社訓：眞心		
社会貢献活動指針	本業を通じた社会貢献活動の積極的な推進と社員のボランティア活動により、社会的課題を解決していくことで、社会からの信頼を得、持続的に発展することを目指します。		
社会貢献活動担当	総務課　総務課長　静間　信夫		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		

■社会貢献活動

〇地域社会への奉仕活動

例年 11 月に、お客様や地域の皆様方へ、日頃のご愛顧に対する「感謝」の気持ちをお伝えする「おかげさま月間」を実施しています。

その「おかげさま月間」の活動内容の１つとして全店で各地域事情に応じた、独自の地域社会への奉仕活動を企画立案し実施しています。当事業場においては毎年、一の坂川清掃活動を行っており、昨年も例年に引き続き一の坂川両岸道路上の街路灯とカーブミラーの清掃とゴミ拾いを実施しました。

また、例年７月に山口市を流れる椹野川の河川沿いを清掃する「ふしの川水系クリーンキャンペーン」がありますが、昨年は 30 名程度が参加しました。今後も地域に根ざした企業として積極的に社会貢献活動を実施して参ります。

株式会社　ナベル　山口工場

■事業所データ

所　在　地	〒759-3622　山口県阿武郡阿武町大字奈古 3485 番地 8		
T　E　L	08388-2-2027	F　A　X	08388-2-0030
E －mail	nabell-yamaguchi@bellows.co.jp		
HP アドレス	http://www.bellows.co.jp		
代　表　者	取締役　工場長　田中　昌克		
業 務 内 容	各種ジャバラ製造販売		
創　業　年	1972 年		
事業所の形態	県外本社の支社		
従業員構成	正社員　120　名　　派遣・パート等　23　名　　男女比　6：4		
経営方針・社是・社訓	温故知新可以為師		
社会貢献活動指針	地域環境への貢献、町の行事への積極的参加		
社会貢献活動担当	生産技術課　係長　小野　政博		
従業員支援制度	あり（会社行事として行っている）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 21 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○路上清掃活動

・会社付近の路上清掃を毎年 1～3 回(3 時間程度)活動しています。
　新入社員の教育を兼ねて従業員 10～15 人が参加し、県道及び国道のパーキングの
　空き缶やペットボトル等のゴミ回収を行っています。
　また、会社の前後 300m程度の県道沿いの草刈りも行っています。





《 ゴミ回収の様子 》

〇地域環境美化

・地元の清ヶ浜の海岸清掃を毎年１回(3 時間程度)活動しています。
従業員 15～20 人が参加し、海岸の漂流物(漁具・プラスチック・海藻等)の回収を行っています。
また、漂流物運搬用回収車のメンテナンスも行っています。



《 海岸の漂流物回収の様子① 》



《 海岸の漂流物回収の様子② 》



《 砂の中の微細なゴミの回収の様子 》



《 海岸清掃終了 》

〇地域行事への積極的参加

・献血、各種スポーツ大会、イルミネーションフェスティバル、
各種祭り等の地域行事に積極的に参加しています。



《 イルミネーション出展作品：エッフェル塔 》

株式会社　成匠

■事業所データ

所　在　地	〒753-0252　山口県山口市大内中央２丁目１番 32 号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-902-9440	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-902-9004
Ｅ－ｍａｉｌ	info@narusho.com		
HP アドレス	https://www.narusho.com		
代　表　者	代表取締役　山内　成人		
業 務 内 容	一般建築業		
創　業　年	平成 19 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　22名　　派遣・パート等　１名　　男女比　８：２		
経営方針・社是・社訓	お客様(ファン)あってこそ		
社会貢献活動指針	地元で生まれ、地域の方々に支えられている企業です。支えて頂いた地域へ還元出来るものを考え、地域貢献活動に取り組んでいきます。		
社会貢献活動担当	総務企画部　部長　吉武　亜衣		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 27 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○路上清掃・美化活動

毎朝、従業員で会社周辺の路上清掃を行っています。

また事務所が大きな通りに面していることもあるため道路沿いに花を植え、散歩中の地域の方にも季節の花を楽しんでいただいています。

○年１回のボランティア清掃活動

協力業者会の会員の総勢約 50 名と一緒に事務所のある大内地区の道路の一斉清掃を行っています。

この清掃活動は毎年行っており、参加者全員が満足して活動を終えています。






〇職場体験学習の受入れ

山口南総合支援学校の生徒さんに職場体験をして頂きました。大工について加工場で木工作業に取り組みました。一つの作品を作るという課題を与え、木工好きの生徒さんは集中して制作に取り組み、作品が完成した際には達成感を感じていたようでした。

〇高齢者雇用促進

高齢者の雇用に積極的に取り組んでいます。現在、６６歳以上が６名元気に働いています。

〇木育・大工育成への取組み

2016年、やまぐち木の家等推進協議会に加盟しており木材協会さん等のご協力で山口市内の小学校６校で「ちびっこ上棟式」を開催し、大工の体験学習をしていただきました。生徒のみなさんも木の家づくりを体験し達成感を味わえていたようでした。「ちびっこ上棟式」をきっかけに大工になりたいという生徒さんもいらっしゃり、減少している大工職人育成という観点からも継続して取り組みを続けていきたいと思っています。

また、防府市の幼稚園では職業体験の一環として毎年年長の園児さんを対象にこの「ちびっこ上棟式」を行い実際の木に触れたり、大工の仕事を知ってもらう活動を続けています。













株式会社 日立製作所 鉄道ビジネスユニット

■事業所データ

所　在　地	〒７４４－８６０１　下松市大字東豊井７９４番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３３－４１－８６３４	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３３－４１－８６９０
HP アドレス	www.hitachi.co.jp　（日立 Web サイト）		
代　表　者	笠戸交通システム統括本部長　岩崎　充雄		
業 務 内 容	鉄道車両製造		
創　業　年	大正１０年		
事業所の形態	県外本社の事業所		
従 業 員 構 成	正社員 1,233 名　　派遣・パート等　543 名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	日立の企業理念…「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」 日立創業の精神…「和・誠・開拓者精神」		
社会貢献活動指針	日立グループは、「人づくり」「環境」「地域貢献」の重要分野において、 事業活動と従業員ボランティアや慈善活動等を通じた地域社会との双方向な コミュニケーションを推進します。		
社会貢献活動担当	笠戸 BP 部　総務グループ　主任　磯部孝義		
従業員支援制度	ライフサポート休暇 カフェテリアプラン制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成２３年度「海岸功労者」受賞		

■社会貢献活動

〇製造実習受入

・２０２２年１０月から２０２３年３月までの６か月間、日立工業専修学校から４名を製造実習として受け入れました。鉄道車両のモノづくりを体験し、総まとめとして実習体験報告会も実施しました。

〇周辺地域学校の授業へ参加

・下松小学校の総合学習事業において、働くことをテーマに講話を実施しました。
・下松中学校のふるさと学習において、鉄道車両づくりについて講話や意見交換を実施しました。

〇献血

・献血車が２０２２年6月１０日、１０月７日、２０２３年2月１０日に来場し、延べ３４４人の方が献血を実施しました。

〇施設開放

・コロナにより一般利用を停止していた弓道場、グラウンド、テニスコートの開放を再開しました。

〇高齢者雇用促進

・高齢者雇用に取り組み、６０歳以上の従業員が現在３９名働いています。

〇障がい者雇用促進

・障がい者雇用に取り組み、現在１９名の従業員が働いています。

〇清掃活動

・２０２３年２月から月に１回、事業所周辺の清掃活動を実施しています。
・２０２２年７月９日に、はなぐり浜清掃活動を総勢６０名で実施しました。

株式会社フジ・リテイリング　フジグラン岩国

■事業所データ

所　在　地	〒740-0018 岩国市麻里布町 2 丁目 9 番 8 号		
T　E　L	0827-24-1111	F　A　X	0827-24-1129
E －mail	kiyotsugu-yamauchi@m.fujicompanies.co.jp		
HP アドレス	http://www.the-fuji.com		
代　表　者	代表取締役社長 山口 晋		
業 務 内 容	小売業		
創　業　年	昭和 42 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　14 名　　派遣・パート等　122　名　　男女比　8：2		
経営方針・社是・社訓	私達は豊かなくらしづくりをめざします		
	私達は地域社会の発展に貢献することをめざします		
	私達は人々を大切にする企業をめざします		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
基金・.財団			
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 11 年度 企業ボランティア活動推進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○職場体験学習の受け入れ

・岩国商業
・東中学校
・岩国総合支援学校

○募金活動

・年間を通し「盲導犬」「赤い羽根」の募金活動を実施

○地元産品の販売

・毎月第三日曜日に「地元応援フェア」を開催

〇防犯

・「山口県スーパー防犯協議会」のメンバーとして、万引きなどを防止する啓発活動を推進、地域の少年少女の健全育成活動に取り組んでいます。

〇災害対策

・店長が防災士の資格を取得し、事業所ごとに災害対策組織を編成。

・火災を想定した訓練に加え、地震、豪雨などを想定した防災に関りを持ち、地域の災害時に貢献できる体制を取っています。





株式会社フジ・リテイリング　フジグラン宇部

■事業所データ

所　在　地	〒755-0008　山口県宇部市明神町三丁目１番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0836-37-0111	Ｆ　Ａ　Ｘ	0836-37-0123
HP アドレス	https://www.the-fuji.com		
代　表　者	店長　丹　史志		
業 務 内 容	チェーンストア業（食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売販売）		
創　業　年	平成 11 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従 業 員 構 成	正社員　28　名　　派遣・パート等　96　名　　男女比　　1：4		
社会貢献活動担当	業務課長　髙橋　保貴		
従業員支援制度	育児支援制度　半日有給休暇制度　看護支援制度　定年再雇用制度		
基 金 ・ .財 団	レジ袋収益金活用基金（レジ袋販売の収益金を地域の環境や社会貢献活動に利用）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 12 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定 平成 16 年度　公益社団法人全国行政相談委員連合協議会　行政相談委員活動支援表彰		

■社会貢献活動

○地域の皆様とともに行う環境活動の推進

・フジでは従業員による活動や商品輸送時の効率化食品リサイクルなどさまざまな取組みを進める事で環境負荷の低減に努め、持続可能な社会を目指しています。又、ＣＯ２削減にむけた行動を呼びかける運動で具体的な行動を提案しています。

・店頭での回収ボックスを設置し、使用済み牛乳パックや食品トレイなどリサイクル可能な資源回収を行っています。お買い物時に気軽にリサイクル活動に協力できる場所として多くのお客様にご利用いただいています。

○地域を守るライフラインの拠点づくり

・防災や減災のための基本的な知識を習得し、BCP 基本方針を実現することを目的に、マネージャーが「防災士」の資格を取得しています。
地域の防災のリーダー的存在として、平時から高い防災意識を持ち、防災訓練や啓蒙活動、事業所内での従業員への教育を行っています。

・店内に AED（自動体外式除細動器）を設置しています。
従業員は普通救命講習を受講し、AED の操作方法などの心肺蘇生法を習得しています。

〇ノンストアリテイル事業の強化

・ご年配の方や妊娠中の方などご来店が困難なお客様のためにノンストアリテイル事業（無店舗販売）に取り組んでいます。ニーズに応じてさまざまなお買い物支援サービスを展開し、お客様のくらしをサポートしています。

フジ移動スーパー「おまかせくん」
フジネットショップ



〇働きやすい環境づくり

・従業員一人ひとりが能力を十分に発揮し、前向きにチャレンジできる制度の構築を行い、豊かな人生を送れるよう仕事と生活を調和させるためのワーク・ライフ・バランスを推進しています。各制度は、月給制社員だけでなくストア社員にも適用しており、従業員が生活を充実させながら働き続けられる環境を整えています。

育児支援制度
半日有給休暇制度
看護支援制度
定年再雇用制度

株式会社フジ・リテイリング　フジグラン山口

■事業所データ

所　在　地	〒753-0851 山口市黒川 3736 番地		
T　E　L	083-995-0611	F　A　X	083-995-0620
E －mail	jouji-imade@m.fujicompanies.co.jp		
HP アドレス	http://www.the-fuji.com		
代　表　者	店長　今出 譲二（イマデ ジョウジ）		
業 務 内 容	チェーンストア業（食料品、衣料品、日用雑貨等の小売販売）		
創　業　年	2000 年（平成 12 年）		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　１５名　　派遣・パート等　８２名　　男女比　20：80		
経営方針・社是・社訓	〈経営理念〉 私たちは、豊かなくらしづくりを目指します。 私たちは、地域社会の発展に貢献することを目指します。 私たちは、人々を大切にする企業を目指します。		
社会貢献活動指針	「この街に、あってよかった。」		
社会貢献活動担当	食品課長　橋本　諭		
従業員支援制度	育児支援制度、看護支援制度、定年再雇用制度など		
基金・.財団	レジ袋収益金活用基金 ーレジ袋収益金の一部を地域の環境や社会貢献活動に利用 全国盲導犬基金 ー認定 NPO 法人全国盲導犬施設連合会へ本部で一括しお届け		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成14 年度 企業ボランティア活動促進モデル事業所 指定 平成 27 年 農林水産省より食品価格動向調査協力店として感謝状を賜る		

■社会貢献活動

〇路上清掃・地域の環境美化活動

・毎月二回、店舗周辺の清掃活動を実施しています。また、年二回の「平川クリーン作戦」に参加し、地域の方々とともに環境美化活動に取り組んでいます。



〇職場体験学習の受け入れ

・職場体験学習として、中学校・高等学校・特別支援学校などから生徒を受け入れています。

・また小学校の社会科見学の要請にも対応しています。

■社会貢献活動　　株式会社フジ・リテイリング　フジグラン山口

○防災・災害対策

・自衛消防隊、災害対策組織を編成し、火災訓練や総合防災訓練を年４回実施。訓練は火災を想定したものに加え、地震などの災害についても行っています。
昨年度は平川自主防災本部のご協力をいただき地域と連携した訓練を実施しました。

・NPO 法人日本防災士機構が認定する防災士の資格取得者である店長を隊長とし、日々の防災意識の向上、AED を使用した普通救命講習を開催しています。

○県産品の利用促進

・２０１２年３月に山口県と地域活性化包括連携協定を締結し、地産・地消の推進（春・秋）、観光振興により地域の魅力をアピールするイベントを開催しています。

・「ぶちうま！やまぐち」コーナーを設置し、県産品の利用促進の取組みをしています。





○食品ロス削減の取組

・食品ロスの削減や地域社会との共生を目指して、フジで初めてNPO法人「フードバンク山口」と連携し、フードポストを設置。ご家庭で余った食料品などの寄付を呼びかけフードバンクを通じ子ども食堂や福祉団体などにお届けする活動を実施しています。

・購入してすぐに食べる場合に販売期限が近付いた商品を、手前から順番にとる「てまえどり」実施の呼びかけを促進しています。





○移動スーパー

・移動スーパーを開始し、ご年配の方や妊娠中の方など日常のお買物にご不便を感じていらっしゃる方々へ買物支援サービスを展開しお客様のくらしのサポートをおこなっています。

■社会貢献活動　　株式会社フジ・リテイリング　フジグラン山口

○店頭リサイクル活動

・買い物時にいつでも気軽にリサイクル活動に協力できる場所として、店頭に資源回収ボックスを設置しトレイや牛乳パック、ペットボトルなどリサイクル可能な資源回収を行っています。

○カトラリー類の素材切り替え

・循環型社会の実現に向けて、使い捨てプラスチックの使用量削減に取り組むなかで、お弁当などを購入されたときにお渡しするカトラリー類（スプーン、フォーク、ストローなど）を、プラスチック製から紙製や木製に切り替え、使い捨てプラスチックの削減につなげています。

○レジ袋の使用量削減

・食品レジ袋・衣料用袋の無料配布を終了しプラスチックごみの削減に努めています。
CO_2排出量削減、石油資源の節約のため、プラスチック製買物袋は環境負荷の少ないバイオマス25%配合袋を使用しています。また、レジ袋販売収益の一部を寄付し、地域の環境保全や温暖化防止活動に役立てています。

○太陽光発電システムの設置

・店舗屋上のスペースを有効活用し、自家消費型の太陽光発電設備を設置しています。
太陽光発電による電力の常時活用とあわせて非常時には携帯電話やパソコンなどの電源として使用することができます。

○育児支援

・子供が満2歳になるまでを限度とし育児休職制度を利用することができます。また小学6年生終了までの子供がいる従業員を対象に短時間勤務制度を導入しています。勤務時間帯は本人の希望を考慮し設定しています。現在、育児休暇制度は1名、育児勤務制度は２名が取得しています。

○看護支援

・家族が要介護状態の場合看護休職を取得することができます。また看護勤務制度を利用することで勤務時間を短縮することができ勤務時間帯は本人の希望を考慮し設定しています。現在看護休職制度は1名が取得しています。

○定年再雇用

・60 歳（定年）を迎えるにあたり、希望する従業員の再雇用を７０歳まで行っています。
　再雇用後はライフスタイルに合わせて勤務時間や年間休日数等を選択する事ができます。正社員だけでなくパート勤務者にも適用しています。

○防犯

・「山口県デパート・スーパー等防犯協議会」のメンバーとして、犯罪の防止に取り組んでいます。
・万引き防止モデル店として店内での啓蒙活動を積極的に推進。少年の健全育成活動をしています。
・「平川地区青少年健全育成協議会」に加盟し、地域の皆様と協力し意見交換での情報交換に努めています。
・「山口市ほっと安心ＳＯＳネットワーク事業協力事業者」登録し、地域の安全・安心に努めています。

株式会社ブリヂストン下関工場

■事業所データ

所　在　地	〒752-0953　山口県下関市長府港町 3-1		
T　E　L	(083)245-1251	F　A　X	(083)245-2901
E -mail			
HP アドレス	http://www.bridgestone.co.jp		
代　表　者	工場長　杉山 武司		
業 務 内 容	鉱山建設車両用タイヤ専門工場		
創　業　年	1970 年		
事業所の形態	県外本社の支社（事業所）		
従業員構成	正社員 750 名　派遣・パート等　87 名　男女比　9：1		
経営方針・社是・社訓	使命：最高の品質で社会に貢献 ４つの心構え：誠実協調、進取独創、現物現場、熟慮断行		
社会貢献活動指針	『この街にブリヂストンの工場があって良かった』活動		
社会貢献活動担当	総務部総務課長：田中 律久　（総務課担当：川野 定之）		
従業員支援制度	・ボランティア休暇制度		
基金・.財団	・BSmile 募金		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	山口県「地球温暖化対策優良事業所」知事表彰（2013 年） 山口県「緑のカーテンコンテスト」事業部門最優秀賞受賞（2013 年）		

■社会貢献活動

○社会貢献活動の実施状況

- 「チャリティーコンサート」収益金を市の文化振興・社会福祉向上のため寄付（1993 年より実施）
- 「エコピアの森 下関」森林整備活動、下草刈り作業、竹細工、木工教室（2010 年より実施）
- 「ブリヂストン環境ものづくり教室」　地域の小学校を対象として、環境に配慮しながらものづくりをする大切さを学ぶ。（2011 年より実施）
- 「ブリヂストンこどもエコ絵画コンクール」表彰（2003 年より実施）
- 「ツール・ド・下関」「海峡ウォーク」等地域行政のイベントに従業員のボランティア参加・協力
- その他、「小学生、中学生の工場見学受入れ」、「海岸清掃活動」（年 1 回）、「クリスマスイルミネーション」等
- 近隣地域の恒例行事（文化祭、三日相撲、数方庭等）への協賛
- 「グローバルコミュニケーション教室」中学生を対象としてグローバル化の進展に伴った多様な人とのコミュニケーションをとる力の大切さを学ぶ。

○従業員のボランティア活動に対する支援措置の内容

- 「BSmile 募金」従業員から募った支援金で従業員や従業員の身近な人を支援する制度です。
- 「ボランティア休暇制度」

株式会社ブリヂストン防府工場

■事業所データ

所　在　地	〒747-0833　防府市大字浜方 100 番地		
T　E　L	0835-22-8111	F　A　X	0835-22-8116
E －mail	hideaki.koyoshi@bridgestone.com　(調査票作成者　総務課　小吉)		
HP アドレス	http://www.bridgestone.co.jp/　　(企業サイト)		
代　表　者	防府工場長　鈴木　崇		
業 務 内 容	ゴム製品製造業 (乗用車用、小型トラック用ラジアルタイヤ、鉱山・建設車両用タイヤの生産)		
創　業　年	1976 年(昭和 51 年)		
事業所の形態	単独事業所		
従 業 員 構 成	正社員　932 名　　派遣・パート等　150 名　　男女比　35：1		
経営方針・社是・社訓	社是「最高の品質で社会に貢献」		
社会貢献活動指針	基本姿勢 ①地域社会の一員として、地域社会への積極的な参画。 ②各地域社会における課題/ニーズを明確化し、その解決に貢献。 ③従業員の参画。		
社会貢献活動担当	担当部署　総務課　担当者　総務課長　室田　聡		
従業員支援制度	有り　→ボランティア休暇制度、ボランティア活動表彰		
基 金 ・ 財 団	有り　→ちょぼら募金、BSmile（ビースマイル）募金		

■社会貢献活動

○【従業員による地域清掃活動】

・毎月 1 回、従業員約 100 人以上が参加して、工場内外の清掃活動を継続しています。
　また、防府天満宮花火大会後のボランティア清掃や、防府読売マラソンコース、美化推進活動へも多くの従業員が積極的に参加しています。

○【地域の森林保全活動】

・年４回、山口県および防府市主催の森林保全活動が行われ、この活動には行政関係者・ボランティア団体・企業から約 100 名が集まり、防府工場からも毎回多くの従業員が参加し、河川の清流保全のための森林整備を行っています。
　また、当社独自でも毎年「エコピアの森 防府」活動を開催し、今年度は市内ボランティア団体、従業員・家族あわせて約 50 名を招いて、森林整備活動を継続しています。

○【地域イベントへの参画】

・地域社会の一員として、様々な地域イベントへ参加し、地域の方との交流を深めています。
市内一周駅伝競走大会、愛情防府マツダ駅伝競走大会(本年中止)、愛情防府フリーマーケット(昨年中止)、防府天満宮御神祭「裸坊祭」、防府読売マラソン当日運営　他
新たに昨年は山口みらいのしごとフェスタ、今年は防府市緑化祭に参加しました。

○【環境及び文化に関する啓発･振興活動】

・毎年、近隣小学校の５年生を対象とした「環境ものづくり教室」を開催。工場経営を疑似体験できるボードゲームを通して、楽しみながら環境や働くことについて学んで頂いています。(昨年 Web 開催)
昨年は近隣の小中学校を対象とした「グローバルコミュニケーション教室」も Web で開催。
また、毎年「こどもエコ絵画コンクール」を開催し、近隣小学校・幼稚園から毎年多数の作品の応募を頂き、優秀作品受賞者には表彰を行っています。(今年度は対面表彰式を実施)

○【市職員企業研修、工場見学等の受け入れ】

・毎年、防府市職員の研修生受入れ (昨年中止)/ 総合学習や進路指導の一環としての県内小中高生徒の工場見学受け入れ / 2012 年より Web 公開による一般見学者の受け入れを継続しています。
(昨年中止)

○【社会福祉活動】

・障害者の経済的自立支援を目的とした構内花壇整備の委託や施設が製造する商品の斡旋販売、ハートラインやまぐち「犯罪被害者支援自動販売機」の設置、献血運動の推進協力を継続しています。
また、会社施設の体育館を一般の方へ貸出し(昨年中止)、及び防府市の「災害時ひなん場所」として指定しています。

○【その他活動】

・2015 年に徳山動物園(周南市)に寄贈したタイヤが劣化し、ゾウの成長しタイヤが小さくなったことから㈱ブリヂストン防府工場及びブリヂストン BRM 防府工場より１８本のタイヤを動物たちにプレゼントしました。
・防府市公会堂において３年ぶりとなるブリヂストン吹奏楽団久留米コンサートを開催しました。
大勢のお客様に楽しいひと時を過ごしていただきました。リハーサルには近隣の幼稚園に通う園児さんを招待しました。演奏会の収益は全額防府市文化振興財団に寄付し防府市の文化事業促進に役立てていただいております。

株式会社フジマ

■事業所データ

所　在　地	〒742-0021　柳井市柳井９８７番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0820-22-7780	Ｆ　Ａ　Ｘ	0820-23-4087
Ｅ－ｍａｉｌ	jinji@fujima.co.jp		
HP アドレス	http://www.fujima-g.jp		
代　表　者	代表取締役　藤麻　一三		
業務内容	山口・広島で仕出し業、寿司店、十割そば国産うなぎ専門店、海鮮居酒屋、ブライダル、バンケットなど総合飲食業として事業を展開		
創　業　年	昭和２６年		
事業所の形態	事務所		
従業員構成	正社員　63　名　　派遣・パート等　０　名　　男女比　３：１		
経営方針・社是・社訓	・社是「愛」 ・感謝の気持ちを忘れず、誠意と熱意をもって、お客様に最高のサービスを提供します。		
社会貢献活動指針	下二桁運動、やまぐち教育応援団、フジマグループ大掃除（年１回）		

■社会貢献活動

○フジマグループ大掃除

・毎年１回に店舗周辺の大掃除
・毎月店舗周辺の清掃

○職場体験の受け入れ

・学校からの「体験事業　調理の仕事」での講演及び調理指導の依頼受け入れ　等
・各店舗での職場体験を受け入れ

○障害者雇用促進

・現在１名ではあるが大学卒業後、正社員として受入れ、勤続 21 年で重要な戦力として会社に貢献している。

○高齢者雇用促進

・定年は 60 歳ですが、再雇用制度で希望者全員を再雇用にて勤務継続
現在 60 歳以上１０名勤務中

○救急救命措置の訓練

・「ＡＤＥ」の使用方法等を直接消防士の方より指導を受ける

〇消防庁から消防団協力事業所に認定されている

・2022 年に認定される

〇子育ての支援

・従業員の子育て支援として、出産・育児休暇制度を導入しており、産休・育休後に仕事に復帰しております。現在、社員２名が育児休業終了し職場復帰しております。

〇下二桁運動

・従業員の給与下二桁を「浄財」として積み立て、高齢者施設などへの訪問活動を行っている。
2022 年度はコロナウイルス感染症拡大の為、中止しました。
2023 年度からは再開見込です。

株式会社　丸久

■事業所データ

所　在　地	〒７４７－８５０９　山口県防府市大字江泊１９３６番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３５－３８－１５１１	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３５－２３－４６４３
Ｅ－ｍａｉｌ	t-nishimaru@mrk09.co.jp		
HP アドレス	http://www.mrk09.co.jp/		
代　表　者	代表取締役　田中康男		
業 務 内 容	食料品・住居関連品、衣料品等の小売業		
創　業　年	2015 年３月		
事業所の形態	本部及び店舗（山口県・広島県・福岡県・島根県）８８店舗		
従業員構成	正社員　791 名　　派遣・パート等　3,０４７名　　男女比　１：３		
経営方針・社是・社訓	お客様、お取引先様、丸久の 「三位一体の信頼と融合により地域社会に貢献すること」		
社会貢献活動指針	地域社会への貢献、健康増進活動、地産地消への取組み、環境保全活動		
社会貢献活動担当	総務部　マネージャー　西丸朋子		
従業員支援制度	奨学金返済支援制度、従業員買物割戻制度、通信教育制度		
基金・.財団	赤い羽根共同募金会　募金百貨店プロジェクトを活用し、募金 7,507,142 円（2013 年からの累計） フードバンク山口・子ども食堂　定期的な食品の提供		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	２０１５年１１月　チャレンジやまぐち！地域貢献賞を受賞 ２０１８年７月　障害者雇用優良事業所等厚生労働大臣賞を受賞 ２０１８年１１月　厚生労働大臣認定の「えるぼし認定企業」に認定		
特記事項	地域活性化に貢献するため、福祉活動支援・店舗網を活用した情報発信・リサイクル活動・文化スポーツ振興など、地域に密着したローカルスーパーマーケットとして役割を果たしてまいります。		

■社会貢献活動

〇地域経済振興

- 山口県、下関市、岩国市、周南市、防府市、山口市、美祢市、宇部市、光市、萩市、阿武町、下松市、柳井市、平生町、田布施町、周防大島町、上関町、長門市、山陽小野田市、和木町、津和野町（島根県）の１県１３市７町と地域活性化包括連携協定を締結。各施策に対して協働で取り組み。
- 県内産農林水産物需要拡大のため、積極的な地産地消の売場を展開。
- 買物弱者支援として、移動販売車「とくし丸」を防府、宇部、下関、岩国地区等計９地区にて巡回中。宅配スーパー「らくらく便」、毎月発行のカタログから電話やインターネット等で受注して、宅配業者が自宅までお届け。

■社会貢献活動　　株式会社　丸久

〇文化・環境

・長門市大浦海岸にて海洋プラスチックのごみを分別回収
・宇部市妊婦応援都市宣言に賛同し、乳児用スプーンを寄贈
・防府市富海海水浴場にて海岸清掃を実施
・トレー、ペットボトル、缶、牛乳パック、古紙等のリサイクル物資の店頭回収

〇教育

・高校生のインターンシップ、職場体験の受け入れ

〇雇用

・障害者支援施設からの従業員の採用
・特別支援学校からの障害者の実習の受け入れと採用

〇フードバンク事業への取り組み

・フードバンク事業へ協力を山口県、広島県、福岡県で実施、フードバンク山口や各地子ども食堂等へ食材提供
・山口県内３０店舗でフードバンクポストを設置、お客様から食品寄付をお預かりしてフードバンク山口へ提供
・山口県子ども食堂・子ども居場所ネットワークに義援金を寄託

〇治安・防災

・「地域活性化包括連携協定」に基づく県、市町との連帯対応
・岩国市認知症高齢者の見守り支援協議会への参加

〇保健・医療・福祉

・日本赤十字社山口県支部サポーター認定
・街頭献血への協力
・がん検診受診率向上に向けた連携事業
・募金活動～２４時間テレビ「愛は地球を救う」、赤い羽根共同募金、災害救援募金
・市社協「善意の箱」の設置
・健やかほうふ２１計画策定委員会への参加
・ピンクリボン活動としてセミナーを開催

株式会社三宅商事

■事業所データ

所　在　地	〒753-0051　山口市旭通り２丁目１－３４		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-922-4100	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-922-5133
Ｅ－ｍａｉｌ	info@k-miyake.co.jp		
HP アドレス	http：//k-miyake.co.jp		
代　表　者	代表取締役　葭谷光哉		
業 務 内 容	ビルメンテナンス業		
創　業　年	昭和 34 年		
事業所の形態	本社		
従業員構成	正社員　２５６名　　派遣・パート等　２９５名　　男女比　１：1.９５		
経営方針・社是・社訓	●企業理念 清潔で快適な生活環境づくりで、地域に親しまれる企業を目指します。 ●社訓 感謝・研鑽・調和		
社会貢献活動指針	“地域に親しまれる”企業を目指すことから、社会貢献は積極的に行うこととしており、山口県政策課題へも積極的に登録している。社員にもこのことを徹底し、毎朝の道路のゴミ拾いや高齢者家庭などの廃棄物収集による寄付など、業務を通じて企業として社会へ貢献していることを体現しています。		
社会貢献活動担当	総務部　佐々木史朗		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 25 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成 27 年度　高年齢者雇用開発コンテスト特別賞受賞 平成 29 年度　山口県総合社会福祉大会知事表彰 平成 30 年度　日本赤十字社山口県支部感謝状 令和元年度　やまぐち働き方改革推進優良企業優秀賞		

■社会貢献活動

○環境美化活動

・「やまぐち道路愛護ボランティア」に登録し、本社前の県道２１号線６５４ｍを土曜、日曜、祝日、雨天を除く毎日、清掃（ゴミ拾い）を行っています。

○学校教育支援事業

・「やまぐち教育応援団」と山口市教育支援ネットワーク「やまぐち路傍塾」に登録し、山口市をはじめ県内各地の小中学校、高等学校、総合支援学校にて児童、生徒、教職員を対象にそれぞれ「お掃除教室」を実施し、清掃の基本と応用についてプロの立場から指導を行っています。

・毎年、山口市内中学校、総合支援学校から職場体験の生徒を受け入れ、当社の研修センターや清掃現場に於いて体験学習を行い指導も行っています。

○高齢者雇用支援

・定年（65 歳）を迎えた社員は、希望があれば再雇用を行うなど高年齢者の雇用を積極的に行っており高年齢者が働きやすい職場づくりを行っています。
・高年齢者も積極的に新規採用しており現在 65 歳以上の正社員・パートは約４３％に及びます。

○子育て応援

・産前産後の健康管理のための休暇をはじめ、育児休業の規程を設けるなど、子供を産み育てやすい環境を整えています。（取得率１００％）
・「やまぐち子育て企業宣言」を行うとともに「子育て応援団」に登録し、子育て中の母親の就労支援を行っています。

○障がい者支援

・障がい者のみに業務を任せることが出来ない職場を除き、障がい者を積極的に採用しています。
・当社が指定管理者として管理運営している山口南総合センターにおいて障がい者支援施設で製作した作品の展示と販売を行い、間接的に障がい者支援を行っています。

○日本赤十字社への協力

・赤十字活動支援資金の寄付に加え、指定管理者として管理運営を行っている山口南総合センターに於いて日赤の寄付金付の自販機を設置していることから、「日赤サポーター」に認定され、災害寄付や「Let’ｓcross !!」のステッカーを社用車に添付するなど各種の事業に協力しています。本社では５月の運動月間に合わせて横断幕を掲げ、ＰＲに協力してます。
・献血サポーターへの参加登録を行っており、依頼があれば献血に協力しています。

○家庭ごみの個別収集事業「安心！ごみ出しプロジェクト」と高齢者見守り

・山口県共同募金会の「募金百貨店プロジェクト」へ参画し、ごみステーションに持参することが困難な高齢者などを対象に家庭ごみの戸別収集業務を行い、ごみ袋１枚につき 10 円を寄付しており、令和４年度（３年 10 月～４年９月）は５６、６７０円を寄付しています。
・「山口市高齢者そっと見守り活動」に登録し、前出の家庭ごみ収集時に高齢者宅に新聞がたまっているなど異変がないか、など高齢者をそっと見守っています。
・県消費生活センターの「１８８見守りサポーター」にも登録し、収集時に高齢者への声掛けや見守りを行い、悪質商法防止のパンフレットやチラシを配布することも行っています。認知症により行方不明者を早期に発見するための情報提供に協力する「山口市ほっと安心 SOS ネットワーク」にも登録しています。

○地域の安全

・「こども１１０番の家」に登録し、山口営業所前にのぼり旗を設置しています。本社前と山口営業所横は通学路になっており、子供達が安心して通学出来るよう、見守っています。

以上

株式会社ヤクルト山陽

■事業所データ

所　在　地	〒754-0021　山口市小郡黄金町 14 番 7 号		
T　E　L	083-973-8960	F　A　X	083-973-8965
E －mail	fukuhama-e@yakult-sanyo.jp		
HP アドレス	https://yakult-sanyo.jp/		
代　表　者	代表取締役社長　大澤　誠		
業 務 内 容	乳酸菌飲料販売		
創　業　年	昭和 47 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　　304　名　派遣・パート等　　171 名　　男女比　15：85		
経営方針・社是・社訓	私たちは「健康・美・子育て応援企業」価値提供を通じ地元で愛され、たくさんの「ありがとう」であふれる会社を目指します。		
社会貢献活動担当	事業サポート課　次長　福濵 栄士郎		
従業員支援制度	ボランティア休暇		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 24 年　山口市表彰　寄付功労者功績 平成 26 年　山口県企業ボランティア活動推進モデル事業所指定 平成 27 年　山口市「やまぐち元気いきいき大賞」事業部門 平成 31 年　やまぐち健康経営企業認定制度　知事表彰　優良企業（がん部門） 令和 03 年　防府市まちの達人表彰（企業） 令和 04 年　下関市地域福祉推進大会　「善行表彰」		

■社会貢献活動

〇地域（高齢者）見守り活動

・誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者や障碍者等支援が必要な方に対する見守り活動です。仕事の範囲内で無理のない見守り活動を行い、異変を察知した場合には、所定の部署もしくは消防・警察に連絡

〇地域の安全対策のための活動（防犯見守り活動）

・犯罪等の発生を抑制し、県民が安全で安心して暮せる地域の実現に貢献することを目的としてお客さまに対しての防犯の呼びかけや、不審者、事件・事故等を認知した際の警察への情報提供

〇がん検診受診協力事業所

・社員に健康診断を定期的に実施。その際、社員にがん予防、検診に関する資料提供や費用を助成し、血液検査促進。健康診断後の健康師面談及び再検査の勧め
・2020 年度もヤクルトレディに対して検診車を配備して乳がん検診の受診及び健康診断を促進
・各市町の健康センター等の関係部署と連携し、検診受診促進チラシをお客さまに配布と呼びかけ実施

■社会貢献活動　　株式会社ヤクルト山陽

〇地域の社会福祉協議会への寄付

・ヤクルトレディがお届けした商品の売上の一部を、地域（９市１町※）の社会福祉協議会へ寄付
※下関市、山陽小野田市、宇部市、美祢市、長門市、萩市、阿武町、山口市、防府市、周南市

〇地域での健康教室の実施

・社会福祉協議会（サロン等）、保育園、小学校、専門学校、各施設等へ「無料健康教室」の実施

〇各市主催の健康イベント参加

・当社商品のエビデンスを基に乳酸菌やビフィズス菌などのプロバイオティクスの有用性を紹介し、「食」や「生活習慣」、「腸内環境」が大切であることを認識し、自らの健康意識を促進

〇子育て支援

・社員の出産・育児休暇制度を設け、安心して出産や育児ができる環境作りを行っている。
また、次世代育成支援対策推進法に基づき、当社行動企画として、社員が仕事と子育てを両立させ、働きやすい環境作りのために、産前産後休業や育児休業、育児休業給付、育休中の社会保険料免除などの制度の周知や情報提供

〇子ども 110 番の家

・当社エリア内の各拠点（21 センター）を子ども 110 番の家として登録し、子どもたちを犯罪被害から守り、安全に暮らせるまちづくりに協力

〇災害支援

・災害時に飲料を無料提供する自動販売機 18 台（災害ベンダー）を各市町に設置
条件：地域での避難指示または、震度５以上の場合

〇環境美化活動

・本社及び下関営業所は毎月１回社員が（ゴミ収集）を実施。各拠点（21 センター）では、隔月にセンター担当社員とヤクルトレディが施設周辺の路上の清掃（ゴミ収集）を実施

株式会社山口井筒屋

■事業所データ

所　在　地	〒753-0086　山口県山口市中市町３番３号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-902-1111	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-902-1108
HP アドレス	http://www.izutsuya.co.jp/storelist/yamaguchi/		
代　表　者	代表取締役社長　磯野　俊也		
業 務 内 容	百貨店業		
創　業　年	昭和 44 年 10 月		
事業所の形態	県内本社		
従 業 員 構 成	正社員　63 名　派遣・パート等　57 名　男女比　３：７　（2023/5/1 現在）		
経営方針・社是・社訓	井筒屋は「奉仕こそ繁栄の基」という奉仕の精神を日常の実践的心構えとし、「秩序の上に立つ創造的繁栄」を図ることを経営理念と定めています。		
社会貢献活動指針	ＥＳＧ（環境保全に関する活動、地域社会での貢献活動、ガバナンスの強化）の視点からそれぞれを積極的に推進し、将来にわたって持続的に取り組んでまいります。		
社会貢献活動担当	業務部業務担当		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 24 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成 27 年　あいサポート企業認定 平成 29 年　やまぐち男女共同参画推進事業者認定 令和元年　　やまぐち子育て応援企業認定 令和３年　　やまぐちエシカル推進パートナー認定 令和３年　　やまぐち健康経営企業認定 令和４年　　やまぐち女性の活躍推進事業者認定		

■社会貢献活動

〇地産地消の推進

・「チョコフロールやまぐち」開催：2022 年 11 月 11 日～13 日

チョコレートの年間支出総額が全国１位となった山口市のオリジナリティあふれるチョコレートが楽しめる地元のショップ等を集めたイベントを開催。今では山口市中心商店街の恒例イベントとなり、今回も多くのお客様にご利用いただきました。



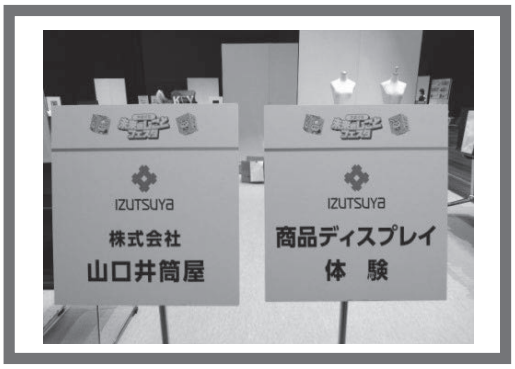


■社会貢献活動　　株式会社山口井筒屋

○職業体験イベントへの参加

・「やまぐち未来のしごとフェスタ」参加：2022 年 10 月 4 日～5 日

KDDI 維新ホールで開催された職業体験イベントに参加。中学生高校生のみなさんに“秋のトラベル”というテーマにそって洋服や小物をディスプレイする体験企画を実施しました。





○地域との取り組み

・「コロガルあそびのひゃっかてん」開催：2022 年 11 月 3 日～2023 年 1 月 29 日

山口市がすすめるまちづくりの一環として「コロガル公園シリーズ」の新バージョンが山口井筒屋 2 階に期間限定でオープンしました。子どもたちが遊びを通じて自ら考え、創造するための環境としてデザインされており、期間中は多くの親子連れのお客様のご来場があり、山口市中心市街地の活性化にもつながりました。





○地域の環境美化活動

・「イヅツヤ 1228 デー店舗周辺クリーン活動」実施：2022 年 12 月 28 日

「美しいまち山口運動」のタスキをかけて山口市中心商店街アーケードの清掃活動を実施いたしました。開店前早朝に“街をきれいにしたい”という従業員有志が集まり取り組みを行いました。







株式会社　山口銀行

■事業所データ

所　在　地	〒７５０－８６０３　下関市竹崎町４丁目２－３６		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８２－２５８－８４３０	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３－232－0852
HP アドレス	https：//www.yamaguchibank.co.jp		
代　表　者	取締役頭取　曽我　德將		
業 務 内 容	銀行業		
創　業　年	1878 年		
事業所の形態	本社(本部)		
従 業 員 構 成	正社員 1,461 名　派遣・パート等 246 名　男女比 44：56 （2023 年３月末時点）		
経営方針・社是・社訓	健全なる積極進取・質実剛健・原点直視		
社会貢献活動指針	私たち山口銀行は、地域と共に発展し成長する「地域との共生」が地方銀行の使命であると認識しています。今後とも産学公の連携支援や社会貢献活動などを通じて地域発展のため積極的に取り組んでいきたいと考えております。		
社会貢献活動担当	営業統括部　山根さやか		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	1998 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定		

■社会貢献活動

○「小さな親切」運動の推進

・心のかようあたたかな社会作りを目指して、青少年の心の育成事業などを全国で展開する「『小さな親切』運動」に早くから取組んでいます。

現在、山口銀行が山口県本部を本店内に設置し、山口県下 21 支部の活動を支援しています。

全行員が会員となり、「小さな親切」実行章の推薦・贈呈や、「日本列島クリーン大作戦」への参加などの活動を積極的に行っています。

○「敬老の日」にかかる老人福祉施設へお祝い品の贈呈

・1975 年より「敬老の日」にちなんで、毎年山口県下の老人福祉施設にご入居されている皆さまに、生活用品を寄贈して、ご長寿をお祝いしています。

○地域のイベント、お祭りへの参加

・年間を通じて開催される各地のお祭りや地域行事へ参加しています。

○「下関海響マラソン」への支援

・山口銀行は、2008 年の第１回から下関海響マラソンに協賛しています。
・行員は、ランナーやボランティアとしても参加し、大会を支援しています。

○やまぎんカップ山口県女子サッカー選手権大会

・本大会は、1993 年にスタートし、山口銀行は 2007 年から大会を共催し、女子サッカーの振興支援を行っています。

○山口銀行女子ハンドボールチームＹＭＧＵＴＳを通じた地域貢献活動

・地元の学校を訪問し特別講師として、ハンドボールと仕事に対してプロフェッショナルの意識を持つこと、夢に向かって頑張ることの大切さを子ども達や学生に伝える活動をしています。
・山口県内の競技力向上のため、各カテゴリーの大会運営サポートやハンドボール教室を開催し、チーム運営を通じたスポーツ振興に貢献しています。

○日本語弁論大会の開催

・本大会は、青島市における日本語学習意欲の向上と日中交流の懸け橋となる人材育成のため 1992 年より青島市人民政府外事弁公室、青島市教育局とともに主催者として開催しています。

○サステナビリティへの取組

・お客さまのグリーンプロジェクトやサステナブル経営への取組を支援するための融資商品の取扱を開始しています。
　また、環境負担の少ない電気自動車を導入し、CO2 排出量削減への取組を行っています。2030 年までに、社用車全台を環境に配慮した電気自動車へ移行することを目指します。

○金融教育

・地域の金融リテラシー向上のため、県内の小学校・中学校・高校・大学等を対象に金融教育を実施しています。

○エコノミクス甲子園　山口大会の主催

・県内の高校に通う高校生を対象に、金融のクイズ大会「エコノミクス甲子園　山口大会」を主催し、県内の高校生の金融リテラシー向上を支援しています。

株式会社レノファ山口

■事業所データ

所　在　地	〒753-0067 山口県山口市赤妻町 3-5		
T　E　L	083-941-6792	F　A　X	083-941-6794
E －mail	info@renofa.com		
HP アドレス	https://www.renofa.com/		
代　表　者	渡部　博文		
業 務 内 容	スポーツクラブの運営		
創　業　年	2006 年		
事業所の形態	単独事務所		
従業員構成	正社員　15 名　　派遣・パート等　1 名　　男女比　4：1		
経営方針・社是・社訓	心をつなぎ感動を届ける 地域とともに、新たな価値を創る 山口から世界で活躍する人材の輩出		
社会貢献活動指針	地域の活力を創造する。		
社会貢献活動担当	藤原　直大		

■社会貢献活動

○山口市築山跡史跡公園　蹴鞠体験イベントに参加しました

・2022 年 10 月 10 日に文化保存活動として、蹴鞠体験会に「高木選手・佐藤選手」が参加し、幅広い年代の方々に蹴鞠の魅力を伝える PR 活動にご協力することができました。

○山口地方法務局「子ども人権 110 番」ＰＲポスター作成に参加しました

・社会課題である「子どもの人権」を守るため、その啓発ポスターに本年は「大槻選手・佐藤選手」が参加し、幅広い年齢層への PR にご協力することができました。

菊川郵便局

■事業所データ

所　在　地	〒750-0399　下関市菊川町下岡枝 158-5		
T　E　L	083-287-1100	F　A　X	083-287-0731
E　-mail	3001KD55029001.wq@jp-post.jp		
HP アドレス	http://www.post.japanpost.jp/		
代　表　者	杢中　豊		
業 務 内 容	郵便、貯金、保険などのサービス提供		
創　業　年	平成１９年　　※日本郵便株式会社		
事業所の形態	県外本社の支社		
従業員構成	正社員　12 名　　派遣･パート等　10 名　　男女比　14：8		
経営方針 社是・社訓	郵便局ネットワークの安心、信頼を礎として、民間企業としての創造性、効率性を最大限発揮しつつ、お客さま本位のサービスを提供し、地域のお客さまの生活を支援し、お客さまと社員の幸せを目指します。 また、経営の透明性を自ら求め、規律を守り、社会と地域の発展に貢献します。		
社会貢献 活動指針	「社会、地域社会への貢献の推進」「環境保全活動の推進」「人に優しい事業環境の整備」等、７つの分野を、ＣＳＲ（企業の社会的責任）として組織的に取り組む課題をして位置付けて取り組んでいます。		
社会貢献活動担当	菊川郵便局長　杢中　豊		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度あり		
基金・財団	日本郵政募金会		

■社会貢献活動

○週一回程度の清掃活動

協和建設工業株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒758-0061　萩市大字椿 2370 番地		
T　E　L	0838-22-0928	F　A　X	0838-26-6216
E －mail	soumu@kyouwagrp.jp		
HP アドレス	https://kyouwagrp.jp		
代　表　者	代表取締役　田村伊正		
業 務 内 容	総合建設業		
創　業　年	昭和 24 年		
事業所の形態	本社		
従 業 員 構 成	正社員　119 名　　派遣・パート等　　9 名　　男女比　121：7		
経営方針・社是・社訓	1．お客様を大切にする。 2．技術集団として挑戦する。 3．安全はすべてに優先する。		
社会貢献活動指針	”故郷が大好きです”をモットーに、地域に貢献する企業として、人々に信頼される会社作りに努めています。		
社会貢献活動担当	総務部 課長　長澄信也		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	・平成 26 年　平成 25 年山口・島根豪雨災害の応急復旧に対する感謝状（中国地方整備局） ・平成 28 年　清掃美化優良団体としての表彰状（山口県萩健康福祉センター） ・平成 28 年　町内美化清掃に対する感謝状（萩市濁淵町内会） ・平成 29 年　平成 29 年大雪における応急対応に対する感謝状（中国地方整備局） ・令和元年　清掃美化活動に対する表彰状（山口県快適環境づくり連合会） ・令和 2 年　企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 ・令和 3 年　生活環境改善関係の知事表彰　清掃美化優良団体（山口県） ・令和 5 年　令和４年台風１４号災害の応急復旧に対する感謝状（中国地方整備局）		

■社会貢献活動

〇本社周辺の道路清掃ボランティア

従業員による本社周辺の道路清掃を毎月 1 回、第 3 月曜日に実施しています。

朝 7:30 より 30 分程度、約 800m の区間を分担して、ゴミ拾いや歩道の草抜きをしています。





○職場見学、インターンシップの受入れ

小学生から大学生まで、１日～4 日程度、要望に応じて随時受入れの対応をしています。
主に、施工中の現場での見学や業務の体験をして頂いています。




令和４年度実績：令和４年８月４日～５日　萩西中学校
令和４年１０月２５日　萩商工高校

○献血バスの受入れ

山口県赤十字献血センターの献血バスを受け入れています。当日は受付会場を開放し、従業員のみならず、近隣地域の方々にもご協力いただけるように対応しています。




令和４年度実績：令和４年９月９日

○地域イベントへの積極的な参加

子ども向けの体験イベントに出展しています。壁飾り作りやカンナ削り等、子供たちには普段できない事を体験してもらっています。




令和４年度実績：令和５年２月５日　木育フェスティバル（長門おもちゃ美術館）

〇障害者の方々の就労支援

毎週水曜日に、ダンボール・雑誌・新聞紙・シュレッダーゴミ等の資源ごみを福祉団体（NPO 法人ハローフレンズ）へ提供する事により、障害者の方々の就労支援をしています。





〇自動販売機の売上金の一部を寄付

社内に設置している自動販売機の売上金の一部を（公財)やまぐち移植医療推進財団へ寄付しています。

〇地域イベントへの協賛、支援

祭り・花火大会・イルミネフェスタ等、近隣市町で開催されるイベントに協賛し、地域活性化に貢献させて頂いています。また、本社近隣のイベント時には、駐車場を無償貸与し、イベントの支援をさせて頂いています。

澤田建設株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒747-0054　山口県防府市開出西町２３番１号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0835−22−2634	Ｆ　Ａ　Ｘ	0835−24−3498
Ｅ－ｍａｉｌ	soumu@sawata.com		
HP アドレス	https://www.sawata.com/		
代　表　者	代表取締役社長　澤田健規		
業 務 内 容	総合建設業、不動産開発		
創　業　年	昭和１８年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　88　名　　派遣・パート等　0　名　　男女比　6：1		
経営方針・社是・社訓	まちづくり・人づくりで地域社会に役立つ澤田グループ		
社会貢献活動指針	地域コミュニティへ積極的に参加し、持続可能なまちづくりを実践していく		
社会貢献活動担当	総務部長　澤重修司		
従業員支援制度	ボランティア活動の参加にも使用できる積立有給休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	・2020 年 2 月　日本赤十字社（金色有功章表彰）、2018 年 6 月　防府市教育委員会（感謝状） ・2018 年 5 月　柳井市（感謝状）、2015 年 5 月　防府市観光協会（観光事業功労者表彰）		

■社会貢献活動

〇佐波川 SDGｓの活動

・2021 年３月に国土交通省から河川協力団体に指定され、「佐波川ＳＤＧｓ」として、防府市佐波川の河川パトロールと清掃活動を行っています。

〇SAWATA ビーチサッカーゲームズの開催

・防府市の富海海水浴場を舞台とした「通称 SAWATA カップ」を開催しています。富海を拠点とするビーチサッカーチームのスポンサー活動が起点となり、大会が企画されました。富海海水浴場のきめの細かい砂を使ったマリンスポーツの振興と、地域活性化を推進しています。



佐波川 SDGｓ



SAWTA ビーチサッカーゲームズ

■社会貢献活動　　澤田建設株式会社

○海ごみゼロウィークへの参加

・5月30日（ごみゼロの日）から始まる海ごみゼロウィークに参加し、富海海水浴場の海岸清掃と海洋プラスチック問題に取り組んでいます。

○大平山ふれあいの森づくりへの参加

・大平山山頂付近で実施される、森林整備事業に参加しています。

○夏の幸せますフェスタ「防府おどり」への団体参加

・防府市の夏の風物詩である「防府おどり」に、男性・女性職員やその家族と一緒に団体で参加し、夏のイベントを盛り上げています。

○柳井金魚ちょうちんまつりへの団体参加

・柳井市の夏の一大イベントである「金魚ちょうちんまつり」に、金魚ねぶたを制作して団体で参加しています。この活動は、柳井市周辺で長年工事に携わっていることもあり、お世話になっている地元への恩返しの意味を込めて参加しています。

○防府市民一斉清掃への参加

・毎年7月に実施される、市民一斉清掃に団体として参加して、防府市内の美化活動に貢献しています。

○防府天満宮御神幸祭（裸坊祭）への参加

・防府天満宮で毎年開催される裸坊祭に、男性職員が中心となって参加しています。会社の神輿を制作して団体として参加。女性はサポートスタッフとして参加。

○防府読売マラソンの給水ボランティア

・防府市で開催される防府読売マラソンの、給水ボランティアに団体で参加。チームワークを活かして、エイドポイントのサポートを行っています。

○防府市内一周駅伝への参加

・毎年1月の成人の日に開催される防府市内一周駅伝に参加しています。

○高等学校への出前授業、インターンシップ受け入れ

・防府市内の高等学校へ、進路選択の一助となるように出前授業を行っています。座学で土木や建築について説明を行い、実際に測量や型枠制作体験などを通して建設という仕事を体験してもらいます。
また、インターンシップによる就業体験も受け入れています。

○中学校への出前授業、インターンシップ受け入れ

・防府市内の中学校へ、進路選択の一助となるように出前授業を行っています。若い職員が中心となって建設という仕事がどんなものか、どのように世の中の役に立っているかを説明しています。
また、インターンシップによる就業体験も受け入れています。

○小学校への出前授業

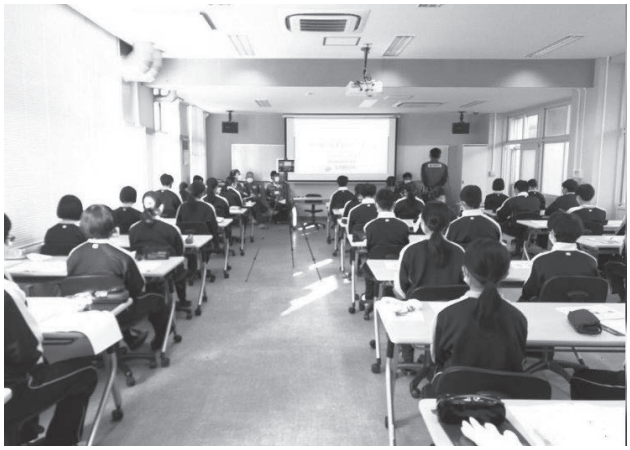
・会社が加盟している税務関連団体の事業として、市内小学校に当社職員を「租税教室」の講師として派遣しています。税金がどのように集められ社会の役に立っているかを勉強し、次代を担う児童・生徒に税の意義や役割を正しく理解してもらうための活動を行っています。

○日本赤十字社へのスポンサー協力

・日本赤十字社へ、寄付付き自動販売機の設置や災害義援金などの活動資金の寄付を行っています。



海ごみゼロウィーク清掃活動



出前授業



夏の幸せますフェスタ「防府おどり」



柳井金魚ちょうちんまつり



防府天満宮御神幸祭（裸坊祭）



租税教室

サンタキッズ＆ファミリークリニック

■事業所データ

所　在　地	〒747-0825　山口県防府市新田１-１-１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0835-26-5533	Ｆ　Ａ　Ｘ	0835-28-7723
Ｅ -ｍａｉｌ	info@santa-clinic.com		
HP アドレス	https://www.santa-clinic.com		
代　表　者	池内 克彦		
業 務 内 容	医療		
創　業　年	平成２３年		
事業所の形態	単独事業所		
従 業 員 構 成	正社員　３名　　派遣・パート等　５名　　男女比　１：９		
経営方針・社是・社訓	太陽のような医療を実践 全ての人に感謝と真心をもって 多くの安心とやすらぎを集める 全ての人にしあわせを届けるよう		
社会貢献活動指針	全員で社会貢献		
社会貢献活動担当	池内 克彦		
基 金 ・ .財 団	サンタハッピースマイルプロジェクト （山口県共同募金会の募金百貨店プロジェクトに参加）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成２８年　山口県共同募金会　山口県共同募金会会長表彰		

■社会貢献活動

〇募金百貨店プロジェクトへの参加

・本医院では『サンタハッピースマイルプロジェクト』に取り組んでおり、そのひとつとして、インフルエンザ予防接種料の一部を、赤い羽根共同募金を通じて、防府の子どもたちの福祉活動に寄付する企画を実施しています。



〇職場体験

・地域の中学校の職場体験を受け入れています。

サンテレコム株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒751-0822		
T　E　L	083-250-2060	F　A　X	083-255-1711
E －mail	contact@sun-telecom.co.jp		
HP アドレス	https://sun-telecom.co.jp/		
代　表　者	前田　幸子		
業 務 内 容	移動体通信機器（携帯電話）に取次店および販売代理店		
創　業　年	平成 15 年		
事業所の形態	本社（本部）		
従業員構成	正社員　　39 名　　派遣・パート等　　5 名　　男女比　3：7		
経営方針・社是・社訓	・総合通信を通じて豊かな暮らしを応援します。 ・お客さまに信頼され愛される会社であり続けます。 ・想像力豊かで働きがいのある元気な職場を作ります。		
社会貢献活動指針	携帯電話などの通信機器を活用しお客さまとのふれあいを大切にしながら地域社会に信頼される企業でありつづけるため、自社の人財を活かした社会貢献活動を推進します。		
社会貢献活動担当	顧問　原田 雄三		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 4 年度企業ボランティア活動促進モデル事業者指定		

■社会貢献活動

〇高齢者向けスマートフォン講座

地元地域住民からの要望に応じて、高齢者向けのスマートフォンの講座に講師を派遣しています。講座の内容についても高齢者に役立つ情報をテキストに盛り込み、講座に参加できなかった方へも活用していただけるようにしました。



〇地元サッカークラブチーム 選手雇用パートナー

〇各種団体への寄付

（日本赤十字社、赤い羽根共同募金、国連 UNHCR 協会、山口農林振興公社、社会福祉法人じねんじょ、ACTSAIKYOU）

〇子育て支援

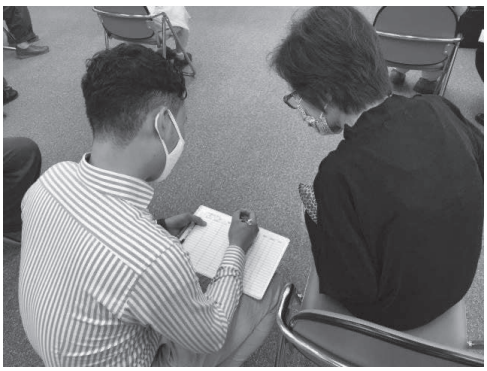
・従業員の産休、育児休業
・出産後も仕事を続けられる職場環境の整備
（復帰後の研修や子どもの急な病気、行事などによる休暇の奨励）

〇地域の祭りへの参加（馬関まつり）



〇その他企業登録として

・下関市奨学金返還支援補助金制度 登録企業
・やまぐち子育て応援企業
・やまぐち育メン応援企業
・やまぐち健康経営認定企業
・男女共同参画推進事業者





【高齢者向け新型コロナウィルスワクチン接種予約のサポート】

山陽建設工業株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒747-0825　山口県防府市大字新田 532 番地の 1		
T　E　L	0835-23-2441	FAX	0835-23-5200
E -mail	soumu@sanyokk.co.jp		
HP アドレス	https://www.sanyokk.co.jp/		
代　表　者	代表取締役社長　塩田　　唯		
業務内容	総合建設業、一級建築士事務所		
創　業　年	昭和 43 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　49 名　　派遣・パート等　0 名　　男女比　9：1		
経営方針・社是・社訓	当社は、発注者の満足を得る良質で低価格な土木・建築物を提供するため、 ①　創意工夫と技術の向上 ②　地域環境との共存・保全の推進 ③　法令遵守 ④　「安全第一」理念に従い、働く人全員参加による、労働災害の防止 ⑤　安全な作業環境を確保し、心と体の健康づくりの推進に努め、地域に信頼され末永く継続する企業を目指します。  【品質・環境方針・安全衛生方針より】		
社会貢献活動指針	地域の開発と活性化に貢献する		
社会貢献活動担当	営業副グループ長　濱田　和寿		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和　元年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成 31 年　日本赤十字社銀色有功章		

■社会貢献活動

○高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に積極的に取り組んでいます。
　定年は 65 歳ですが、再雇用制度でさらに働くことも可能です。
　現在 60～65 歳が７名、66 歳以上も４名が元気に働いています。

〇出産・育児支援

・従業員の子育てを応援しています。
　出産・育児休暇制度があり、安心して出産や育児が出来る環境をつくっています。

〇環境美化活動・地域行事への参加

地域とともに歩む弊社は、地元に根ざす建設業者として、様々な活動に継続的に参加しております。社員一同、良き企業市民となるよう努めております。

・工事現場ごとに地域の特性やニーズを考慮したカーブミラー・街灯の設置、清掃活動等、地元建設業者ができることとして、微力ではありますが活動に取り組んでいます。





・佐波川一斉清掃や市民一斉清掃や佐波川流域大平山ふれあいの森づくりに参加しています。
・防府環境美化推進活動「防府読売マラソンコースの道路清掃」に参加し、本番時は給水係のボランティアを行っています。

〇地元自治会活動への参加・協力

・毎月の資源ゴミ自主搬入時に、車両提供しています。
・夏祭りの会場設営支援、防災訓練での土のう袋づくり講習などを通じて、弊社の得意分野で地域の皆さまにお役にたてるよう、長年にわたり活動しています。
・災害時には、社屋の一部を一時避難所として開放する取り決めを交わしています。

〇赤い羽根共同募金《募金百貨店プロジェクト》への参加

・赤い羽根自動販売機を本社や工事現場事務所に設置し、赤い羽根共同募金を通じて地域の福祉活動や災害時の支援に役立てられるよう寄付しています。

〇防災推進活動

災害時において、インフラ復旧等の社会的役割を果たすため、国土交通省中国地方整備局が定める「地域建設業 BCP 認定制度」の認定を平成 24 年 10 月より現在まで継続中です。
国・県・市等の公共機関から要請があった場合、早急にインフラ復旧の一助が担えるよう、「自然災害発生時の緊急対応ルール」を設けています。
また、毎年訓練とルールの見直しを行い、緊急時に迅速に活動できるよう努めています。

シマダ株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒753-0214　山口市大内御堀３２７３番地５		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-941-2083	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-927-8267
Ｅ－ｍａｉｌ	shimada@shmd.co.jp		
HP アドレス	https://www.shmd.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　嶋田広樹		
業 務 内 容	○土木工事・建築工事の設計・施工 ○生コン・コンクリート二次製品の製造販売		
創　業　年	1927 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　９５名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	・使命「地域のより快適な生活環境を創造する」 ・理念「感性を磨き　技術力を高め　よりよい環境を創る」		
社会貢献活動指針	地域社会に根差した企業として地域の環境・社会貢献活動に積極的に取り組んでいきます。		
社会貢献活動担当	総務部　部長　武末禎眞		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	2007 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		
特 記 事 項	「地域のより快適な生活環境を創造する」を使命に事業を展開しながら、地域に無くてはならない“環境創造・生活提案”企業を目指しています。		

■社会貢献活動

○環境美化活動

・公共事業クリーンアップ推進事業に参加しています。
これは、（一社）山口県建設業協会山口支部が、毎年７月に行っている椹野川水系の環境の美化のための事業です。昨年の７/１５に草木伐採及びゴミ等の回収活動に、当社社長以下５名が参加しました。

・年２～３回本店が入会している町内会の河川清掃活動に参加しています。

○環境問題への取り組み

・ISO１４００１を２００２年１１月に取得し、環境問題に取り組んでいます。
環境への負荷の低減にとどまらず、事業活動における積極的な環境への取り組みを行っています。

○募金活動

・山口県共同募金会等に募金を行っています。

○募金活動

・地域のお祭り等への協賛を行っています。

○職場体験学習の受入れ

・地元学生のインターンシップ（職場体験学習）を受入れています。
昨年は８月２４日から８月２６日の３日間、山口農業高等学校の生徒２名を受け入れました。

○高齢者雇用促進

・高齢者の雇用促進に積極的に取り組んでいます。定年は６０歳ですが、再雇用制度で更に働くことが可能になっています。現在６０歳以上の社員が１７名働いています。

○防災・災害支援

・国土交通省中国地方建設局長から「地域建設業の事業継続計画（ＢＣＰ）」の認定を受け、防災訓練等を行うとともに災害発生時の地域支援体制を整えています。

○育児支援

・社員の子育てを応援しています。
山口県知事から「やまぐち子育て応援企業届出済証」をいただき社員の子育てを応援しています。

下関市営宿舎サングリーン菊川

■事業所データ

所　在　地	〒750-0317　山口県下関市菊川町大字下岡枝５１１―６		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-287-1760	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-287-1762
Ｅ－ｍａｉｌ	sungreen@sirius.ocn.ne.jp		
HP アドレス	http://www.sungreen-k.or.jp		
代　表　者	支配人　中野　幸治		
業 務 内 容	旅館業		
創　業　年	昭和５５年（雇用促進事業団が建設）		
従業員構成	正社員４名　　派遣・パート等２８名　　男女比　４：６		

■社会貢献活動

○学生の課外活動

・田部高校「働く人の声」取材対応
　高校１年生２名が取材のため来館。質問について回答した。

○高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に取り組んでおり、施設の運営上重要な戦力として活躍している。

○職場体験学習の受入れ

・令和４年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、実施なし。

西部石油株式会社　山口製油所

■事業所データ

所　在　地	〒７５６－０８８５　　山口県山陽小野田市西沖五番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３６－８８－１１１１	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３６－８８－３０６７
Ｅ－ｍａｉｌ	https://www.seibuoil.co.jp/etc/contact.html　（お問い合わせフォーム）		
HP アドレス	https://www.seibuoil.co.jp/		
代　表　者	取締役所長　田辺　譲治		
業 務 内 容	石油精製業、メガソーラー事業		
創　業　年	昭和 37 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　３３４名　　派遣・パート等　48 名　　男女比　１７：１		
社　　訓	・地域社会、株主に貢献しよう。 ・高い品質技術・最良の生産に挑戦しよう。 ・無事故、無災害を徹底しよう。 ・環境保全に努めよう。 ・創意工夫に心がけ、新しい価値を創造しよう。 ・健全な、活力ある職場をつくろう。		
社会貢献活動 「西部ふれあい活動」 基本理念	平成６年（創立３０周年）に、社会貢献活動の一環として「西部ふれあい活動」を発足。基本理念は以下のとおりです。 １．ボランティア（奉仕） ２．フィランソロピー（社会貢献） ３．メセナ（芸術、文化支援） として、３K（気軽に、根気強く、継続）を活動の精神としています。		
社会貢献活動担当	総務部勤労課　勤労課長　角谷真率		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度 ボランティア活動表彰：創立記念行事の一環として社会貢献活動者に製油所長表彰を授与しています。		
基金・.財団	西部ふれあい活動：社会貢献活動の全ての資金援助		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成８年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成 13 年　献血活動の実績・功労　厚生労働大臣賞受賞 平成 20 年　やまぐち子育て応援企業認定 平成 21 年　やまぐち男女共同参画推進事業者認定 平成 21 年　やまぐち教育応援団認定 平成 25 年　「西部ふれあい活動」が社会福祉事業功労者山口県知事賞受賞 平成 27 年　働き方改革取組事例掲載（労働局ポータルサイト） 平成 30 年　誰もが活躍できる山口の企業認定 平成 30 年　やまぐち女性の活躍推進事業者認定		

	平成３０年　やまぐち障害者雇用推進企業認定 平成 30 年　あいサポート企業認定 平成 30 年　「西部ふれあい活動」共同募金運動奉仕団体として山陽小野田市社会福祉大会共同募金委員会会長表彰 令和　元年　「西部ふれあい活動」共同募金運動奉仕団体として厚生労働大臣賞受賞 令和　３年　「山口製油所」「西部ふれあい活動」共同募金運動奉仕団体として山陽小野田市社会福祉大会 共同募金委員会会長表彰

■社会貢献活動

西部石油株式会社　山口製油所

○「西部ふれあい活動」として以下の６活動を実施しています。

１．スポーツ活動：

⑴SEIBU OIL CUP 少年サッカー大会の開催

大会の企画、審判、運営を自社で行っています。第 13 回目の大会を令和元年 12 月２８日に開催し、近郷の少年サッカー選手 300 名が参加、サッカーを通じて親睦を図りました。

令和 3 年は新型コロナウイルス感染症予防のため大会は中止となりましたが、各学校へサッカーボール（計１０球）を寄贈しました。

＜SEIBUOIL CUP 少年サッカー大会＞



⑵ 山陽小野田市駅伝競走大会の後援

令和５年 1 月 29 日に開催された山陽小野田市駅伝競走大会の協賛として、うどん提供の支援を行いました。

２．文化活動：

⑴獅子舞一座の披露

伝統芸能であり、縁起の良い出し物である獅子舞を平成 6 年から続け、獅子舞のみならず音楽も自分たちで演奏しています。自社の西部ふれあい祭りは勿論のこと、近隣のお祭りや児童館でも披露しています。

＜獅子舞一座＞



⑵ 各種文化展覧会等の支援

山陽小野田市で実施される現代ガラス展 in 山陽小野田やその他の文化行事の支援を行っています。

⑶ 軽音楽部による各施設訪問

近隣の施設等に随時慰問し、音楽の力で皆さんを元気づけています。

３．国際交流活動

⑴ホストファミリーの受け入れ

西部ホストファミリー登録制度により、山陽小野田市姉妹都市との交換留学生を受け入れています。

⑵山陽小野田市に住む外国の方の支援

山陽小野田市国際交流協会とともに山陽小野田市在住の外国の方との交流、支援を行っています。

令和３年６月２０日と令和４年７月24日にオンライン形式で開催された「にほんごで話そう in ASA」、に参加しました。

４．チャリティー活動

⑴募金活動

毎年 12 月に歳末助け合い共同募金を実施し、浄財を山陽小野田市社会福祉協議会に寄付しています。また、災害が起こった際には、従業員が一丸となって、立哨募金活動を実施し、浄財を被災地に届けています。平成 30 年７月に発生した西日本豪雨災害では会社からの支援として中央共同募金会を通じて 300 万円を寄付し、それに加え、立哨募金活動と役員・管理職から 50 万円を、山陽小野田市社会福祉協議会を通じて寄付しました。

⑵福祉施設への什器備品の寄贈

毎年、山陽小野田市の福祉施設に什器備品を寄贈しています。令和 4 年度も近隣の３施設に遊具等の什器備品を寄贈しました。

＜歳末助け合い共同募金＞



＜福祉施設に備品寄贈＞



⑶山陽小野田市社会福祉協議会のカレンダーバザー展協力

毎年１月に開催の山陽小野田市福祉協議会主催のカレンダーバザーに協力し、カレンダーや手帳約 600 部を寄贈しています。

⑷フードバンク山口に寄贈

防災用備蓄食品をフードバンク山口に寄贈し、児童福祉施設などへ食料支援をしています。令和２年度は新型コロナウイルス感染症対策で休校になった児童の皆さんの昼食用お弁当食材として使われました。

5．クリーン活動

⑴日本列島クリーン大作戦の参加

令和元年 6 月9日に行われた日本列島クリーン大作戦では、山陽小野田市きららビーチ焼野海岸の清掃に６０名が参加しました。

＜日本列島クリーン大作戦＞



⑵会社近郊の道路の清掃

毎年１０月と3月の年２回開催の、会社近郷の道路を約 200 名の従業員が、就労後に清掃奉仕活動を実施しています。

⑶山陽小野田市社会福祉協議会清掃ボランティア参加

令和２年２月 15 日実施の物見山清掃ボランティアに６名が参加しました。

6．ＰＲ活動

⑴会社見学者の受入

石油精製業への関心を高めてもらうために、国内外から毎年約 200 名の見学者を受け入れています。また、産業観光バスツアーのルートとなっており、数多くのお客様を受け入れています。

⑵山陽小野田ふるさと凧揚げフェスティバル参加

令和２年度以降は新型コロナウイルス感染症予防のため中止になりましたが、それまでは毎年、参加していました。

＜会社見学者受け入れ＞





＜山陽小野田ふるさと凧揚げフェスティバル＞

■社会貢献活動　　西部石油株式会社　山口製油所

○西部ふれあい祭り開催

平成 26 年から従業員 300 名が主体となって、地域の方とのふれあいを目的に竜王山公園オートキャンプ場にて、企業祭を開催しています。令和元年から新型コロナウイルス感染症予防のため中止となりましたが、例年５月に開催し、約 2000 名の来場者を迎え、地元に根付いたお祭りとなっています。

＜西部ふれあい祭り＞



○宇部市カッターレース競技会参加

海の日恒例の宇部港で実施されるカッターレースに参加し、地元のスポーツ振興に貢献しています。

○インターンシップの受入

例年インターンシップを開催し、約３０名を受け入れています。また、中東/アジアを中心に外国からの研修生も受け入れています。

○高齢者雇用の推進

高齢者雇用に積極的に取り組んでいます。定年は６０歳ですが、雇用延長で現在 35 名が活躍しています。

○障害者雇用の推進

障害者の雇用を促進しています。現在は５名が在籍しており、重要な戦力となっています。

○出産・育児、介護支援

従業員の子育てや介護を応援しています。出産・育児休暇制度があり、育児、介護関係規程類を制定し、安心して出産・育児や介護が出来る環境を支援しています。現在までに、延べ 10 人が育児休暇を取得しています。

○交通安全無事故・無違反コンテスト 150 の参加

毎年、交通安全無事故・無違反コンテスト 150 に 20 チーム（100 名）が参加し、交通安全に寄与しています。

○交通安全委員会活動

年４回の交通安全週間の際に、所内に啓蒙の看板を設置しています。また、社内から選出した交通安全委員が出社時に立哨し、交通安全を呼びかけています。

○献血協力

年３回、献血車を迎え、約 150 名が献血に参加しています。献血回数 70 回を超えた従業員には献血功労者として、製油所長表彰を授与しています。現在まで２４名が受賞しています。

○災害ボランティア活動

平成２５年の阿東徳佐の豪雨災害において、従業員 23 名が災害ボランティアに参加し、浸水した家屋の片づけなどを手伝いました。災害が起こった際には、従業員が自主的に協力して被災地への支援を行っています。また、ボランティア関係規程類を制定し、従業員がボランティアに参加しやすい環境づくりをしています。

青藍会グループ

医療法人社団　青藍会、社会福祉法人　青藍会、有限会社　あんのメディカル、有限会社　みずほ企画、有限会社　あんの企画

■事業所データ

所　在　地	〒753-0813　山口市吉敷中東 1-1-1		
T　E　L	083-933-6000	F　A　X	083-933-6007
E -mail	info@seirankai.or.jp		
HP アドレス	https://www.seirankai.or.jp		
代　表　者	理事長：阿武 義人		
業 務 内 容	医療・介護・子ども・障がい・食事・農業・生活支援・教育		
創　業　年	1922 年		
事業所の形態	本社（本部）		
従業員構成	正社員　525 名　　派遣・パート等　511 名　　男女比　3：7		
経営方針・社是・社訓	≪理念≫ 私たちは、医療・保健・福祉の分野で、地域の方々の生活を生涯に渡って支えることに最善を尽くし、そして、そこで働いていることに誇りを持ちます。		
社会貢献活動指針	・地域の皆様が安心して暮らせる地域社会の構築。 ・様々な場所や機会で、地域のあたたかなふれあいを創造する。		
社会貢献活動担当	青藍会グループ　退院支援部　部長　佐々木 千都子		
従業員支援制度	ボランティア保険加入		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	・2013 年：医療法人社団青藍会で「子育てサポート企業」認定「くるみんマーク」取得 ・2014 年：社会福祉法人青藍会で「子育てサポート企業」認定「くるみんマーク」取得 ・2017 年：やまぐち子育て応援企業、やまぐちイクメン応援企業 ・2018 年：山口県企業ボランティア活動推進モデル事業所指定 ・2019 年 5 月：社会福祉法人青藍会「あいサポート企業、団体」認定		

■社会貢献活動

①子育て支援

厚労省が推進している子育てサポート企業に付与する「くるみんマーク」を取得しています。出産、育児休暇制度、妊娠・出産・子育てのための時短勤務など、多様な働き方の提案をしています。産休・育休取得率は 100%、産休・育休後の職場復帰率 93%です。（2022 年度実績）

「はあと保育園吉敷」を運営し、職員の子どもたちを預かっています。その費用を全額青藍会グループが負担しています。

②あいサポート企業

2019 年 5 月、「あいサポート企業・団体認定証授与式」にて、あいサポート企業として認定されました。
職場内や地域イベントにおいて、障がいへの理解を深めるために「あいサポート研修」を実施しています。



③職場体験学習・実習生の受け入れ

市内各中学校の職場体験学習、山口県立大学をはじめ医療福祉関係の専門学校からの実習生の受け入れを毎年行っています。
2022 年度実績：18 校より 51 名を受け入れ



④障がい者雇用促進

当法人では障がい者の雇用に力を入れています。
働き方については、個々に合わせた対応を行っています。



⑤オレンジカフェ（山口市委託事業）

毎月第３土曜日の 13：00～15：00 に、ハートハウス白石裏側の阿武邸にて開催しています。
認知症の方やそのご家族、地域の方々などが集まり、お茶を飲みながら自由に交流したり、情報交換を行ったりしています。



⑥環境美化活動

当法人は各施設周辺の緑化に力を入れています。季節ごとに花壇の花の植え替えを行い、ご利用者様や地域の方々に楽しんでいただいています。

⑦地域の方々に向けた勉強会等の開催

各支店で毎月「はあとカフェ」を開催しています。毎月テーマを決めて、勉強会等を行うことで、地域の活性化を図るとともに、地域の繋がりを深めていければと考えています。
勉強会の他にも、「納涼祭」や「はあとマルシェ」等のイベントも定期的に行っています。
（2022 年度は新型コロナウイルス感染対策のため中止又は縮小して実施）





⑧ボランティアセンター

2011 年に設立し、現在 412 人（2023 年 5 月現在）の方がボランティア登録をされています。各支店では多くのボランティアの方が活動されています。見守り、話し相手、お茶出し、食器洗い、配膳、各種演奏、生花、イベントスタッフ等、様々な場面で活躍しておられます。



⑨はつらつクラブ

ハートクリニック南山口デイケアでは、地域の方々が健康で過ごされるようリハビリセンターの開放を行っています。レッドコードやパワーリハビリ機器を利用できます。



積水ハウス株式会社山口工場

■事業所データ

所　在　地	〒747-1221　山口市鋳銭司 5000 番		
T　E　L	083-986-2311	F　A　X	083-985-1002
E －mail	nagasawa007@sekisuihouse.co.jp		
HP アドレス	https://www.sekisuihouse.co.jp/		
代　表　者	業務役員工場長　　上野　美幸		
業 務 内 容	工業化製品住宅部材製造		
創　業　年	全社　1960 年 8 月　　山口工場　1973 年 8 月		
事業所の形態	単独事業所		
従 業 員 構 成	正社員　　242 名　　派遣・パート等　　22 名　　男女比　　83：17		
経営方針・社是・社訓	私たちの根本哲学『人間愛』		
社会貢献活動指針	本業を通じた活動はもちろん、「教育機関と連携した教育支援活動（キッズ・ファースト）」「環境事業を通じた社会貢献（エコ・ファースト）」「地方創生」「NPO・NGO との協働、メセナ活動」などで、一人ひとりの自発的活動が可能な仕組みづくり、地域に根差した活動を続けています。		
社会貢献活動担当	総務部　　長澤　亨		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
基 金 ・ .財 団	積水ハウスマッチングプログラム		

■社会貢献活動

〇地域環境美化保全活動

・工場周辺の清掃活動　　227 名参加

・陶クリーン作戦（工場隣接地区の緑化活動）　　37 名参加





・鋳銭司一斉清掃（工場隣接地区の緑化活動）　　83 名参加





・ビューティー美濃ヶ浜（美濃ヶ浜海岸清掃活動）　59 名参加




・きらら博記念公園植栽活動　29 名参加




〇教育支援活動

・近隣の高等学校、大学からの職場体験、インターンシップの受入　6 名

・小学校プログラミング教育に関する見学の受入　18 名





〇育児支援

・男性の育児休業取得推進（31 日以上）
　子どもが 3 歳になるまでの取得率　対象の 100%

〇その他の活動

・工場敷地前の交差点での交通立哨活動　工場稼働日実施

・従業員の寄付制度「マッチングプログラム」参加者　202 名

・献血の実施　75 名参加

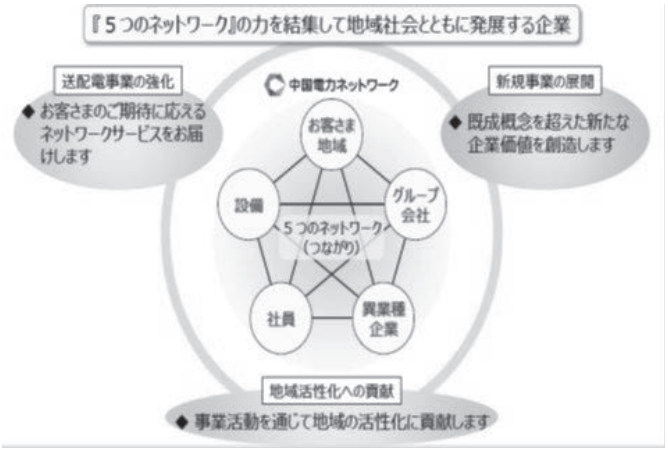
・山口ゆらめき回廊　17 名参加

※各活動とも、新型コロナウイルス感染予防に配慮しつつ実施

中国電力株式会社
山口支社

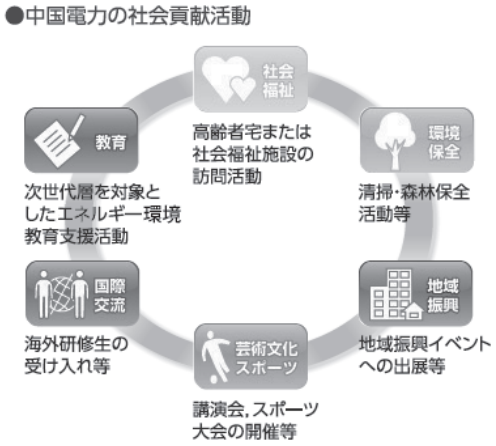
所　在　地	〒７５３－８５０６　山口市中央二丁目３－１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-922-0690	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-921-3150
HP アドレス	https://www.energia.co.jp		
創　業　年	１９４６年	業務内容	電気事業
代　表　者	支社長　森川　繁	事業所の形態	県外本社の事業所
従業員構成	正社員 102名		
経営方針 社是・社訓	【キーコンセプト】　ENERGIA（エネルギア）　－　あなたとともに、地球とともに　－ 【経営理念】信頼。創造。成長。 ・お客さまの信頼を喜びとします。 ・エネルギーを通じて豊かな未来を創造します。 ・地域とともに成長します。		

中国電力ネットワーク株式会社
山口ネットワークセンター

所　在　地	〒７５３－８５１８　山口市中央二丁目３－１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-921-3558	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-921-3548
HP アドレス	https://www.energia.co.jp/nw/		
創　業　年	２０１９年	業務内容	一般送配電事業、離島における発電事業
代　表　者	所長　岡村　卓郎	事業所の形態	県外本社の事業所
従業員構成	正社員　１７４名		
経営方針 社是・社訓	経営ビジョン２０３０ 		

中国電力株式会社　山口支社
中国電力ネットワーク株式会社
山口ネットワークセンター

共通データ

社会貢献 活動指針	
従業員の 社会貢献活動 支援制度	・「ボランティア情報」としての情報提供、参加受付 ・会社施設・機材の提供 ・消耗品の購入支援 ・傷害保険の付与
社会貢献活動 基金・財団	・『公益財団法人　エネルギア文化・スポーツ財団』 内容：中国地域における美術、音楽、伝統文化およびスポーツの各分野の活動に対する「助成」と「顕彰」。 ・『公益財団法人　中国電力技術研究財団』 内容：中国地域における電気エネルギーの供給、利用及びこれに関連する基礎的な技術に関する試験研究に対する助成及び国際交流の促進に関する助成等。

○　地域を事業基盤とする企業として、地域の発展に貢献することを目的に、教育、社会福祉、環境保全など、さまざまな分野で地域に根ざした社員参加型の社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

○　特に電気事業の特性を生かし、「次世代層を対象としたエネルギー環境教育支援活動」「高齢者宅や社会福祉施設の訪問活動」を重点実施活動として取り組んでいます。

○　２０２２年度は、約１，５００回の活動に延べ約７，０００人の社員が参加しました。

＜２０２２年度に該当事業所が実施した主な活動＞

○　新型コロナウイルス感染拡大に伴い、２０２２年度も活動が難しい状況にありましたが、感染対策をとりながら、内容を工夫して実施しました。

○　社員がエネルギー・環境に関する授業を出張して行う出前授業、社会福祉施設での清掃活動、社会福祉協議会などへの備蓄品寄贈、スポーツ大会の開催、事業所大での献血への協力など、幅広く取り組みました。

事業所名	山口支社	山口ネットワークセンター
社会福祉	＜献血への協力＞ ○３回 ＜社会福祉施設の清掃＞ ○２回（窓拭き・草取り） ＜こども応援宅食便への食品寄贈＞ ○１回	＜献血への協力＞ ○５回 ＜社会福祉施設の清掃＞ ○２回（窓拭き・草取り） ＜社会福祉協議会等の備蓄品寄贈＞ ○５回
芸術文化 スポーツ	―	＜スポーツ大会の主催＞ ○ゲートボール大会　○サッカー大会 ○バレーボール大会　○卓球大会
教　　育	＜次世代層エネルギー教室＞ ○３０回	＜次世代層エネルギー教室＞ ○５回

【活動の様子】



〈山口支社〉〈山口ネットワークセンター〉
次世代層エネルギー教室



〈山口支社・山口ネットワークセンター〉
社会福祉施設の清掃（草取り）



〈山口ネットワークセンター〉
サッカー大会



〈山口ネットワークセンター〉
ゲートボール大会



〈山口ネットワークセンター〉
卓球大会



〈山口ネットワークセンター〉
バレーボール大会

中特グループ（株式会社中特ホールディングス）

■事業所データ

所　在　地	〒745 - 0801　山口県周南市久米 3034 - 1		
T　E　L	0834 - 25 - 0606	F　A　X	0834 - 25 - 0607
E - m a i l	company-pr@chutoku-g.co.jp		
HP アドレス	https://www.chutoku-g.co.jp/		
代　表　者	CEO　橋本　ふくみ		
業 務 内 容	リサイクル、廃棄物処理、解体、片付け、下水道維持管理等		
創　業　年	1966 年		
事業所の形態	グループ会社		
従 業 員 構 成	正社員　125 名　　派遣・パート等　19 名　　男女比　70.4：29.6		
経営方針・社是・社訓	私たちは生活環境革命で人々を幸せにします		
社会貢献活動指針	中特グループは、地域社会に強く必要とされるため、次世代のため、環境のこと、社会のこと、子供たちのこと、…を考え、全社一丸となって取り組んでいます。 ・次世代の育成に役立つ活動を行います。 ・地域の社会・文化の発展に貢献することを目指した活動を行います。 ・持続可能な社会に向けて、環境を守り育てる活動を行います。 ・社会的支援として、バリアフリー社会を推進する活動を行います。 ・中特グループの持つ資源を有効に活かせる活動を行います。 ・一人ひとりの社員が良き市民として、社会的活動に参加できるような風土をつくります。		
社会貢献活動担当	企画広報室　室長　吉本妙子		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	2022 年 12 月　企業ボランティア活動促進モデル事業所として認定 2021 年 11 月　(公社)環境生活文化機構「持続可能な社会づくり活動表彰」受賞 2021 年 10 月　「チャレンジやまぐち！地域貢献賞」受賞 2016 年　6 月　環境省「環境人づくり企業大賞 2015」環境大臣賞受賞 2015 年　8 月　環境省「環境人づくり企業大賞 2014」奨励賞受賞		

■社会貢献活動

○中特グループのリソースを活かした学習機会の提供

①体験の機会の場を活用したプログラム開催

・ダチョウへの給餌体験を通した食品ロスの学習
　2022 年　3 回 63 名（大人 28 名を含む）

・海岸漂着物によるクラフトアート体験を通した海ゴミについての学習
　2022 年　2回 14 名（大人７名を含む）



②環境出前授業の開催

→2022 年　周陽小学校にて 4 年生に向けて体験型環境学習を提供

・ごみ分別の必要性や３R について

・ごみ収集車への投入体験

③周南公立大学の地域ゼミ活動に参画

社員が学生とゼミに参画し地域課題解決のためのヒントを提供（フードバンク活動説明等）

④海の豊かさをまもろう CHANGE FOR THE BLUE を開催

→海の自然を守ることの重要性を訴えるための体験型プログラムを提供（小中学生 15 名）

・光市の海岸のマイクロプラスチック調査

・CHANGE FOR THE BLUE カードゲームにより海洋プラスチック問題について考える



〇クリーンアップ活動

・下松市笠戸島　はなぐり海岸の清掃

→2022 年　51 人で開催　ごみ拾いと、公園スペースの草刈を実施。

〇フードバンク活動（随時）

・フードバンク山口しゅうなんステーションとして年間 6.7 トンの食品を集め、必要とされている団体（子ども食堂、社会福祉協議会、市役所等）に提供。その他、フードドライブ等で食品ロスの啓蒙活動も実施。



〇その他

・HappyHappy 勉強会開催（2022 年 6 月）

毎回様々な講師をお招きして開催し社員とすべてのステークホルダーと一緒に学ぶ講演会（HappyHappy 勉強会）に講師として井出留美氏をお招きして開催。（参加費無料）

対面とリアルとのハイブリッド方式にて 150 名弱が受講（視聴）。

帝人株式会社　岩国事業所

■事業所データ

所　在　地	〒７４０－８５１１　山口県岩国市日の出町２－１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８２７－２４－６５００	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８２７－２４－５２２０
Ｅ－ｍａｉｌ	t.ishigai@teijin.co.jp		
HP アドレス	http://www.teijin.co.jp/		
代　表　者	帝人株式会社　岩国事業所長　松浦 孝臣		
業 務 内 容	医薬品、医療機器の開発・生産。化学繊維の生産。新技術の研究開発。		
創　業　年	昭和２年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　５９５名　　派遣・パート等　３０８名　　男女比　３：２		
経営方針・社是・社訓	帝人グループ企業理念 1. 帝人グループは人間への深い理解と豊かな創造力でクォリティ・オブ・ライフの向上に努めます 2. 社会と共に成長します 3. 社員と共に成長します		
社会貢献活動指針	≪帝人グループ社会貢献基本方針≫ 帝人グループは、「Quality of Life の向上」という企業理念を実現し、未来の社会を支える会社になるため、人を中心に考え、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。私たちは、自然との調和を大切にし、地域コミュニティとともに発展するため、よき企業市民として事業特性や地域性を尊重した適切な社会貢献活動を行います。		
社会貢献活動担当	事務室長　石貝　剛		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度、ボランティア活動表彰制度、骨髄バンクへのドナー登録者、地域消防団活動者に対する休暇		
基金・.財団	国内グループ社員が取り組むボランティア活動の中から運営委員会が支援先を選定し、社員・役員有志や会社の寄付などからなる「帝人グループ社会貢献基金」を通じて活動費用を一部サポートする。		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成１４年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成３０年　チャレンジやまぐち！地域貢献賞		

地球に	地球環境との共生を図り、自然と生命を大切にします。 気候変動の緩和や、生物多様性と環境の保全に貢献します。
社会に	地域コミュニティを理解し、その一員として行動します。 事業との関連性を考慮した健康、スポーツ、被災地支援の分野を中心に取り組みます。
人に	学術・教育、スポーツなどを通じた未来の社会を支える次世代の育成を支援する活動を行います。また、社内においては社員のボランティア活動を推奨し、支援します。

■社会貢献活動

帝人株式会社　岩国事業所

〇地域への開放行事の実施

・自社製品販売会（ファミリーセール）：地域住民参加の自社製品販売会を１１月初旬に地元地域の祭りに合わせ実施

〇県産品の利用促進

・岩国地区地産地消：ファミリーセール時に農林水産物、加工食品を販売

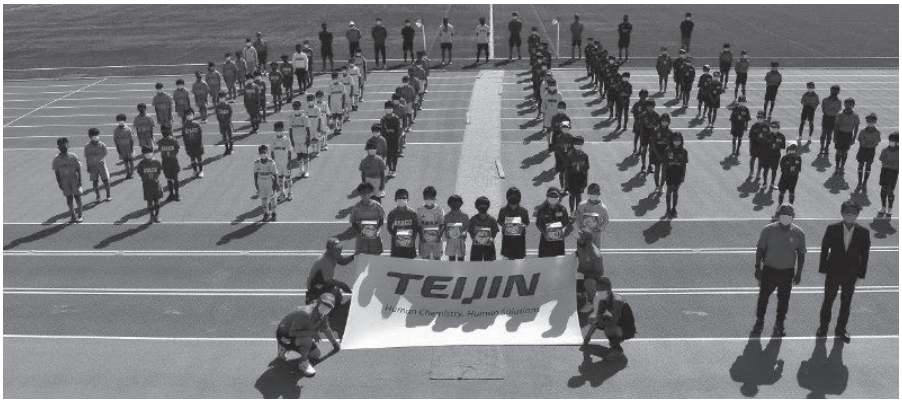
・社内行事の景品として県産品カタログ利用

ファミリーセール▶



〇文化、スポーツ振興

・サッカーボールの寄付：全国高校サッカー選手権大会、岩国市少年サッカー大会など



▲岩国市少年サッカーチームへサッカーボールを贈呈



▲全国高校サッカー選手権大会の山口県代表校へサッカーボールを贈呈

・福利厚生施設の地域開放：体育館、卓球場、グラウンド、テニスコート

・地域スポーツ行事への協賛：山口県シニアテニス、周南ゴルフレディースカップなど

○学校との協力（インターンシップ受入れ）

・岩国市内を中心に県内各地の高校・高等専門学校から受入れ

○障がい者雇用促進

・知的・精神などの障がいのある方の働きやすい職場として、特例子会社である帝人ソレイユ株式会社を２０１９年に設立し東京本社で積極的に採用を開始。２０２１年４月には帝人ソレイユ株式会社岩国オフィスを開設し、一般事務などのオフィスサポート業務を中心とした雇用を促進。現在４名が就業中。

○保健・医療・福祉

・募金の実施：各種福祉施設への寄付
・「Table For Two(TFT)」活動：食堂でヘルシーメニューを選択すると、一食あたり２０円が開発途上国の子どもの学校給食に寄付されるもの
・事業所内に山口被害者支援センターの自動販売機を２台、消防育英会の自動販売機を１台設置。
・事業所内に献血車を受け入れて、年２回献血を実施

○事業所外周清掃活動

・事業所外周を中心に、ゴミの回収や草刈りなどの路上清掃を年２回実施



東ソー株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒746-8501　山口県周南市開成町 4560		
T　E　L	0834-63-9800	F　A　X	0834-62-4349
HP アドレス	https://www.tosoh.co.jp		
代　表　者	代表取締役　専務執行役員　南陽事業所長　田代　克志		
業 務 内 容	化学製品（塩ビモノマー、苛性ソーダ等）の製造・販売		
創　業　年	昭和 10 年（1935 年）		
事業所の形態	国内拠点の主力事業所		
従 業 員 構 成	正社員　2,562 名　　派遣・パート等　74 名　　男女比　9：1		
経営方針・社是・社訓	「私たちの東ソーは、化学の革新を通して、幸せを実現し、社会に貢献する」		
社会貢献活動担当	総務部　総務課長　三原　久則		

■社会貢献活動

○文化・スポーツ振興
・夏休み子ども劇場：映画の無料上映
・東ソーカップサッカー大会
・東ソー杯周南市学童軟式野球大会

○社会見学・職場体験学習の受け入れ
・小中学校社会見学の受け入れ（2022 年度 1,131 名）
・中学生職場体験学習の受け入れ（2022 年度 3 校）

○清掃活動
・クリーンアップ・マイ・NANYO：従業員による事業所周辺の清掃活動
・長田海岸清掃：海開き前に地元の海岸周辺を清掃活動
・社会福祉法人新南陽福祉の会新南陽デイサービスでの清掃活動

○ペットボトルキャップ収集
・事業所内自動販売機に収集ボックスを設置し、回収を行い周南市に寄贈

○地域の祭りや行事への参加
・「サンフェスタしんなんよう」へ東ソーグループで参加
・「周南ふるさとふれあい物産展」に出展（コースター作り教室開催）
・「ムーンフェスタしんなんよう」に参加

○周南市の社会福祉法人つくし園への寄付
・「土曜会（幹部職からなる組織）」が寄付を実施

東洋鋼鈑株式会社 下松事業所

■事業所データ

所　在　地	〒744-8611　下松市東豊井 1302 番地の 1		
T　E　L	0833-41-3131	F　A　X	0833-43-3477
HP アドレス	tkworks.jp		
代　表　者	荒瀬　真（取締役常務執行役員　下松事業所長）		
業 務 内 容	ぶりき、薄板及び各種表面処理鋼板並びに各種機能材料等の製造・販売		
創　業　年	昭和９年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　1,259 名　　派遣・パート等　112 名　　男女比　9：1 ※2023 年 4 月現在、下松事業所・技術研究所（隣接地）のみ		
経営方針・社是・社訓	【存在意義】 東洋鋼鈑は、技術の可能性を追求することで新たな価値を生み出し、 お客様とともに社会の発展に貢献します。 【ビジョン】 材料、圧延、表面処理に代表される基盤技術を融合・発展させ、 世界でオンリーワンの素材メーカーを目指します。 【大切にする価値観】 １．高い倫理観を持って行動します。 ２．互いの人間性、多様性を尊重します。 ３．自らの成長を、全体の成長へつなげます。 ４．情熱と勇気を持って、新しいことに挑戦します。 ５．誠実に本質を追究し、社会に新たな価値を創ります。		
社会貢献活動担当	総務グループ　総務グループリーダー　清光　隼人		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	下松市「次世代の豊かな心と夢を育むふれあいプロジェクト」への寄付に対して、感謝状をいただきました。		

■社会貢献活動

〇社会福祉

・障害者施設でのボランティア活動を年２回行っています。

・社員のボランティア活動を支援しており、就業規則にもボランティア休暇を定めています。

○健康・医療

・AED の設置や献血活動、従業員への救命講習など地域救急医療に協力する備えがあります。

○芸術・文化・スポーツ

・くだまつ総踊り等の地域イベントに参加しています。
・野球グラウンド、テニスコート、体育館などの福利厚生施設を地域へ貸出しています。

○教育

・商工会議所主催の産業観光ツアーや小・中学校の工場見学の受入れ、中学生の職場体験の受入れ、小学校への出前授業を行っています。
・大学生、高専生、高校生のインターンシップ受入れを行っています。
・2009 年以降毎年、下松市の「次世代の豊かな心と夢を育むプロジェクト」への支援として、寄付を行っています。

○環境保全

・徳山下松光新南陽港区クリーン作戦、清流錦川一斉清掃大作戦、まちと森と水の交流会（森林ボランティア）、くだまつ市内一斉ごみゼロ運動、近隣企業とともに海岸清掃などの地域清掃活動に参加しています。
・工場の屋根に太陽光パネルの設置を進めています。

○地域貢献活動

・交通安全、地域防災活動として、交通安全立哨や下松駅自転車置場からの不要自転車の撤去活動に参加しています。
・消防、防災訓練活動として、下松市消防競技大会に参加しています。
・下松事業所を一般の方に開放するイベント（TK WORKS フェスティバル）を行っています。

西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社
山口施設事務所

■事業所データ

所　在　地	〒754-0032　山口市小郡みらい町１丁目１番20号　小郡インタービル４階		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-972-5097	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-972-5157
Ｅ－ｍａｉｌ	t-hirayama@w-e-chugoku.co.jp		
HPアドレス	http：//www．W-e-chugoku.co.jp		
代　表　者	所長　　橋本　伸行		
業務内容	建設コンサルタント、測量業、建築業、警備業、指定自動車整備事業、電気工事業、特定労働派遣事業　他		
創　業　年	昭和57年		
事業所の形態	県外本社の支社		
従業員構成	正社員　800名　（全社）　　男女比　7：1		
経営方針・社是・社訓	私たちは、信頼に応える独自のサービスをもって、道路をより安全・快適に設計・保全管理し、その社会的価値を高めていくことに貢献します。		
社会貢献活動指針	常に社会貢献する意識を!　CSR活動へ積極的なとりくみを!		
社会貢献活動担当	山口施設事務所　施設課長　　平山　剛		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度・ボランティア活動表彰		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成28年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○献血

献血運動を行っている。(各自)

○災害時の復旧支援

緊急出動訓練の実施

災害時、早期復旧の為の支援活動　　特殊車両の派遣・ドローンによる被害状況把握

○地域環境美化

ビル周辺の清掃作業を行っている。(年４回)

○出前授業

地域の小学校に出向き、交通・道・防災をテーマに子供達と共に考え学ぶ活動している。

・令和４年 ６月15日　３年生

・令和４年１１月25日　５年生

3年生　上郷小周辺の道について



令和４年６月１５日（水）　９：２０～１１：１０
講師：平山　剛さん・林　良旭さん・舛野貴知一さん
《西日本高速道路エンジニアリング中国（株）》



ファントム

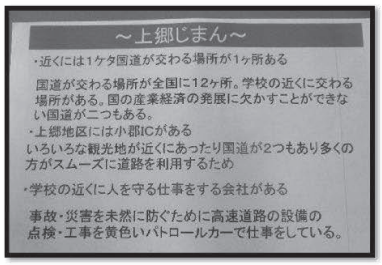




《ドローンに向かって手を振る児童》
児童：「どんなときにドローンを飛ばすの？」
災害などで人が近づけないときドローンを飛ばして被災状況を確認したり、高所作業車が届かない高い橋などの映像を撮影して確認したりするために飛ばすそうです。



高速道路・国道・高規格道路・県道・市道など、上郷小周辺にはいろいろな道があります。
小郡インターチェンジもすぐ近くにあります。



《平山さんは全体を通してお話をされたり、児童の質問に答えたりしました》

《舛野さんは資料の作成と講座を担当》



マビック
《林さんはドローンパイロット》





発炎筒の燃焼実験

5年生　輸送と高速道路

令和４年１１月２５日（金）　１１：１５～１２：００
講師：平山　剛さん・舛野貴知一さん・山下隼人さん《西日本高速道路エンジニアリング中国㈱》



広島に転動された舛野さんは、上郷小５年生のために、わざわざ広島から駆けつけてくださいました。
スクリーンの後ろから登場した舛野さんに、みんなびっくり！



日本の工業生産を支える輸送と貿易。輸送手段である陸・海・空、その中でも陸を使った物流として、多く利用されている高速道路について、話をしていただきました。重要なインフラの一つである高速道路は、私たちの日々の生活を支えるだけでなく、日本の工業生産をも支えていることがわかりました。その高速道路の安全を守るために、いろんな設備の点検や工事などの仕事をされています。





高速道路上の交通量を計測するための設備『トラフィックカウンター』
ループコイルという電線が埋められ磁界ができることによって車をカウントします。大型車・小型車別に交通量を検出できるそうです。

「上流と下流を２台の小型車が同時に通った場合はどうカウントするの？」
という質問が出ました。

西日本電信電話株式会社　山口支店

■事業所データ

所　在　地	〒753-0077　山口市熊野町４－５		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-923-4274	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-934-1038
HP アドレス	http://www.ntt-west.co.jp/yamaguchi/		
代　表　者	山口支店長　中川　健一		
業務内容	当社の事業は、日本電信電話株式会社等に関する法律に基づく、西日本地域における地域電気通信業務、地域電気通信業務に附帯する業務（附帯業務）、その他会社の目的を達成するために必要な業務（目的達成業務）及び西日本地域における地域電気通信業務とこれに附帯する業務を営むために保有する設備もしくは技術又はその社員を活用して行う電気通信業務その他の業務（活用業務）であります。		
創　業　年	平成 11 年		
事業所の形態	県外本社の支店		
経営方針 社是・社訓	NTT 西日本グループは、ICT を活用し社会課題を解決する先駆者として、持続可能な社会の実現に貢献してまいりたいと考えております。先達から受け継ぎ磨き上げてきた伝統的な技術や知見をベースに、国内外の革新的な技術を取り入れながら、社会や産業のデジタル・トランスフォーメーション（DX）や、地域の活性化などを実現してまいります。また、高度なスキルを有する人材をさらに育成するとともに、パートナーの皆さまとの協業の輪を広げ、積極的に新たな事業の創出やさまざまな課題解決を行っていきます。		
社会貢献活動指針	ＮＴＴ西日本グループは、社会を取り巻く環境変化がもたらすさまざまな課題に対し、ICT を活用して解決する先駆者（地域のビタミン）として社会の発展、持続的成長（SDGｓ）に貢献し、地域から愛され、信頼される企業に変革し続けます。 私たちは、持続可能な社会の実現に向けて、ステークホルダーの皆さまとの共生・成長により「ソーシャル ICT パイオニア」として地域社会の課題解決に貢献していきます。		
社会貢献活動担当	事業推進室　岩本　渉		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		

■社会貢献活動

○地域清掃活動の実施

- 萩松陰神社境内の清掃活動（春・秋２回実施）
- 熊野公園里山づくり活動　昨年度は中止
- 山口大神宮　竹林ボランティア活動　４月２３日
- 湯田小学校外壁時計・校舎窓ガラスの高所作業車による清掃活動

○「グリーンカーテン」設置による地球温暖化防止の取り組み

・山口支店ビル内へ「グリーンカーテン」を設置。

○文化・スポーツ振興　　昨年度は中止

・NTT 西日本「陸上競技部」選手による湯田小学校児童を対象とした「ふれあい教室」の開催

○地域振興活動へ積極的に参加　　昨年度は中止

・山口祇園祭神輿担ぎ、山口七夕ちょうちんまつり、下関馬関まつりへ参加

○職場体験　　昨年度は中止

○防災訓練へ参加

・陸上自衛隊との合同訓練へ参加

○献血に協力

・移動採血車による献血：山口支店ビル　年３回

・成分献血：年３回、社員を山口県赤十字血液センターへ派遣

○「電話お願い手帳」の寄贈

・耳や言葉の不自由な方が外出先で近くの方へ電話連絡等のお願いをする場合に役立てていただくための「電話お願い手帳」を社会福祉団体・行政窓口へ寄贈した

○パン販売の支援

・障がい者支援施設で製造されたパンの事業所内での販売に協力した

○「エシカルリレー」による社会貢献活動

・社員の皆さんへ不用品の提供を呼び掛け、集まった不用品を、リサイクルショップ運営会社アービングにお買い上げいただき、ローカルスーパーマーケット丸久でお菓子を購入し、山口市内の児童養護施設　育児院へと届ける「エシカルリレー」による社会貢献を行った

日産化学株式会社　小野田工場

■事業所データ

所　在　地	〒７５６-００９３　山陽小野田市大字小野田６９０３－１		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３６-８３-２８００	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３６-８３-２８０２
HP アドレス	https://www.nissanchem.co.jp/		
代　表　者	執行役員小野田工場長　野村　正文		
業 務 内 容	化学品製造業（主に、農薬原体・製剤、医薬品、機能製品の製造）		
創　業　年	明治２２年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　２９７名　　派遣・パート等　２名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	優れた技術と商品・サービスにより、環境との調和を図りながら、社会に貢献する。		
社会貢献活動担当	総務課長　暁　正信		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
基金・.財団	日産化学福祉基金委員会（従業員からの善意金と、同額の会社拠出金を合わせて地域へ助成）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和４年１２月１２日　山陽小野田市より感謝状を拝受 （日産化学株式会社小野田工場　福祉基金委員会）		

■社会貢献活動

○環境美化活動（毎年春・秋）

工場周辺の美化活動として地域住民の方と共同し、従業員及び協力会社社員も合わせて毎回約１４０名で県道に花の植栽を実施しています。令和四年度は、９月と１１月にマリーゴールド・プロフュージョン、パンジー等を植え付けて県道を色鮮やかに飾り、会社周辺の美化緑化に貢献しています。

（令和四年度は新型コロナ対応のため、日産化学のみで実施）



○桜まつりを開催（毎年４月）

例年、地域の方々と当社社員およびその家族の親交を深めることを目的に、高台に所有する公園施設にて毎年桜まつりを開催しており、大勢の方にお越しいただいています。社員の様々な手作り企画やステージイベント等、多くのイベントを行っておりましたが、令和四年度も残念ながら新型コロナ対応のため中止しました。

○インターンシップの受け入れ

高校、高等専門学校・大学を問わずインターンシップ生の職場体験を行っています。
会社の概要や受入部署のより専門的な業務を知っていただくことはもとより、学生の対応等様々な経験を通じ指導者の成長機会にもなっています。
令和四年度は、下記２件の受け入れとなりました。

・小野田工業高校　１２月８日から２日間　２名
・宇部工業高校　　２月１５日から３日間　２名

○障害者の雇用

現在６名の障害者の方々が各部署で戦力となり勤務しています。

○ボランティア活動に参加

労働組合が中心となり、近隣の清掃活動ボランティア等に参加しています。
令和四年度は下記のような活動を実施しています。

・　７月　宇部小野田清港会海岸清掃ボランティア　４名
・　１０月　山陽小野田地区会議清掃ボランティア　３名
・　１０月　小野田支部清掃ボランティア　１５名
・　１１月　秋吉台山焼きボランティア　５名
・　１２月　労福協清掃ボランティア　１１名
・　１２月　青年の会フードバンク活動
・　３月　春闘統一行動清掃ボランティア　３名

日本化薬株式会社厚狭工場

■事業所データ

所　在　地	〒757-8686　山口県山陽小野田市大字郡 2300		
T　E　L	0836-72-0910	F　A　X	0836-73-2209
E －mail	tomoya.nakao@nipponkayaku.co.jp		
HP アドレス	http://www.nipponkayaku.co.jp		
代　表　者	理事工場長　大野龍昌		
業 務 内 容	アクリル酸・メタクリル酸製造用触媒、半導体封止材用エポキシ樹脂、 プリント基板用感光性樹脂、液晶シール剤		
創　業　年	1916(大正 5)年 6 月 5 日		
事業所の形態	県外本社の工場		
従業員構成	正社員 153 名　　派遣・パート等 2 名　　男女比 9：1　※2023 年 3 月末情報		
経営方針・社是・社訓	KAYAKU spirit 「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」		
社会貢献活動指針	「生命と健康を守り、豊かな暮らしを支える」持続可能な社会を実現する企業として貢献し続ける。		
社会貢献活動担当	管理部管理担当　中尾友哉		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		

■社会貢献活動

○企業祭「わっしょい！カヤク祭り」

・地域貢献の一環として、毎年 11 月第 1 土曜日に開催。工場近隣住民をはじめ約 1,200 名の来場者にステージショー、無料飲食コーナー、ゲームコーナーを楽しんで頂いています。来場者から頂く“善意募金”は、社会福祉協議会を通じ、全額寄付させて頂いています。
※2020～2022 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止





〇希望の花火

・日頃お世話になっている地域の皆様への感謝の意を込めて、

2022 年 7 月 22 日に山陽小野田市梶漁港にて花火の打ち上げを行いました。
花火の様子はドローン撮影を行い日本化薬公式 YouTube チャンネルにてライブ配信しました。





〇体育館の地域への貸出

・地域の学校教育や児童体育の普及振興を目的とした活動へ限定し、地域への体育館の貸し出しを行っています。2019 年度の実績として、年間 42 回、1,163 人、195 時間の貸し出しを行いました。※2020～2022 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

〇工場周辺の美化活動

・工場周辺の美化活動（ゴミ拾い）を会社と労組が協力して実施しています。原則、年 1 回ですが、複数回実施する年もあります。

〇献血

・年に 1 回、工場内で献血を実施しています。3～4 時間献血車が工場内に滞在し、従業員が献血をしています。2022 年度の実績として２５人が献血を実施しました。

日本精蠟株式会社徳山工場

■事業所データ

所　在　地	〒745-0803　山口県周南市大字大島 850 番地		
T　E　L	0834-84-0334	F　A　X	0834-84-0007
E －mail	t.takamatsu@seiro.co.jp		
HP アドレス	https://www.seiro.co.jp		
代　表　者	徳山工場長　木原健一		
業 務 内 容	石油精製および石油製品の製造販売		
創　業　年	昭和 4 年		
事業所の形態	県外本社の支社(支部)		
従業員構成	正社員　220 名　　派遣・パート等　10 名　　男女比　9：1		
経営方針・社是・社訓	・時間、環境を大切にし、仕事を楽しみ、やりがいを感じ、一人一人が輝ける会社 ・歴史の積み重ねを誇りとし、人財を育み、未来に繋ぎ、お客様に信頼され続ける会社 ・現場力の強い、本質のぶれない会社		
社会貢献活動指針	地域の様々な環境活動に積極的に参加し、地域社会に貢献する企業を目指す。		
社会貢献活動担当	人事総務部人事総務二課　高松徹		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 4 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

○路上清掃・環境美化活動

・工場周辺県道の除草作業・溝掃除（6 回/年）
・森林ボランティア活動への参加（1 回/年）
・3000 万人瀬戸内海クリーン大作戦（1 回/年）

○地域との連携

・地域活動：夏祭り、運動会、文化祭への積極的な参加
　県道や海岸の清掃活動（県道草刈り、瀬戸内海クリーン大作戦等）
　地区コミュニティ団体と協働してカレンダーの作製
・学校行事：キャンドルを提供し、キャンドル卒業式を実施
　工場見学受け入れ
　文化祭への参加
　合同でのあいさつ運動（毎月 1 日）

人材による支援

●路上清掃・環境美化活動

・工場周辺県道の除草作業・溝掃除（5S の日）を実施しています。（6 回/年）
・森林ボランティア活動へ参加しています。（1 回/年）
・地元小・中学校および地域と連携して海岸の清掃活動を実施しています。
（3000 万人瀬戸内海クリーン大作戦）

●地域との連携

・地域活動　地域で開催される夏祭り、運動会、文化祭（ブース出店）へ積極的に参加しています。
地区コミュニティ団体と協働してカレンダーを作製しています。
地元にある大島干潟の生態系の維持・拡大から派生した、国・県・市が取り組む
ブルーカーボンプロジェクトに協働で参画しています。
交通安全立哨を定期的に実施しています。（毎月 1 日）
・学校行事　地元小・中学校の卒業式にキャンドルを提供して、キャンドル卒業式を実施しています。
地元小・中学校の児童・生徒を招き、工場見学の受け入れをしています。（1 回/年）
地元小・中学校の合同文化祭にブースを出店し、参加しています。
地元中学校と合同で、定期的にあいさつ運動を実施しています。（毎月 1 日）

●災害等への対応

・2010 年 7 月　豪雨により被災した地元の地域へ復旧ボランティアとして約 20 名を派遣しました。
・特設防災団による社外への応援出動体制を保持しています。

物品の提供

●当社製品が使用されている商品を地域や学校行事などに提供

・キャンドルやガムなどを地元小・中学校の合同文化祭に提供しています

ｷｬﾝﾄﾞﾙ卒業式



大島干潟交流会



地元小・中学校工場見学



工場周辺県道の除草作業



東山口信用金庫

■事業所データ

所　在　地	〒７４７－００３４　防府市天神１丁目１２－１８		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	０８３５－２３－２３２４	Ｆ　Ａ　Ｘ	０８３５－２３－２３２７
Ｅ－ｍａｉｌ	soumu@higashiyamaguchi-shinkin.co.jp		
HP アドレス	https://www.higashiyamaguchi-shinkin.co.jp		
代　表　者	理事長　松原　正雄		
業 務 内 容	金融業		
創　業　年	平成３年４月１日		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　２２６名　　派遣・パート等　２１名　　男女比　６２：３８		
経営方針・社是・社訓	協同組織による地域金融機関として、円滑なる金融サービスにより、地域産業経済の発展と振興及び地域住民の生活向上に寄与し、地域社会の繁栄に貢献する。		
社会貢献活動指針	地域活性化のお手伝いとして、金融面にとどまらず文化的、社会的活動に積極的に取組み、地域との結びつきを大切にしています。		
社会貢献活動担当	総務部　総務部長		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 11 年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成 26 年　やまぐちイクメン応援企業認定 平成２９年　あいサポート企業認定		

■社会貢献活動

〇地域の行事やイベントへの積極的な参加

・毎年 11 月に行われる防府天満宮御神幸祭（裸坊祭り）に参加しています。

・その他各市町で行われる地域行事やイベントに参加しています。



〇環境美化活動

・本店の花壇に季節の花を植え、地域の方々に楽しんでいただいております。
・新入職員の駅前清掃活動を毎年行っています。





〇職場体験学習の受入

・大学生の職場体験として、毎年夏季と冬季にインターンシップの受入を行っています。・

〇高齢者雇用促進

・高齢者の雇用に積極的に取組んでいます。定年年齢は 60 歳ですが、再雇用制度で継続雇用が可能です。
現在 60 歳から 65 歳までは２７名が元気に働いています。

〇出産・育児支援

・従業員の子育てを応援しています。産前産後・育児休暇制度があり、安心して出産や育児が可能な環境つくりをしています。育児休暇後の職場への復帰率は１００％です。

〇福祉活動

・毎年６月 15 日の信用金庫の日は、信用金庫が誕生した日です。職員をはじめとして、お客さまにもご協力いただき「献血活動」を実施しています。

深川養鶏農業協同組合

■事業所データ

所　在　地	〒759-4101　山口県長門市東深川 1859-1		
T　E　L	0837-22-2121	F　A　X	0837-22-5432
E -mail	info@chosyudori.or.jp		
HP アドレス	https://www.chosyudori.or.jp		
代　表　者	代表理事組合長　末永明典		
業 務 内 容	食品製造業		
創　業　年	昭和 23 年		
事業所の形態	本社（本部）		
従 業 員 構 成	正社員　268 名　　派遣・パート等　139 名　　男女比　4：6		
経営方針・社是・社訓	喜びを創造する		
社会貢献活動指針	喜びをもった人材を育成し、自然環境との調和を保ち、地域社会に貢献できる組織を創る		
社会貢献活動担当	総務部総務課　課長　小林香織		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 22 年度やまぐち障害者雇用推進企業登録 令和 3 年度障害者雇用優良事業所として機構理事長表彰を受賞 令和 4 年度山口県企業ボランティア活動推進モデル事業所指定		

■社会貢献活動

〇交通安全立哨

・近くに小中学校があるので、週に３回通学時間帯に当番制で交通安全立哨を行っています。

〇市内小中学校へ出前授業

・地元市内の小中学校で焼き鳥の調理体験出前授業に従業員をゲストティーチャーとして、派遣しています。

〇工場見学受け入れ

・製菓工場にて、県内の小中学校の工場見学を受け入れており、インターンシップも中学生から大学生まで幅広く受け入れています。

〇高齢者雇用の推進

・定年は 60 歳ですが、現在 76 歳の方も元気に勤務しており、働きやすい職場が提供できるよう心掛けています。

○「長門市海岸清掃の日」参加

・平成 18 年度より毎年従業員が 40～50 名参加しています。例年 7 月の第 1 日曜日の午前 9 時から 2 時間程度行われていますが、ベトナム人の技能実習生も参加しており、終了後は組合から支給されるお弁当をもらって解散となります。日曜日は基本的に休日なので、休みを返上して作業に協力してもらっています。





○平成 28 年 2 月に「やまぐち子育て応援企業」として登録

・平成 23 年より、長門市子育て支援「わいわいフェスタ」にボランティアスタッフとして参加していました。深川養鶏としてブースを設けていただき、来場した子供たちに長州黒かしわの試食やチョコペンを使った鶏卵せんべいのデコレーションを楽しんでもらったこともあります。

また、平成 30 年の「木育キャラバン」や令和元年の「西日本木育フェスティバル」にもボランティアスタッフとして参加しております。（新型コロナウイルス感染症拡大以後は主催者よりボランティアの依頼がありませんので参加していません。）





○「敬老の日」・「こどもの日」

・15 年以上前から「敬老の日」に高齢者施設へ、2 年前からは「こどもの日」も市内の幼稚園や保育園等に当組合が製造したお菓子を配らせてもらっています。今年も 5 月 2 日に園児達へおよそ 860 セットをプレゼントさせていただきました。





冨士高圧フレキシブルホース株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒743-0063　山口県光市島田六丁目２番２０号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0833-71-1550	Ｆ　Ａ　Ｘ	0833-71-1585
Ｅ－ｍａｉｌ	info@fujikoatsu.co.jp　担当：ishii@fujikoatsu.co.jp		
HP アドレス	http://www.fujikoatsu.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　藤井康司		
業 務 内 容	油圧・空圧・水圧用配管部品の製造販売		
創　業　年	昭和２２年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　１５１名　　派遣・パート等　１３０名　　男女比　６：４		
経営方針・社是・社訓	ユーザーから最初に選ばれる企業を目指す		
社会貢献活動担当	総務部		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	赤十字サポーター認定		

■社会貢献活動

○路上清掃・環境美化活動

・毎朝、社員により会社前の市道の清掃をしています。

・会社前の市道と県道を結ぶ弊社の私道を地域の方々へ解放しています（通行して頂いています）

○交通安全

・安全運転管理者設置事業所として、安全衛生委員により月２回、周辺の道路に立哨し交通安全意識の啓蒙に努めています。

○職場体験学習、インターンシップの受入れ

・大学生、高専生、高校生、中学生の職場体験実習を毎年受け入れています。

○寄付

・日本赤十字社、光市社会福祉協議会に自動販売機の売り上げの一部を寄付しています。

○地域の催しへの参加など

・光市のお祭り（光祭り）に参加しています（パレードで地域の皆様と触れ合っています）

・献血　年１回、構内に献血車両を受け入れ従業員が献血に協力しています。

○出産・育児支援

・出産・育児休業制度が有り、安心して出産や育児ができる環境をつくっています。

POLA Este・in・Ree

■事業所データ

所　在　地	〒753-0821		
T　E　L	083-934-8308	F　A　X	083-934-8308
E －mail	este.in.ree@gmail.com		
HP アドレス	http://POLA-Ree’s hop-aol.business.site/		
代　表　者	水岡　里絵		
業 務 内 容	エステサロン　化粧品販売		
創　業　年	平成 15 年		
事業所の形態	株式会社 POLA の代理店		
従業員構成	正社員　４名　　派遣・パート等　２０名　　男女比　１：９		
経営方針・社是・社訓	「ありがとう」がある毎日をつくる		
社会貢献活動指針	活動(アクティビティ)を通じて他社(個人・団体)とのコミュニケーションをとる機会を増やすことで個々の心を豊かにして、お互いの可能性を高め合う輪を広げていく		
社会貢献活動担当	遠藤　朋美		
従業員支援制度	有　ボランティア休暇制度		

■社会貢献活動

〇鳴滝園生活介護者余暇支援活動

・月に１回、ワークショップ、ストレッチ、お楽しみ会等を企画して行なっています。





〇ご高齢者向け生活支援サービス

・お買い物、ご飯作り、一緒に食事をとる、話し相手など。一緒に過ごすことで他者とのコミュニケーションの楽しさや生きがいを感じてもらえるように活動しています。

○出張ワークショップ

・物作り、ストレッチ、健康セミナーなど行い、今までに培った知識や技術を地域活性に活かせるよう活動しています。





○イベント開催

・関わりのある企業とイベントを開催。

活動を通して企業と企業・地域住民と企画・地域住民同士のご縁を繋ぐ試みをしています。



○ダンボールリサイクル

・地域の方々に資源物のリサイクルを浸透させて行く目的でイベントを開催。

山口資源㈱様にダンボールを提供していただき、ダンボール迷路や遊具を作成。イベントに設置することでダンボールのリサイクル工程回数の削減とエコに対する意識や環境を育んでいます。





マックスバリュ西日本株式会社　ザ・ビッグ大内店

■事業所データ

所　在　地	〒753-0211　山口市大内長野 581		
T　E　L	083-927-5600	F　A　X	083-927-8190
E -mail			
HP アドレス	http://www.maxvalu.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　平尾　健一		
業 務 内 容	小売業（スーパーマーケット）		
創　業　年	平成６年		
事業所の形態	県外本社の支店		
従業員構成	正社員　11 名　　派遣・パート等　130 名　　男女比　３：７		
経営方針・社是・社訓	お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し地域社会に貢献する。		
社会貢献活動指針	企業理念のもと、さまざまな地域団体の活動を応援します。		
社会貢献活動担当	本社　総務部　社会貢献活動担当		

■社会貢献活動

○イオン幸せ黄色いレシートキャンペーン（毎月 11 日）

・イオンデーに実施しています。地域の活性化に貢献しているボランティア団体などお客さまとともに応援する取り組みです。

・イオンデーにお客さまがレジで受け取られた黄色いレシートを団体名や活動内容が書かれた専用ボックスに投函していただき、投函されたレシートの合計金額の 1%相当額を、イオンギフトカードにて当社が各団体に寄贈します。

・より多くの方にご参加をいただき、このキャンペーンを通じてお店が地域の団体さまをつなぎ、より活気ある町づくりのお役に立てるよう積極的に取り組んでまいります。

○グリーン&グリーン活動（毎月 11 日）

・毎月従業員が店舗周辺の道路等の清掃や店舗植樹帯の除草などを行います。

・全店・全従業員で取り組む活動として、一人ひとりが地域へ感謝の気持ちを込めて今後も積極的に活動してまいります。

○24 時間テレビ「愛は地球を救う」チャリティー募金

・皆様からお預かりした募金は、募金をいただいた県別に集計し、その地域の放送局内「２４ 時間テレビチャリティー委員会」に寄付いたします。

・募金先の選定や使途は、チャリティー委員会にお任せしております。マックスバリュ西日本は、これからも地域に密着し、ともに成長する企業を目指して参ります

○フードバンクポスト店内設置

・フードバンクポストを設置しております。まだ食べることができるのに処分されてしまう食品をフードバンクポストに集め、それらを必要とする福祉施設や団体等に寄付する取り組みとなります。

マツダ株式会社　防府工場

■事業所データ

所　在　地	〒747-0835		
T　E　L	0835-29-1111	F　A　X	0835-29-3314
E -mail	obara.f@mazda.co.jp		
HP アドレス	https://www.mazda.co.jp		
代　表　者	防府工場長　末廣　誠二		
業 務 内 容	乗用車/トラックの製造及び販売等		
創　業　年	昭和 56 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	・全社員　4206 名　・正社員　3919 名　・期間・パート社員等　288 名 男女比　3919（男）：287（女）（９：１）　*2023 年４月現在		
経営方針・社是・社訓	私たちはクルマをこよなく愛しています。 人々と共に、クルマを通じて豊かな人生を過ごしていきたい。 未来においても地球や社会とクルマが共存している姿を思い描き、 どんな困難にも独創的な発想で挑戦し続けています。 1. カーライフを通じて人生の輝きを人々に提供します。 2. 地球や社会と永続的に共存するクルマをより多くの人々に提供します。 3. 挑戦することを真剣に楽しみ、独創的な“道（どう）”を極め続けます。		
社会貢献活動指針	社会貢献 取り組み基本方針3つの柱  良き企業市民としての責任を果たすため、それぞれの国・地域のニーズに即した社会貢献取り組みを継続的に行っています。		
社会貢献活動担当	防府工場　総務部（防府）部長　田中　真二		
従業員支援制度	マツダスペシャリストバンク・ボランティア休暇制度・ボランティア活動表彰		
基金・.財団	マツダ財団（青少年の健全育成/科学技術の振興）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成　８年　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 平成２９年　チャレンジやまぐち地域貢献賞受賞 令和　元年　厚生労働大臣表彰（献血活動）		

■社会貢献活動

マツダ株式会社　防府工場

○【オンライン工場見学】

・昨年に続きコロナ感染防止対応でオンライン見学会を県内小学校６４校で開催しました。各領域のスタッフが最新のモノ造りについて動画を用いて説明する事で、理解を深め皆様にご満足頂きました。

（概要説明するスタッフ）



（小学校とオンラインで接続して説明）



○【環境月間に工場周辺のゴミ拾いを実施】

・６月の環境月間中に工場周辺の幹線道路の舗道を延べ８９名が参加して可燃物、ペットボトル、空き缶などのゴミ拾いをして環境意識の高揚に努めています。

（防府新大橋前の舗道）



（中関トンネル周辺）



○【防府市サッカー協会へボールを贈呈】

・1982 年に工場竣工を記念し、地元の少年スポーツ振興と青少年の健全育成を目的に第 41 回マツダ招待サッカー大会 U-12 を開催しました。今大会は「防府市サッカーリーグ大会」と名称を変え、同市サッカー協会にボールを贈呈し支援をしました。

（防府市サッカーリーグ大会の様子）



○【防府読売マラソン給水ボランティア参加】

・2022 年 12 月 4 日に防府読売マラソン大会が開催され、３年ぶりの企業ボランティアとして参加し、適切な給水サポートと声援により選手を元気付けて大会を盛り上げる事ができました。

（走路コース 14km 地点の給水サポート）



三菱重工業株式会社　下関造船所

■事業所データ

所　在　地	〒750-8505　下関市彦島江の浦町 6-16-1		
T　E　L	083-266-5978	F　A　X	083-266-8274
E -mail	tomoko.inaba.az@mhi.com		
HP アドレス	https://www.mhi.com/jp/company/location/shimonosekiw/		
代　表　者	下関造船所長　森　宏司		
業 務 内 容	船舶造修業、各種機械製造業		
創　業　年	1914 年 12 月 1 日		
事業所の形態	県外本社の支社(支部)		
従業員構成	正社員　800 名		
経営方針・社是・社訓	一、顧客第一の信念に徹し社業を通じて社会の進歩に貢献する。 一、誠実を旨とし、和を重んじて公私の別を明らかにする。 一、世界的視野に立ち、経営の革新と技術の開発に努める。		
社会貢献活動指針	・地域貢献：地域社会と共生し、地域社会の発展に貢献 ・次世代育成:「ものづくりの心」と「科学技術」を次世代に伝える		
社会貢献活動担当	総務第五グループ　グループ長　上田哲彦		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 23 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定		

■社会貢献活動

○地域清掃活動

５月２４日、「しものせき美化美化大作戦」に社員・グループ会社社員３００名参加予定。

○森づくり　「木屋川の水を守る森づくり交流会」、11 月参加予定。

○高齢者雇用促進　雇用延長制度により希望者は 60 歳以降も雇用継続。

○仕事と家庭の両立支援　育児休業・育児勤務、介護休業・介護勤務等の制度あり。

○史料館一般公開

○工場見学受入れ(小学校 4 年から高校生)

○職場体験学習、インターンシップ受入れ

○進水式一般公開　※状況を見て公開可否を検討

○理科教室　８月、ジュニア科学教室開催予定。

村田株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒747-0833　山口県防府市大字浜方字鶴浜 359-6		
T　E　L	0835-22-3205	F　A　X	0835-21-5622
E　-mail	fukuhara_e@murataox.co.jp		
HP アドレス	http://murataox.co.jp		
代　表　者	代表取締役　村田　真美		
業務内容	各種高圧ガスの製造販売及び機械工具、電動工具、保護具、砥石、溶材、バルブの販売　野島簡易宿所 ViDeN 運営　バルーン宇宙葬代理店　海洋葬代理店		
創　業　年	昭和 7 年（創業 91 周年）		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　6 名　　派遣・パート等　4 名　　男女比　6：4		
経営方針・社是・社訓	真心で奉仕		
社会貢献活動担当	福原　栄太郎		
従業員支援制度	交通費、昼食支給		
基金・.財団	・年一回、社会福祉協議会へタイヤ保管利用の人数分×100 円を寄付 ・自動販売機の収益の一部を赤い羽根共同募金へ寄付 ・書き損じはがきにより、ユネスコ世界寺子屋運動に協力		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 22 年　やまぐち教育応援団認定 平成 22 年　やまぐち男女共同参画推進事業認定 平成 22 年　がん検診企業アクション推進パートナー企業認定 平成 26 年　やまぐち障害者雇用推進企業認定 平成 28 年　やまぐち子育て応援企業認定 平成 29 年　エコアクション 21 認定登録 平成 30 年　やまぐち結婚応縁企業認定 平成 31 年　やまぐち健康経営認定企業 令和元年　誰もが活躍できるやまぐちの企業認定 令和２年　チャレンジやまぐち！地域貢献賞受賞		

■社会貢献活動

村田株式会社



〇清掃活動

・毎朝、会社周辺のゴミ拾い

・毎年、労使協働ボランティア活動に参加。
　※昨年度は中止。

・野島の清掃活動・外来種※の駆除（写真は野島での外来種駆除作業）

※オオキンケイギク・キショウブ・バクヤギク等。

〇ボランティア活動

・災害ボランティアに多数参加。
（東日本大震災、熊本地震、大分・広島・山口県等
　の豪雨災害）

〇職場体験学習の受入れ

・毎年、市内の中学生、高校生、市内外の専門学生、大学生の受入れ。（希望があれば）

※昨年度は、コロナの影響もあり受入れ実績なし。

※2022 年は６月に高校生の現場実習受け入れ実施。

・2022 年１月には山口県立防府総合支援学校の職場見学を受入れ。

・希望があれば市内の学校での講演も行っている。

※2023 年は防府市立野島小・中学校と牟礼中学校にて職業理解とボランティアをテーマに講演を行った。

〇高齢者雇用促進

・定年は 60 歳。再雇用制度により本人が希望すれば 65 歳まで働くことも可能。

※現在 60～65 歳が１名、65 歳以上が１名元気に勤務。

〇在宅勤務制度

・家庭の事情等で、出勤が困難な社員への制度。

※現在２名がこの制度を利用中（１名は県外からのリモートワーク）

〇出産・育児支援

・子育てを応援。出産・育児休暇制度により、安心して出産育児ができる環境を提供。

現在１名が出産・育児休暇制度を利用中。

2020 年には、子育て中の社員が学校等の一斉休校で、子供を預けられないことがあったが、同伴出社により、事務所で担当社員たちが、宿題等をみた。また、仕事体験も行った。

※なにより、親の働く姿を見ることにより、高い教育的効果が得られたと考える。

〇健康経営

・万歩計を支給し、年間で目標をクリアしたものには表彰を行っている。

・歯科検診　※毎年１回

・健康診断後のフォロー

明治安田生命保険相互会社 山口支社 萩営業所

■事業所データ

所　在　地	〒758-0025　山口県萩市大字土原２０３番地		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0838-22-0921	Ｆ　Ａ　Ｘ	0838-25-7498
Ｅ－ｍａｉｌ	Ka1-murata@meijiyasuda.co.jp		
HP アドレス	https://www.meijiyasuda.co.jp		
代　表　者	所長　村田一夫		
業 務 内 容	生命保険業務		
創　業　年	明治１４年（明治生命と安田生命合併　平成 16 年）		
事業所の形態	県外本社の支社（営業所）		
従業員構成	正社員　２２　名　　男女比　１：21		
経営方針・社是・社訓	・確かな安心を、いつまでも ・信頼を得て選ばれ続ける　人に一番やさしい生命保険会社		
社会貢献活動指針	・環境保全やこどもの健全育成など、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献する社会貢献活動を「未来世代応援活動」として推進しています ・地域のお客さまに最も支持される生命保険会社」をめざし、地域とのパートナーシップを大切にし、地域社会のニーズに応える貢献活動に取り組んでいます。		
社会貢献活動担当	萩営業所　村田一夫・山根里美		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度あり		
基金・.財団	（公財）明治安田厚生事業団、（公財）明治安田こころの健康財団 （公財）明治安田クオリティオブライフ文化財団		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和４年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		
特 記 事 項	「みんなの健活プロジェクト」健康を育てよう。 「地元の元気プロジェクト」つながり、ふれあい、支えあう地域社会を		

■社会貢献活動

人材による支援

〇路上清掃・萩市内清掃

- 年４回ほど従業員全員で営業所周辺の路上清掃
- 萩往還清掃
- 萩・福祉複合施設かがやき周辺の清掃
- 萩市菊ヶ浜海水浴場清掃



〇献血活動（年２回ほど）献血できる人のみ

〇萩城下町マラソン大会ボランティア参加

・2021 年は、清掃や受付ボランティア

・2022 年は、騎兵隊に変装し応援ボランティア

〇地域見守り隊活動

・「子ども 110 番の家」の登録

・「萩市高齢者等あんしん見守りネットワーク事業の登録

・全国 MY リンクコーディネーター（営業職員）等が日々のお客さま訪問活動のなかで、高齢者の様子に変わった　ことや気付いたことがあれば、警察署・地方自治体の窓口などに連絡し、不測の事態を未然に防ぐ「地域を見守る」活動を実施

〇子どもお絵かき展示会の実施

・萩市内、阿武町の幼稚園・保育園の協力により、2020 年は JOY２０１、2021 年は各公民館で展覧会を開催。今年も開催予定

〇萩市・阿武町でのイベントに参加

・市で行っている健康教室や道の駅のイベント、地域のイベントへ健康増進の器械などを使っての健康啓発活動を行っています。

〇子どもの夏休み工作支援

・2021 年より明倫学舎と協働でサマースクールでの講師・スタッフとして参加







資金的な支援

〇道の駅に「道の駅健活プロジェクト」の一環として協賛金贈呈

〇募金を贈呈

・2016 年　営業所でフリーマーケットを実施し、売上の全てを熊本地震の被災地に寄付

〇「私の地元応援募金」を萩市・阿武町へ寄付



〇ベルマークを小学校・公民館へ提供するため、企業やお客様に回収箱の設置を協力依頼

〇エコキャップ BOX を萩市内・阿武町内の企業に依頼。定期的に回収し、福祉協議会に寄付



物品の提供

〇お客様に声かけて不要になった子供服を寄付していただき、俵山湯の家へ提供

〇2013 年　須佐の水災時、須佐にお住いのお客様にタオルなどの提供

〇2020 年　新型コロナウイルス感染症の拡大により、布マスクをハンドメイドしメッセージとともにお客様に提供

〇近年は小学校・中学校へサッカーボールや大縄跳びを寄贈



広報の支援

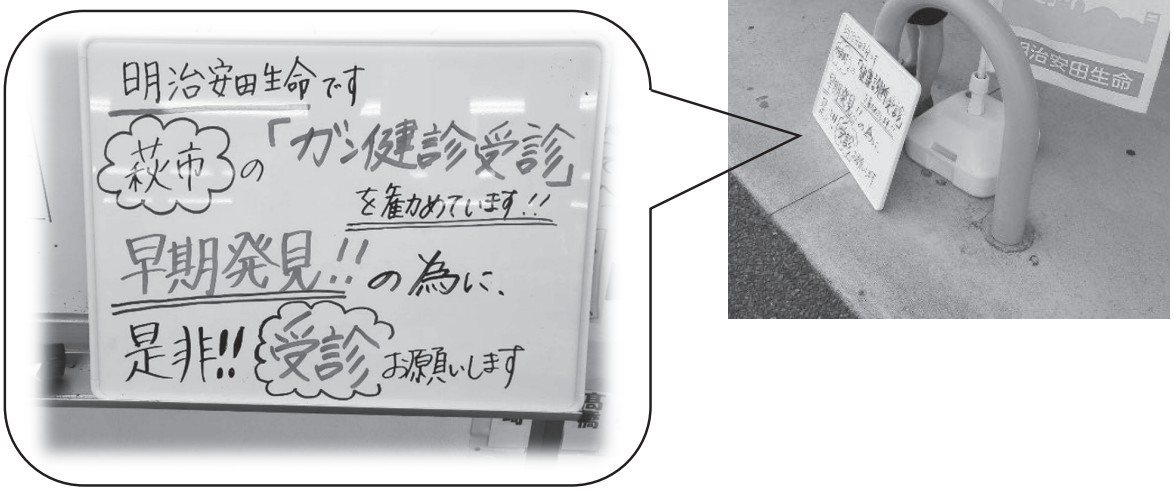
〇萩市婚活イベントの発信

〇萩市、阿武町の連携協定に伴い、地域の情報提供などの周知チラシ配布

〇赤十字サポーターとして、萩市の献血バスのお知らせチラシを配布

〇集団健康検診、がん検診の啓発

・最近では、アトラス萩店・サンマート奈古店でチラシの配布・声かけ



明治安田生命保険相互会社 山口支社 山口営業所

■事業所データ

所　在　地	〒753-0814　山口県山口市吉敷下東 1-3-1　4F		
T　E　L	083-922-1894	F　A　X	083-932-1985
E -mail	Ji-higashikawa@meijiyasuda.co.jp		
HP アドレス	https://www.meijiyasuda.co.jp		
代　表　者	所長　東川　純也		
業 務 内 容	生命保険業務		
創　業　年	明治１４年（明治生命と安田生命合併　平成１６年）		
事業所の形態	県外本社の支社（営業所）		
従業員構成	正社員　32 名　　派遣・パート等　　名　　男女比　１：３１		
経営方針・社是・社訓	・確かな安心を、いつまでも ・信頼を得て選ばれ続ける　人に一番やさしい生命保険会社 ・環境保全やこどもの健全育成など、持続可能で希望に満ちた豊かな社会づくりに貢献する、社会貢献活動を（未来世代応援活動）として推進しています。		
社会貢献活動指針	地域のお客様に最も支持される生命保険会社をめざし、地域とのパートナーシップを大切にし、地域社会のニーズに応える貢献活動に取り組んでいます。		
社会貢献活動担当	山口営業所　東川純也・小林彩		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度有り		
基金・財団	（公財）明治安田厚生事業団、（公財）明治安田こころの健康財団 （公財）明治安田クオリティオブライフ文化財団		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和４年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所指定 令和４年　山口県あいサポート企業認定 令和４年　山口県がん検診受診促進協力事業所		
特 記 事 項	「みんなの健活プロジェクト」健康を育てよう。 「地元の元気プロジェクト」つながり、ふれあい、支えあう地域社会を		

■社会貢献活動

○わたしたちの地元応援募金

・こども明日花プロジェクトさま
・特定 NPO 法人あっとさま

○さぽらんてさまでのイベント等お手伝い

・学用品リサイクルの回収の声掛け・お手伝い・お届け
・女性がん啓発イベントにて、ベジチェック・情報提供

〇こども食堂関連

・吉敷交流センターにて、月１回の「えがお食堂」開催時に、営業所職員全員で、調理・配膳活動のお手伝いに参加（写真別添のとおり）

・令和４年７月には、湯田温泉の企業コラボイベントにて「こども食堂」の調理のお手伝い参加





〇山口ほっとパントリー（こども明日花プロジェクトさまと）

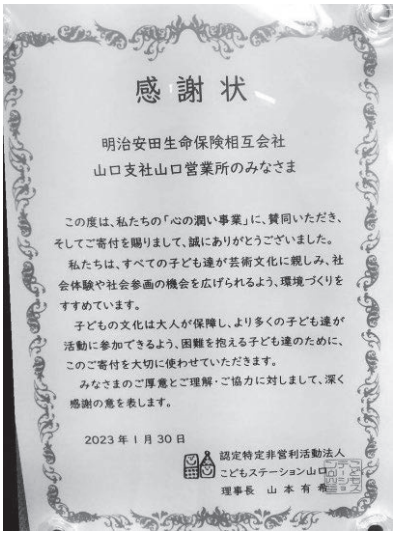
・平川交流センターのパントリー会場にて、お集りの親子に健康イベント＆情報提供。
　リサイクルできる洋服や絵本・食器・雑貨などを営業所職員で集めて寄付（お持ち帰りいただける）



〇認定 NPO 法人こどもステーション山口

・令和５年度　こども向けイベント実施開催のための募金

・レノファ試合開催時、当ブースにて情報提供



感謝状

明治安田生命保険相互会社
山口支社山口営業所のみなさま

この度は、私たちの「心の潤い事業」に、賛同いただき、そしてご寄付を賜りまして、誠にありがとうございました。
私たちは、すべての子ども達が芸術文化に親しみ、社会体験や社会参画の機会を広げられるよう、環境づくりをすすめています。
子どもの文化は大人が保障し、より多くの子ども達が活動に参加できるよう、困難を抱える子ども達のために、このご寄付を大切に使わせていただきます。
みなさまのご厚意とご理解・ご協力に対しまして、深く感謝の意を表します。

2023年1月30日

認定特定非営利活動法人
こどもステーション山口
理事長　山本有希

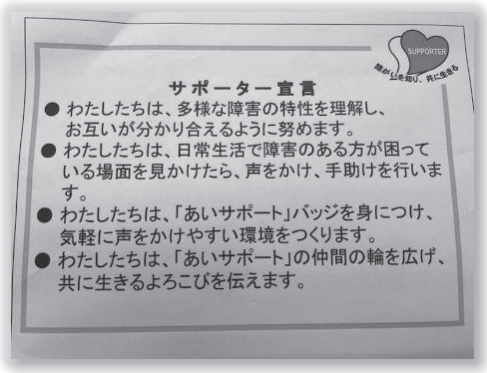
〇段ボール・古紙を毎月買取業者に持ち込み現金化し、年１回「みほり学園」さまへ、希望文具をお聞きして寄付



〇発達障害啓発

・ブルーライト山口さまの活動支援（フリーマーケット品提供）

・発達障害啓発週間に職員全員で青いマスク着用





〇スタジアム周辺清掃・街頭清掃活動

・レノファ開幕前には毎年、スタジアムから近隣駅までの道のりの清掃活動を実施

・令和５年度開幕前（2/5）の清掃活動には、山口市立鴻南中学校ボランティアバンクさん・日本を美しくする会さんと多くのメンバーも清掃活動にご参加いただきました。





・湯田温泉街頭の溝掃除も２回実施

○【山口市】　地域包括支援センター・保健センター

・健康相談会やアクティブシニアチェック会場にて、ベジチェックなど健康測定会を実施





○秋吉台　芸術村フェスティバル会場

・ポポメリーさんのブースのお手伝い

（女性がん啓発活動）

○すくすくのびのびキャンペーン

・地元の小中学校へスポーツ用品寄贈　サッカーボール



○各地域のシニアクラブにて

・健康チェック＆健康情報などのセミナー



○ペットボトルキャップと古切手回収し、社会福祉協議会へ

・訪問企業さまや交流センターにて回収したペットボトルキャップと古切手を定期的に届けています。

山口県東部ヤクルト販売株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒〒740-0021　山口県岩国市室の木町 1-1-31		
T　E　L	0827-22-8960	F　A　X	0827-22-0584
E　-mail	kouhou@yamaguchikentobu-yakult.co.jp		
HP アドレス	https://www.yamaguchikentobu-yakult.co.jp/		
代　表　者	代表取締役社長　山本　公総		
業 務 内 容	乳製品乳酸菌飲料、清涼飲料、化粧品等の販売、保育園運営		
創　業　年	昭和 41 年		
事業所の形態	本社		
従業員構成	正社員　74 名　　派遣・パート等　61 名　　男女比　1：4		
経営方針・社是・社訓	・日々『代田ｲｽﾞﾑ』を誠実に実践し健康で幸福な生活づくりに貢献する。 ・地域の皆様に信頼され満足して頂けるよう、熱意を持って行動する。 ・社会人としての倫理観を育み、自己目標の実現を目指す。		
社会貢献活動指針	地域の皆様の健康づくりのお手伝いを第一に考え、全従業員が「健康」をキーワードに社会貢献を目指す。		
社会貢献活動担当	関連事業部　CS 推進室　中原　里菜		

■社会貢献活動

山口県東部ヤクルト販売株式会社

〇管理栄養士、看護師による「無料出前講座」を開催

・地域の方々(保育園、学校、老人保健施設、サロンなど)に向けた、管理栄養士名２名・看護師２名による「ヤクルトの健康講座」を無料で開催し「地域の健康増進」につなげる活動をしています。教室のメニュー内容より選んで頂いた題材(便秘予防・大人の睡眠改善・フレイル予防・骨粗鬆症予防など)で講座を行っています。また地域のイベントにて昨年度は４回「まちの保健室」のブースを企画し地域の方々に血管年齢測定器などの健康測定ができる場・気軽に身体の健康相談ができる場を設け幅広い年齢層の方々に健康啓発を促しました。2022 年度実績は計 283 回実施（イベント等含む）



保育園にて



地域サロンにて

〇出産・育児支援

・従業員の子育てを応援しています。出産･育児休業制度があり、安心して出産や育児が出来る環境をつくっています。

・従事者の為の無料保育所を岩国市に１ヶ所設置するとともに、認可保育園を廿日市、五日市、下松市に各１ヶ所開園し、地域の方々にも利用していただいています。

〇地域の見守り・防犯協力活動

・県や各市町と協定を締結し、地域の「高齢者地域見守り活動」等を実施しています。ヤクルトレディがお届けの際に、地域の方の見守り活動を行っています。

〇福祉ヤクルトによる寄付

・毎年 11 月を福祉月間として福祉ヤクルトとしてご購入いただいた売り上げ金の一部を各市町の社会福祉協議会に寄付させて頂いています。2023 年で 46 年目となりました。

山口トヨペット株式会社

■事業所データ

所　在　地	〒753-0815　山口県山口市維新公園 3-12-25		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-923-1111	Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-923-1111
Ｅ－ｍａｉｌ	f.kashitani@p-yamaguchi.co.jp		
HP アドレス	https://www.p-yamaguchi.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　中野　文夫		
業 務 内 容	トヨタ車新車・中古車販売、自動車整備・修理、損害保険代理店業務など		
創　業　年	昭和３１年		
事業所の形態	単独事業所（県内本社）		
従業員構成	正社員　４６４名		
経営方針・社是・社訓	「気配り」「目配り」「思いやり」の精神を持とう		
社会貢献活動指針	地域のお客様に愛される企業を目指す		
社会貢献活動担当	営業支援課　樫谷		
特 記 事 項	なし		

■社会貢献活動

○車いす等の寄贈、福祉施設等への後方支援活動

・ハイブリッドカー販売に応じて、自社基金を積み立て、市町社会福祉協議会、並びに高齢者・児童・障がい者施設、病院、商業施設に車いす等を寄贈（車いすの累計寄贈台数１０６０台）

・福祉施設・社会福祉協議会等が開催する福祉イベントに参加。福祉研修会に福祉車両の展示・商品説明を実施。福祉施設へのささやかな後方支援として、各福祉施設の手作りクッキーを購入、来店されたお客様のお茶うけとして提供





○トヨタ自動車とのタイアップ活動

・保育園・幼稚園の園児を対象に「サッカー教室」を開催。
・山口県または市町の公園等に苗木を寄贈、環境保全にも取り組んでいます

○災害に備えた体制を構築

・山口県と災害時に「プリウス PHV」を避難所へ派遣する協定締結しました
　災害時に県の要請を受け、指定された避難所などに電力供給可能な「プリウス PHV」や
　ハイブリッドカーを派遣するとともに、備蓄水（ミネラル水２ℓ・１８００本）を提供いたします





○ぬり絵の無償提供

・幼児の「ぬり絵遊び」は集中力を高め、自己肯定力を養うことができると言われています。
　外出を控えている子ども達に当社オリジナルの「ぬり絵」を通じ、地域との繋がりを作っています。

○この町いちばん活動（SDGs）の取り組み

・地域に根付いた活動を取りまとめ「この町いちばん活動」として展開しています。
　取り組み内容は、当社ＨＰ内の特設サイトにて、広く報告しています



山口三菱自動車販売株式会社　山口店

■事業所データ

所　在　地	〒753-0251　山口県山口市大内千坊５丁目２番24号		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	083-922-1364	Ｆ　Ａ　Ｘ	083-921-0051
Ｅ－ｍａｉｌ	info@yamaguchi-mitsubishi.co.jp		
HPアドレス	https://yamaguchi-mitsubishi.co.jp		
代　表　者	代表取締役社長　　竹村　荘一郎		
業務内容	自動車小売業（新車・中古車販売、車検・修理、保険会社代理店）		
創　業　年	昭和34年６月		
事業所の形態	県内本社の支所（支部）		
従業員構成	正社員　10　名　　派遣・パート等　０　名　　男女比　９：１		
経営方針・社是・社訓	弊社は山口県東部を中心に、各地域のお客様皆様へ感謝の気持ちを忘れない営業活動を心がけています。		
社会貢献活動担当	山口店 店長　　梅田　信夫		
従業員支援制度	育児・介護休業制度、資格取得費用の補助		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成30年　やまぐち子育て応援企業認定		

■社会貢献活動

〇高齢者雇用の促進

・少子高齢化社会のなか、弊社では高齢者雇用を行っています。（中途採用・定年再雇用制度の利用）
・定年は６０歳ですが、再雇用制度を利用し働く社員が１０名在籍しています。
　※内訳：６０歳～６５歳　６名　／　６５歳～　４名

〇出産・育児への支援

・出産、育児休業制度を利用し、安心して子育てができる環境を構築しています。
　※昨年度、対象者１名が育児休業を取得し、今年の５月末復職します。

〇災害発生時における電動車両等の提供

・天災等の災害発生時に、三菱の電動車両（ＥＶ／ＰＨＥＶ）を提供し、被災地で電気の提供等の支援協定を交わしています。

有限会社ひらお

■事業所データ

所　在　地	〒742-1102　山口県熊毛郡平生町大字平生村 599 番地の 1		
T　E　L	（0820）56-2178	F　A　X	（0820）56-5943
E －mail	cleanhirao@trust.ocn.ne.jp		
HP アドレス	www.hirao-cleantomorrow.co.jp		
代　表　者	代表取締役　石田　惣一		
業 務 内 容	一般廃棄物および産業廃棄物の収集・運搬		
創　業　年	昭和 39 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　18 名　　派遣・パート等　0 名　　男女比　8：2		
経営方針・社是・社訓	次代により良い環境を残すため、業務を通じて環境への負荷低減に取り組む		
社会貢献活動指針	地域や自治体、関連団体などと協働し、清掃活動や環境美化に努める		
社会貢献活動担当	総務部　部長　田村　朋彦		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	令和 2 年度　山口県企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定		

■社会貢献活動

〇道路清掃活動

・毎月 1～2 回程度、会社前の道路（全長約 1 ㎞）の歩道部分（両側）の除草・清掃活動を、社員全員で 10 年以上に亘り実施しています。

〇不法投棄回収活動

・山口県産業廃棄物協会員と協力して、不法投棄回収ボランティアを年 1 回実施しています。（令和元年度以降コロナ禍で中止）

〇災害時の協力活動

・平成 28 年の熊本地震の際、日本下水道管路管理業協会の依頼に基づいて現地に赴き、下水管の洗浄や調査を行いました。

・平成 30 年の周防大島の断水時には、給水車（飲料水用）を購入し、田布施平生水道企業団に提供しました。

有限会社　星山商店

■事業所データ

所　在　地	〒７４３-００２１　光市浅江七丁目１０－１２		
Ｔ　Ｅ　Ｌ	0833-71-1375	Ｆ　Ａ　Ｘ	0833-72-2771
Ｅ－ｍａｉｌ	hoshiyama.1375@coffee.ocn.ne.jp		
HP アドレス	http://www.hoshiyamashoten.co.jp/		
代　表　者	代表取締役　星山　光男		
業 務 内 容	金属くず類回収業		
創　業　年	昭和 43 年		
事業所の形態	単独事業所		
従業員構成	正社員　13 名　　派遣・パート等　０名　　男女比　８：６		
経営方針・社是・社訓	環境にやさしい資源リサイクルを推進し信頼される企業を目指します。		
社会貢献活動指針	地域の社会的な要請を踏まえ、社会貢献活動を推進します。		
社会貢献活動担当	代表取締役　星山　光男		
基金・.財団	年１回、光市社会福祉協議会に寄付金		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	平成 26 年度　企業ボランティア活動促進モデル事業所指定		
特 記 事 項	地域の皆様に支えられ成長した企業です。 これからも地域のために社員一同誠実に努力してまいります。		

■社会貢献活動

○県産品の利用促進

・県産品を社員の家族にプレゼントしております。

○募金活動

・赤い羽根共同募金箱を設置。

○収集ボランティア活動

・ペットボトルキャップ、使用済み切手を収集し、地域へ寄贈しております。

○スポーツ振興

・グランドゴルフ浅江支部へ寄付。
・光井ミニバスケット協会へ寄付
・大和軟式野球スポーツ少年団へ寄付

〇路上清掃活動

・会社周辺の路上清掃をしています。





〇くずの撤去　虹ヶ浜海岸の環境整備活動

・光市が誇る自然豊かな虹ヶ浜海岸の保全と維持のために葛植物の撤去活動に参加しました。







UBE株式会社　宇部ケミカル工場

■事業所データ

所　在　地	〒755-8633　山口県宇部市大字小串 1978-10		
T　E　L	0836-31-2112	F　A　X	0836-31-2242
E -mail	33484u@ube.com		
HP アドレス	https://www.ube.co.jp/ube/jp/index.html		
代　表　者	雪本　和則		
業 務 内 容	化学製品の製造		
創　業　年	1897 年		
事業所の形態	県外本社の支社（支部）		
従業員構成	正社員　1380 名　　派遣・パート等　98 名　　男女比　13：1		
経営方針・社是・社訓	●工場方針 私たちは安全を全てに優先し、ものづくり技術力を高め、ステークホルダーに安心と満足を提供します。		
社会貢献活動指針	創業の精神「共存同栄」に基づき、国際社会における良き企業市民として、多様な社会貢献活動を実践し、地域社会との良好なコミュニケーションを推進します。		
社会貢献活動担当	総務グループ　西田　幸博		
従業員支援制度	ボランティア休暇制度		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰	H20　企業ボランティア活動促進モデル事業所　指定 R3　宇部市春、秋の花壇コンクールにて宇部市長賞受賞		

■社会貢献活動

○献血

・事業所内にて年間 5 回実施し、延べ 251 人が協力

○募金活動

・宇部市社会福祉協議会へ共同募金、地域福祉振興資金として計 58,000 円を寄付
・赤十字へ歳末助け合い募金として 40,000 円を寄付
・ユニセフへ歳末助け合い募金として 40,000 円を寄付

〇工場見学

・工場内車中見学を実施。見学件数 125 件、来場者約 2500 人

〇環境保全

・水を守る森林体験活動に参加し、秋吉台国際芸術村周辺の山林にて枝払い、間伐等を実施
・年末該当美化清掃に参加し、宇部市街地の清掃活動を実施
・宇部市主催の花壇コンクールに参加
・「環境月間」厚東川沿いのごみ拾いを実施

〇地域交流

・宇部地区対話集会へ参加し、環境、防災等について意見交換を実施

〇防災活動

・事業所前にて挨拶及び交通安全のための立哨を実施（４回／年）
・ＭＤＳＳ（海上災害セーフティサービス）宇部地区フィールド訓練へ参加

関　係　資　料

企業ボランティア活動促進モデル事業実施要領

1　趣　旨

県内の民間事業所等の中で、社会貢献活動や従業員の行うボランティア活動への支援などを積極的に行い、特に、他の模範となるものを企業ボランティア活動促進モデル事業所（以下「モデル事業所」という。）として指定し、これを企業・団体、県民一般に周知することにより、県内における企業の社会貢献活動を促進する。

2　実施主体

山口県（以下「県」という。）
社会福祉法人山口県社会福祉協議会（以下「県社会福祉協議会」という。）
公益財団法人山口きらめき財団（以下「山口きらめき財団」という。）

3　指定要件

モデル事業所として指定されるための要件は、原則として次のとおりとする。
（１） 地域に密着した社会貢献活動を実施し、今後も継続的に行う予定であること。
（２） 従業員のボランティア活動に対して理解を示していること。

4　推薦及び指定

（１） モデル事業所候補者の推薦団体等（以下「推薦団体」という）については、別表に掲げるとおりとし、推薦団体は、モデル事業所候補者を別紙１及び２により、県に推薦する。
　なお、市町社会福祉協議会は、その管内において、モデル事業所候補者を別紙１及び２により県社会福祉協議会に推薦する。
（２） 県は、県社会福祉協議会及び山口きらめき財団と協議の上、推薦団体から推薦のあったモデル事業所候補者の中から、毎年度、数箇所をモデル事業所として指定する。
　なお、指定に当たっては、山口県経営者協会等関係団体の意見も参考にするものとする。

5　モデル事業所の公表・周知

モデル事業所の公表を行うとともに、県、県社会福祉協議会、山口きらめき財団、その他関係団体の広報により、モデル事業所の活動事例を含めた内容を紹介し、広く企業・団体、県民一般に対し周知を図る。

6　モデル事業所の取組

モデル事業所は、次のような活動の実施に努めるものとする。
（１）社会貢献活動に関するパンフレットや情報誌の発行、ウエブサイトの作成等、広報ツールの作成
（２）社会貢献活動に関する講習会、研修会等の開催
（３）地域におけるボランティア活動やイベントへの参加
（４）社会貢献活動に関する調査・研究
（５）他の事業所への講師の派遣や情報の提供
（６）社会貢献活動担当者の設置

7　モデル事業所に対する県・社会福祉協議会の支援等

県及び県・市町社会福祉協議会は、モデル事業所がその専門性を生かした活動を実施できるよう、情報提供や活動への支援に努めるとともに、社会貢献活動全般について指導、助言を行うものとする。

8　その他

この要領は、平成１１年４月１日から施行する。
この要領は、平成１５年４月１日から施行する。
この要領は、平成１８年４月１日から施行する。
この要領は、平成２１年１１月１３日から施行する。
この要領は、平成２５年４月１日から施行する。
この要領は、平成３１年４月１日から施行する。
この要領は、令和４年６月１５日から施行する。

別表

（公財）山口きらめき財団
山口県経営者協会
山口県
市町社会福祉協議会（注：県社協が取りまとめ）
各市町
やまぐち県民活動支援センター
各市町民活動支援センター

推　薦　調　書

別紙1

事業所名		担当者名	
所 在 地	〒		
Ｔ Ｅ Ｌ		Ｆ Ａ Ｘ	
E-mail		HPアドレス	

●社会貢献活動の方針

●社会貢献活動の実施状況

●従業員のボランティア活動に対する支援措置の内容

●地域との連携状況

●社会貢献活動に関する表彰歴、その他特記事項

●推薦者の意見

※その他　それぞれ枠内に書ききれない場合は、適宜別紙に記載してください。
広報等の参考となる資料があれば添付してください。

＜会社概要＞

事業所名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			
HPアドレス			
代表者			
事業所の業務内容			
創業年	明治・大正・昭和・平成（　　年）　その他（　　）		
事業所の形態	・単独事業所　・本社(本部)　・県外本社の支社(支部)　・県内本社の支所(支部) ・その他（　　）		
従業員構成	正社員(　　名)　派遣･パート等(　　名)　男女比(　　：　　)		
経営方針 社是・社訓		社会貢献 活動指針	
社会貢献活動	担当部署(　　)　役職･氏名(　　)		
従業員の社会貢献活動支援制度	あり　・　なし あり➡　・ボランティア休暇制度　・ボランティア活動表彰 ・その他（　　）		
社会貢献活動基金・財団の有無	あり　・　なし　（どちらかに○をつけてください） ありの場合➡基金・財団名とその内容 （　　）		
社会貢献活動に関する顕彰・表彰など			
特記事項			

※「創業年」「事業所の形態」「従業員の社会貢献活動支援制度」「社会貢献活動基金・財団の有無」については該当に○をつけてください。

＜社会貢献活動報告書＞貴社の行っている社会貢献活動をご紹介ください。

「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」

加 入 案 内

1 設立趣意書

高齢化の進展、家族形態の変化、自由時間の増大、生活の質や豊かさの重視、また、阪神・淡路大震災や日本海重油流出事故などの救援活動におけるボランティアの活動などにより、ボランティア活動に対する関心が高まっています。

また、ボランティア活動の広がりとともに、企業も地域社会の一員であるという「企業市民」として、本業をいかしつつ、その人材や専門性を活かしながら、社会貢献活動が各地で展開されています。経済団体連合会も「地域密着し、よりよい社会づくりに努めることが経営の新しい柱である」との見解を示し、企業が積極的に地域に接触するよう呼びかけています。

山口県では、平成８年度から「企業ボランティア活動促進モデル事業所」の指定制度を創設するなどして、企業等社会貢献活動の啓発、支援に力を入れており、ボランティア活動の重要性と福祉の大切さ、地域と企業・労組の連帯強化の認識が深まってきています。

こうした中、それぞれの企業が社会貢献活動について考え、活動の輪を広げていくためのネットワークが求められていることから、企業及び関係機関・団体等相互の情報交換、交流を通して連携を深めることにより、一層の社会貢献活動の充実と展開を図ることを目的とします。

2 実施主体

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会

3 実施協力

各市町社会福祉協議会

4 実施事業内容

（１）各企業等の社会貢献活動の情報収集・提供

各企業の取り組み事例等の情報提供をします。

また、企業の社会貢献活動行事等を取りまとめ、マスコミ等に情報提供を行い、啓発・普及を図ります。

（２）研修会の開催

社会貢献活動に関する研修会を開催します。また、情報交換会等も開催し、異業種間の情報交換を図ります。

（３）社会貢献活動に関するコンサルティング

企業の社会貢献活動に関する相談とボランティアアドバイザーの派遣を随時行い、企業の特色を活かした活動を一緒に考えます。

また、地元社会福祉協議会等と協力しながら、支援し、社会貢献活動の充実と展開を図ります。

入 会 に あ た っ て

『会費等がいるのですか？』
　会費等は一切不要です。ただし、研修会参加時に資料代として、参加費をいただくこともあります。

『寄付はいるのですか？』
　社会貢献活動とは、寄付行為のみをいうわけではありません。
寄付行為も一つの方法ですが私達の願いは企業人として培った技術やノウハウをもとに、住みよい町づくりに参加していただくことです。
（したがって、入会に関して寄付は一切いりません）

『入会のメリットは？』
　入会された事業所へは、随時、事務局よりボランティア活動やＮＰＯ活動、他者の取り組み状況等の様々な社会貢献活動の情報提供を行う他、各種研修会の御案内をいたします。
　また、活動や研修会等は強制ではありませんので、参加・不参加は自由に選択できます。

「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」加入申込書

【入会申込日　令和　　年　　月　　日】

会　社　名		
所　在　地	〒 代表 TEL（　　）　　－ 代表 FAX（　　）　　－	
代　表　者	役　　職	
	氏　　名	
ネットワーク担当者	担当部署名	
	担当者名	役　職 氏　名
	担当者連絡先	E-mail
		ＴＥＬ（　　）　　－ ＦＡＸ（　　）　　－
活動内容 活動中であれば御記入ください。どのような活動でも結構です。		

－ 事務局 －　　社会福祉法人　山口県社会福祉協議会　地域福祉班
〒753-0072　山口市大手町９番６号　山口県社会福祉会館内
TEL（０８３）９２４－２８２８ FAX（０８３）９２４－２８４７

「山口県企業等社会貢献活動ネットワーク」事業所一覧

企　業　名	電 話 番 号	郵便番号	住　　所
下関自動車整備協同組合	083-248-2622	752-0927	下関市長府扇町１番５３号
日本郵便株式会社　滝部郵便局	083-782-0350	759-5599	下関市豊北町滝部855-2
下関駅西ワシントンホテルプラザ	083-261-0410	750-0067	下関市大和町１丁目４－１
日本郵便株式会社　下関東郵便局	083-253-3392	751-8799	下関市山の田東町12番25号
下関商業開発株式会社　シーモール下関専門店街	083-232-1118	750-0025	下関市竹崎町４丁目４番８号
株式会社下関大丸	083-233-3145	750-8503	下関市竹崎町四丁目４番１０号
株式会社西眼	083-256-5888	751-0886	下関市石原253-5
日本郵便株式会社　豊田郵便局	083-766-0300	750-0499	下関市豊田町大字殿敷1917-4
住友生命保険相互会社 山口支社	083-231-3397	750-0016	下関市細江町1-2-7 住友生命下関ﾋﾞﾙ5F
宇部興産コンサルタント株式会社	0836-44-1170	759-0206	宇部市大字東須恵3897-2
テクノUMG株式会社	0836-22-4510	755-8580	宇部市大字沖宇部字沖の山 525-14
新光産業株式会社	0836-45-1111	759-0297	宇部市大字際波 1440
海井医科器械株式会社　宇部営業所	0836-21-4111	755-0022	宇部市神原町２丁目 5-14
有限会社小郡印刷	083-972-0071	754-0002	山口市小郡下郷 1511-4
中国労働金庫 山口支店	083-920-5200	753-0072	山口市泉都町７－８
日本郵便株式会社　堀郵便局	0835-52-0300	747-0299	山口市徳地堀 1659-3
日本郵便株式会社　山口中央郵便局	083-922-0150	753-8799	山口市中央１丁目１番１号
株式会社コア	083-932-1300	753-0075	山口市中園町7-40
リコージャパン株式会社　中国営業本部　山口支社	083-973-6411	754-0028	山口市小郡給領町1番20号
明治安田生命　山口営業所	083-922-1894	753-0814	山口市吉敷下東1-3-1 山陽ﾋﾞﾙ吉敷 ４Ｆ
株式会社マルニ	083-925-1111	753-0037	山口市道祖町 7-13
西中国信用金庫　小郡支店	083-973-2260	754-8610	山口市小郡下郷 1201
名鉄観光サービス株式会社　山口支店	083-923-2600	753-0074	山口市中央３丁目１－７
特別養護老人ホーム 梅光苑	083-986-2056	747-1221	山口市鋳銭司 2361番地の3
生活協同組合コープやまぐち　本部	083-995-3600	753-0872	山口市小郡上郷901－21
福祉生活協同組合 さんコープ	083-934-9505	753-0021	山口市桜畠２丁目 2312番8
アクサ生命保険株式会社　山口支社	083-924-9427	753-0074	山口市中央５丁目 7-3
ＫＤＤＩ株式会社　山口衛星通信センター	083-929-1400	753-0302	山口市仁保中郷字原 123
東京海上日動火災保険株式会社　山口支店	083-974-1880	754-0021	山口市小郡黄金町7-43 ＴＫビル4F
協和建設工業株式会社	0838-22-0928	758-0011	萩市大字椿２３７０番地

（令和5年4月1日現在）

企　業　名	電 話 番 号	郵便番号	住　　所
福田サイクル	0835-23-8300	747-0064	防府市大字高井 541
山陽建設工業株式会社	0835-23-2441	747-0825	防府市大字新田 532-1
日本郵便株式会社　防府郵便局	0835-22-0890	747-8799	防府市佐波二丁目 11-1
ヘアメイクＢｅ美	0835-22-8076	747-0811	防府市車塚町 9-22
ルモンド ヴェロ	0835-23-2930	747-0046	防府市千日１丁目 6番6-2号
フラワースリッパ	0835-22-1075	747-0062	防府市大字上右田 329-2
中村建設株式会社	0835-22-3131	747-0821	防府市警固町 1-6-39
イオンリテール株式会社イオン防府店	0835-24-5721	747-0802	防府市中央町 1-3
リコージャパン株式会社　中国営業本部　山口支社　周南事業所	0833-43-2121	744-0023	下松市大字末武中 4-1
山口ネットワークス	0833-48-0111	744-0008	下松市新川一丁目3番6号
下松商業開発株式会社	0833-45-1100	744-8521	下松市中央町２１－３
ＪＡ山口東 高森支所	0827-84-1101	742-0417	岩国市周東町大字下久原 1045-1
株式会社藤川興業所	0827-43-1128	741-0062	岩国市岩国３丁目７番７号
株式会社ミコー食品	0827-83-1500	742-0413	岩国市周東町上久原324-5
俵山温泉合名会社	0837-29-0001	759-4211	長門市俵山 5113
日本郵便株式会社　長門郵便局	0837-22-2232	759-4199	長門市東深川 894-1 （駅前区）
柳井クルーズホテル	0820-23-6000	742-8666	柳井市南町４丁目1-1
株式会社仲合	0820-22-1488	742-0031	柳井市南町６丁目14-3
瀬戸内部品株式会社　山口工場	08396-5-0316	754-0122	美祢市美東町大字真名200番地
周南マリコム株式会社	0834-21-0367	745-0047	周南市入船町 2-3
ぷらねっと	0834-33-2111	745-0025	周南市築港町7-8ぷらねっとビル３階
日本郵便株式会社　鹿野郵便局	0834-68-2000	745-0399	周南市鹿野鹿野上 3191-3
有限会社レンタックス	0834-33-9488	746-0034	周南市富田2-3-25
大和證券株式会社　徳山支店	0834-21-5601	745-8611	周南市みなみ銀座１丁目１番地
株式会社シマヤ	0834-32-7771	745-0043	周南市都町 1-57
三井住友海上火災保険株式会社　山口支店	083-974-3186	754-0014	山口市小郡高砂町2-8　AZURE新山口4F
田辺三菱製薬工場株式会社小野田工場	0836-83-8900	756-0054	山陽小野田市大字小野田 7473-2
医療法人健生会　いのうえ内科	0836-81-1158	756-0836	山陽小野田市須恵一丁目4番10号
キッショウ株式会社	0820-52-2334	742-1502	熊毛郡田布施町波野 1339-1

市町社会福祉協議会事務局一覧表（山口県）

市町名 （支部・支所）	〒	所　　在　　地		ＴＥＬ	ＦＡＸ
下関市(本所)	751-0823	下関市貴船町三丁目4番1号	下関市社会福祉センター内	083-232-2001	083-232-1522
菊川支所	750-0313	下関市菊川町大字田部747番地2		083-287-0126	083-287-0999
豊田支所	750-0424	下関市豊田町大字矢田194番地		083-766-0641	083-766-2190
豊浦支所	759-6301	下関市豊浦町大字川棚6895番地1		083-774-1122	083-774-3528
豊北支所	759-5511	下関市豊北町大字滝部3140番地1		083-782-1745	083-782-0501
宇部市	755-0033	宇部市琴芝町二丁目4番20号	宇部市総合福祉会館内	0836-33-3131	0836-22-4393
山口市 （本所・北部支所）	753-0035	山口市上竪小路89番地1	山口しあわせプラザ内	083-934-3538	083-928-3073
南部支所	754-0002	山口市小郡下郷1437番地6		083-941-5377	083-973-0611
秋穂出張所	754-1101	山口市秋穂東6570番地	秋穂歴史民俗資料館内	083-984-2549	083-984-2579
阿知須出張所	754-1277	山口市阿知須2740番地		0836-66-2000	0836-66-0003
徳地出張所	747-0231	山口市徳地堀1561番地1		0835-52-0100	0835-52-0100
阿東出張所	759-1421	山口市阿東地福上1697番地		083-952-0294	083-952-0690
萩市(本所)	758-0041	萩市大字江向510	萩市新総合福祉センター内	0838-22-2289	0838-22-2026
田万川事務所	759-3112	萩市大字下田万1036番地	萩市田万川総合事務所内	08387-2-0277	08387-2-0287
須佐事務所	759-3411	萩市大字須佐4570番地5	萩市須佐総合事務所内	08387-6-2204	08387-6-3906
むつみ事務所	758-0304	萩市大字吉部上3201番地8	萩市むつみ地域 世代間交流拠点施設内	08388-6-0237	08388-6-0772
福栄事務所	758-0212	萩市大字福井下3999番地6	萩市福栄コミュニティセンター内	0838-52-0338	0838-52-0340
川上事務所	758-0141	萩市川上4462番地1	萩市川上総合事務所内	0838-54-2645	0838-54-2647
旭事務所	753-0101	萩市大字佐々並2494番地2		0838-56-0856	0838-56-0857
防府市	747-0026	防府市緑町1丁目9－2	防府市文化福祉会館内	0835-22-3907	0835-25-1388
下松市	744-0078	下松市西市二丁目10番16号	下松福祉センター内	0833-41-2242	0833-41-2330
岩国市 （本部・岩国支部）	740-0018	岩国市麻里布町7丁目1番2号		0827-22-5877	0827-22-2815
由宇支部	740-1428	岩国市由宇町中央一丁目8番35号		0827-63-3022	0827-63-3544
玖珂支部	742-0392	岩国市玖珂町4933番地2	玖珂中央コミュニティセンター 2階	0827-82-3231	0827-82-5449
本郷支部	740-0602	岩国市本郷町本郷2094番地		0827-75-2355	0827-75-2947
周東支部	742-0417	岩国市周東町下久原626番地8		0827-84-1100	0827-84-4911
錦支部	740-0724	岩国市錦町広瀬6487番地の4		0827-72-2211	0827-72-2213
美川支部	740-0502	岩国市美川町四馬神1057番地	美川コミュニティセンター内	0827-76-0069	0827-76-0071
美和支部	740-1232	岩国市美和町西畑135番地1		0827-96-0600	0827-96-0431

市町社会福祉協議会事務局一覧表（山口県）

市町名 （支部・支所）	〒	所　　在　　地		ＴＥＬ	ＦＡＸ
光市	743-0011	光市光井二丁目2番1号	光市総合福祉センター内	0833-74-3020	0833-74-3073
長門市	759-4101	長門市東深川1321番地1		0837-22-8294	0837-22-4340
三隅支所	759-3802	長門市三隅中1473番地	三隅保健センター内	0837-43-2851	0837-43-2851
日置支所	759-4401	長門市日置上5914番地3		0837-37-3937	0837-37-4937
油谷支所	759-4503	長門市油谷新別名10803番地		0837-32-0931	0837-32-2810
柳井市	742-0031	柳井市南町三丁目9番2号		0820-22-3800	0820-23-1107
美祢市(本部)	759-2212	美祢市大嶺町東分320番地1		0837-52-5222	0837-52-0529
美東地域 福祉センター	754-0211	美祢市美東町大田5870番地1		08396-2-1686	08396-2-2200
秋芳地域 福祉センター	754-0511	美祢市秋芳町秋吉5313番地		0837-62-0322	0837-62-1500
周南市(本部 兼　徳山支部)	745-8529	周南市速玉町3番17号	周南市徳山社会福祉センター内	0834-22-2115	0834-22-2116
新南陽支部	746-0014	周南市古川町1番17号	周南市 新南陽総合福祉センター内	0834-62-4981	0834-62-6304
熊毛支部	745-0663	周南市大字熊毛中央町3番7号		0833-92-0027	0833-91-5480
鹿野支部	745-0302	周南市大字鹿野上10910	コアプラザかの内	0834-68-2998	0834-68-2968
山陽小野田市	756-0814	山陽小野田市千代町一丁目2－28	山陽小野田市 中央福祉センター内	0836-81-0050	0836-81-0057
山陽支所	757-0005	山陽小野田市大字鴨庄92番地		0836-72-1813	0836-73-2260
周防大島町	742-2106	大島郡周防大島町大字小松125-2	しまとぴあスカイセンター内	0820-74-2948	0820-74-2988
久賀地域福祉 活動センター	742-2301	大島郡周防大島町大字久賀5058	久賀総合センター内	0820-72-1102	0820-72-1102
大島地域福祉 活動センター	742-2106	大島郡周防大島町大字小松125-2	しまとぴあスカイセンター内	0820-74-3305	0820-74-2988
東和・橘地域福祉 活動センター	742-2806	大島郡周防大島町大字西安下庄3920-21	たちばなケアプラザ内	0820-77-0190	0820-77-2250
和木町	740-0061	玖珂郡和木町和木2丁目15-22		0827-52-8644	0827-53-2822
上関町	742-1402	熊毛郡上関町大字長島617-10		0820-62-0695	0820-62-0696
田布施町	742-1517	熊毛郡田布施町中央南16番1		0820-53-1103	0820-53-1105
平生町	742-1102	熊毛郡平生町大字平生村618番地の2		0820-56-8000	0820-56-8020
阿武町	759-3622	阿武郡阿武町大字奈古3081番5		08388-2-2615	08388-2-3615
県社協	753-0072	山口市大手町9番6号	ゆ～あいプラザ 山口県社会福祉会館内	083-924-2777	083-924-2792

―― ボランティア情報メールマガジン ――

「ボラジン」登録会員募集！

ボランティアに関する情報を、毎月２回配信します。
アドレスをお持ちならどなたでも！
無料のメールマガジンです。
登録も停止もカンタンです。ぜひご利用ください。

＊＊

配信内容／ボランティアに関する募集・講座・研修会などの案内、その他の関連情報など。
配信周期／原則として、毎月第１、３木曜日（月２回）配信予定です。
登録方法／山口県社会福祉協議会のホームページから登録できます。

＊＊

URL「 https://www.yamaguchikensyakyo.jp/」にアクセス
➡ 画面下方へスクロール「**どんな地域福祉活動が行われているのか知りたい**」をクリック
➡ ボランティア活動の「**山口県ボランティアセンターメールマガジン「ボラジン」利用のご案内**」をクリック
➡ 「**「ボラジン」利用のご案内**」の画面にて、ご登録下さい。

※携帯電話でのご利用の場合、字数制限で全文が受信出来ない場合があります。

お問い合わせはこちらへ

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会
地域福祉部　地域福祉班
e-mail　chiiki@yg-you-i-net.or.jp
URL　http://www.yamaguchikensyakyo.jp
〒753-0072
山口県山口市大手町９番６号
ゆ～あいプラザ　山口県社会福祉会館内
TEL　083-924-2828
FAX　083-924-2847

配信するボランティア情報も募集しています！

☆ボランティア情報をお持ちの方は上記問い合わせ先へご連絡下さい。

令和５年度

https://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険　検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり）　団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類＼プラン			基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円（限度額）		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円		
		外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額		4,000円		
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償
	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5億円（限度額）		
年間保険料			350円	500円	550円

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

商品パンフレットはコチラから

（ふくしの保険ホームページ）

＜重 要＞

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆中途でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お１人につきいずれかのプラン１口のみとなります。

ボランティア行事用保険（傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険）

送迎サービス補償（傷害保険）

福祉サービス総合補償（傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険（オプション））

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者　社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03（3349）5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店　株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03（3581）4667
受付時間：平日の 9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

〈SJ22-12223 より抜粋して作成〉

令和５年度

スケールメリットを活かした割安な保険料で充実補償をご提供します！

ホームページでも内容を紹介しています
https://www.fukushihoken.co.jp



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

（賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険）

❶ 基本補償（賠償・見舞費用）

保険期間１年

▶保険金額

		基本補償（A型）	見舞費用付補償（B型）
賠償事故に対応	身体賠償（１名・１事故）	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償（１事故）	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償（期間中）	200万円	200万円
	うち現金支払限度額（期間中）	20万円	20万円
	人格権侵害（期間中）	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失（期間中）	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償（期間中）	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用（期間中）	500万円	500万円
	被害者対応費用（１名につき）	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

- ●オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
- ●オプション2 ●施設の医療事故補償
  - ・医務室の医療事故補償
  - ・看護職の賠償責任補償
- ●オプション3 ●施設の借用不動産賠償事故補償
- ●オプション4 ●クレーム対応サポート補償
- **●オプション5 ●施設の感染症対応費用補償**

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

❶休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償

❷消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償

❸感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

❷ 個人情報漏えい対応補償　❸ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

（普通傷害保険）



❶ 入所型施設利用者の傷害事故補償

❷ 通所型施設利用者の傷害事故補償

❸ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

プラン3 職員等の補償

（労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険）



❶ 職員の労災上乗せ補償
使用者賠償責任補償

❷ 役員・職員の傷害事故補償

❸ 役員・職員の感染症罹患事故補償

❹ 雇用慣行賠償補償

プラン4 法人役員等の補償

（役員賠償責任保険）

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 **全国社会福祉協議会**

〈引受幹事保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL：03(3349)5137
受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）

取扱代理店 株式会社 **福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667
受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

（SJ22-12033 から抜粋）

令和５年度
企業ボランティア活動促進モデル事業所が行う
社会貢献活動の事例集

発　行　令和５年(２０２３年)８月
発行者　社会福祉法人　山口県社会福祉協議会
〒753-0072
山口県山口市大手町９－６
ＴＥＬ　083-924-2828
ＦＡＸ　083-924-2847
E-Mail　chiiki@yg-you-i-net.or.jp

この事例集は公益財団法人山口きらめき財団の助成金により作成されました。